

# 令和4年度 事業報告書



社会福祉法人 東松島市社会福祉協議会

|                                         |    |
|-----------------------------------------|----|
| I 基本方針 【総 括】 .....                      | 4  |
| II 重点事業 .....                           | 4  |
| III. 事業実施項目 .....                       | 7  |
| 1. 地域福祉事業拠点区分 .....                     | 7  |
| (1) 法人運営事業 .....                        | 7  |
| ① 理事会の開催 .....                          | 7  |
| ② 評議員会の開催 .....                         | 8  |
| ③ 評議員選任・解任委員会の開催 .....                  | 8  |
| ④ 監事監査 .....                            | 8  |
| ⑤ 正副会長・監事会議の開催 .....                    | 9  |
| ⑥ 支部長会議の開催 .....                        | 9  |
| ⑦ 賛助・特別会員の加入促進 .....                    | 9  |
| ⑧ 地域福祉推進中核拠点整備の推進 .....                 | 9  |
| ⑨ 組織マネジメントの強化 .....                     | 10 |
| ⑩ 「社協・生活支援活動強化方針」等の職員の共通理解の促進 .....     | 10 |
| ⑪ 地域福祉推進のための人材基盤強化策の実施 .....            | 10 |
| ⑫ コロナ禍における情報通信環境の整備 .....               | 11 |
| ⑬ 新型コロナウイルス感染対策の強化 .....                | 11 |
| ⑭ 行政との「パートナーシップ」の醸成 .....               | 11 |
| ⑮ その他 .....                             | 11 |
| (2) 地域福祉推進事業 .....                      | 16 |
| ① 東松島市地域福祉推進計画の推進(市との共同事業) .....        | 16 |
| ② 支え合い活動基盤整備事業 .....                    | 17 |
| ③ 地域の相談拠点づくり事業(ゆったりサロン) .....           | 18 |
| ④ ふれあいサロン活動推進事業 .....                   | 18 |
| ⑤ 地域見守り事業の推進(住民支え合いマップ・シルバーメイト事業) ..... | 21 |
| ⑥ 福祉のまちづくり支援事業の実施 .....                 | 21 |
| ⑦ 自治協議会(福祉部会)や市民センターとの連携の推進 .....       | 22 |
| ⑧ ノーマライゼーション普及事業の実施 .....               | 22 |
| ⑨ 特別支援学級への学用品等支給事業 .....                | 22 |
| ⑩ 子ども・若者の居場所づくり支援事業 .....               | 23 |
| ⑪ 心のケア促進事業 .....                        | 23 |
| ⑫ 東松島市民生委員・児童委員協議会の事務支援 .....           | 24 |
| ⑬ 各種福祉団体の事務支援 .....                     | 24 |
| ⑭ コロナ禍における福祉関係団体の連携・協働の推進 .....         | 25 |
| ⑮ 社福法人・社協連携による「地域における公益的な取組」の推進 .....   | 25 |
| ⑯ 情報発信力の強化 .....                        | 25 |
| ⑰ 災害時生活支援体制の整備 .....                    | 25 |

|                                    |    |
|------------------------------------|----|
| ⑮社会福祉大会の開催                         | 26 |
| ⑯防災・地域交流推進のためのテント配分事業              | 28 |
| ⑰東日本大震災復興支援活動の経験の伝承                | 28 |
| ⑱社協事業を通じたSDGsの推進                   | 28 |
| ㉒ヤングケアラーの支援                        | 28 |
| ㉓レクリエーション指導者養成事業                   | 28 |
| ㉔コロナ禍における孤立防止対策調査への協力              | 28 |
| ㉕総合的学習支援事業                         | 29 |
| ㉖火災見舞金支給事業の実施(自主事業)                | 29 |
| (3)生活支援体制整備事業(市委託業務)               | 30 |
| ①生活支援体制整備事業                        | 30 |
| (4)地域介護予防事業(市委託業務)                 | 33 |
| ①介護予防把握事業                          | 33 |
| ②介護予防普及啓発事業                        | 35 |
| ③地域介護予防活動支援事業                      | 36 |
| (5)共同募金事業(共同募金配分金による事業)            | 37 |
| ①東松島市共同募金委員会の運営                    | 37 |
| ②共同募金一般配分事業の実施                     | 37 |
| ③歳末たすけあい配分事業の実施                    | 38 |
| ④宮城県共同募金会配分事業                      | 38 |
| (6)ボランティアセンター事業                    | 39 |
| ①地域福祉・ボランティア活動へのきっかけづくり            | 39 |
| ②ボランティア登録団体助成事業                    | 40 |
| ③ボランティア・市民活動センター機能の充実              | 40 |
| ④生活支援ボランティア活動の事業推進(ひがまつあんしんサポート事業) | 43 |
| ⑤高校生ボランティア創出事業                     | 45 |
| (7)老人福祉センター運営事業(市委託業務)             | 45 |
| ①東松島市老人福祉センターの指定管理                 | 45 |
| ②老人福祉センター交流事業(ゆらり)                 | 46 |
| ③老人福祉センター教室の開催(各種交流事業)             | 46 |
| 2. 総合相談事業拠点区分                      | 47 |
| (1)生活困窮者自立促進支援事業(市委託業務)            | 47 |
| ①自立相談支援事業                          | 47 |
| ②家計相談支援事業                          | 57 |
| ③就労準備支援事業                          | 58 |
| ④コロナ禍における食糧支援の実施                   | 58 |
| ⑤「参加支援」推進のための連携・協働する場の整備           | 59 |
| ⑥金銭教育プログラムの実施                      | 59 |
| ⑦生活用品等支援事業(緊急を要する援護者への物品給付)の実施     | 59 |

|                                      |    |
|--------------------------------------|----|
| (2) 多機関の協働による包括的支援体制構築事業(市委託業務)..... | 60 |
| ①多機関の協働による包括的支援体制構築事業 .....          | 60 |
| ②包括的な支援体制づくりのための連携・協働する場の整備.....     | 61 |
| ③福祉なんでも相談窓口事業.....                   | 66 |
| ④部門間横断の相談支援体制づくり .....               | 67 |
| ⑤その他 .....                           | 68 |
| (3) 生活福祉資金貸付事業(県社協委託業務) .....        | 70 |
| ①生活福祉資金貸付事業の実施.....                  | 70 |
| (4) 生活安定資金貸付事業.....                  | 71 |
| ①生活安定資金貸付事業の実施 .....                 | 71 |
| ②一時援護資金貸付事業の実施.....                  | 71 |
| (5) 日常生活自立支援事業(県社協委託業務) .....        | 71 |
| ①日常生活自立支援事業(まもりーぶ)の実施 .....          | 71 |
| 3. 在宅介護事業拠点区分 .....                  | 72 |
| (1) 訪問介護事業 .....                     | 72 |
| ①訪問介護事業(介護保険サービス)の実施 .....           | 72 |
| ②訪問介護事業(障害福祉サービス)の実施 .....           | 72 |
| ③訪問介護事業(産前産後ヘルパー事業)の実施.....          | 72 |
| (2) 居宅介護支援事業.....                    | 73 |
| ①居宅介護支援事業の実施.....                    | 73 |
| (3) 新型コロナウイルス感染対策の強化(在宅介護事業共通) ..... | 73 |
| ①新型コロナウイルス感染対策の強化 .....              | 73 |
| 4. 被災者支援事業拠点区分.....                  | 74 |
| (1) 被災者サポートセンター運営事業(市委託業務) .....     | 74 |
| ①寄り添い型被災者生活支援の実施 .....               | 74 |
| ②復興支援ボランティアの受け入れ調整と派遣(コロナ・中止).....   | 75 |
| ③その他 .....                           | 75 |
| 5. 地域包括支援センター事業拠点区分 .....            | 76 |
| (1) 地域包括支援センター事業(市委託業務) .....        | 76 |
| ①包括的支援事業 .....                       | 76 |
| ②多機関協働による総合的な相談対応の推進 .....           | 82 |
| (2) 介護予防支援事業.....                    | 83 |
| ①介護予防ケアマネジメント.....                   | 83 |
| ②指定介護予防支援.....                       | 83 |
| (3) その他 .....                        | 83 |

## I 基本方針 【総括】

新型コロナウイルス感染症の世界的大流行から3年が経過し、経済・社会活動が少しずつ元の状態に戻りつつある中であっても、コロナ禍以前から地域の中で脆弱な生活基盤のもとで生活してきた人びとが抱える生活上の課題の長期化、深刻化が見られました。

失業などによる収入の減少、住居の維持の困難化など、生活困窮者の相談件数は前年度に引き続き高水準で推移し、孤立・孤独問題や家族関係の問題など、単独の支援機関では対応が難しい複雑化・複合化したケースについて相談支援包括化推進員が調整役を担うケースも同様の傾向を示しています。サロン活動や百歳体操についても感染拡大期に一部の団体が活動休止を余儀なくされ、再開後には参加を見合わせる住民も見られるなど、地域の支え合いの活動についても、常に感染リスクを意識しながら活動継続の判断を迫られる状況にありました。

このような中、令和4年度は、生活の困りごとを抱えて支援を必要とする人々や地域における住民主体の支え合い活動を支えるため、事業計画に掲げた重点事業5項目を中心に、前年度に続き、感染予防対策に工夫を講じながら、事業・活動を展開しました。

重点事業への取組み状況は次のとおりです。

## II 重点事業

### 1 コロナ禍を通じて顕在化した地域生活課題への対応

地域団体が自主運営する「いきいき百歳体操実施サークル」において、宮城県の「みやぎBA5対策強化宣言」期間中（8月5日～9月末日）に活動を休止した団体が一部ありました。このような中、本会は、感染予防の啓発チラシの作成・配布や他の好事例を紹介するなど、住民同士が主体的に感染リスクを判断しつつ、「つながり」を絶やさないように活動するための支援を行いました。また、宮城県による「高齢者デジタルデバйд解消支援事業」に協力し、百歳体操サークル向けのオンラインセミナーやいきいき百歳体操交流大会のオンライン開催など、デジタル機器を活用し、人との接触による感染リスクを下げながら、交流を継続するための取組を行いました。

相談支援分野においては、前年度に引き続き生活困窮者の相談件数が高水準で推移しました。相談支援員の1名減員の人員体制となりましたが、プランに基づき継続的に支援するケースや就労準備支援事業の対象者の増加、ハローワーク石巻との連携による就労支援ケースの増加などに対応し、支援の充実に努めました。また、フードパントリー事業により生活困窮者への食糧支援を積極的に行うとともに、フードドライブ事業を通じた生活困窮者問題への住民理解の促進と関係団体との連携強化を図りました。

令和2年3月25日からの2年半にわたり、新型コロナウイルス感染症の拡大により生活に困窮する世帯の生活を支えた生活福祉資金（緊急小口資金、総合支援資金）の特例貸付は令和4年9月末で終了しました。この間、延べ565人の相談に対応し、418人に対して総額133,830,000円の貸付を行いました。借受人の中にはその後の生活再建が思うように進まない人も多く、今後、償還困難な借受人への長期にわたる支援が課題となっています。

孤立・孤独問題や家族関係の問題など、単独の支援機関では対応が難しい複雑化・複合化したケースも前年度に引き続き多く見られ、相談支援包括化推進員が調整役を担う

ケースの件数も前年度同様に高い水準となりました。このような中で、孤立・孤独の問題を抱える人の居場所づくりの取組が市内においてはあまり見られないという現状が浮き彫りになり、この課題に取り組むため、ひきこもりや不登校等の子ども若者等の居場所づくり「ほっとスペース“いいっちゃ”」や親子が自由に過ごせる居場所づくり「ひがまっおやこの居場所」を実施しました。

## 2 地域共生社会の実現に向けた地域福祉推進基盤の強化

平成 30 年度から取組を始めた第 2 層協議体の設置・運営支援は、今年度、宮戸地域において新たに協議体設置に至りました。これにより、市民協働のまちづくりの基盤となる市内 8 つの自治協議会エリアの全てにおいて、地域住民や地域の福祉関係者等が地域課題を話し合う第 2 層協議体が設置されました。各地域においては、参加者同士の主体的な話し合いにより、高齢者の状況に関するアンケート調査や地域イベントへの参加による第 2 層協議体の活動紹介、地域課題の共有などの取組が行われました。

より身近な圏域での地域福祉活動を推進するため、C S W が自治会役員等に働きかけて、自治会や行政区圏域の地縁組織において住民自らが地域課題を話し合う地域支え合い会議については、前年度の 22 か所から 16 か所増え、38 か所まで設置が進みました。これにより、市内 70 の自治会エリアの半数以上で地域福祉推進基盤づくりが進んだこととなります。地域支え合い会議の主要な構成メンバーは、自治会長、民生委員、社協 C S W、相談支援包括化推進員、圏域の地域包括支援センター職員となっており、地域で見守りが必要な高齢者等の情報共有や支援の役割分担の確認、その他地域課題について共有する場となっています。この会議を通じて、参加者同士の顔の見える関係づくりが進み、さらに支援が必要な人の早期把握や住民と専門機関の円滑な連携の充実を図りました。さらにこの地域福祉推進基盤の強化を図るため、部門間横断の社協内まると連携会議において、地域支え合い会議や見守り活動を行う自治会（社協支部）への新たな助成制度の検討を進めました。令和 5 年度からモデル事業として実施する予定です。

「重層的支援体制整備事業」については、「第 3 期東松島市地域福祉推進計画」策定の過程において市との話し合いを進め、令和 5 年度からこれまでの本会の取組を活かしつつ同事業の移行準備事業に取り組むことになりました。

## 3 災害時福祉支援活動の基盤強化と震災被災者の「心のケア」「風化防止」

（災害時福祉支援活動の基盤強化）

令和 4 年 6 月 2 日に実施された宮城県議会環境・福祉委員会の県内調査において、全社協・政策委員会が要望事項として掲げている、災害救助法に「福祉」を加えることへの取組について県議会への説明を行い、要望実現に向けた働きかけを行いました。その結果、宮城県議会において「災害救助法における福祉の位置付けの明確化を求める意見書」が可決されました。

避難行動要支援者の個別避難計画については、「第 3 期東松島市地域福祉推進計画」策定過程において実施した地区懇談会、福祉・ボランティア関係団体等のヒアリングの機会を活用して課題の把握を行い、同計画の取組の一つとして位置付けました。

災害ボランティアセンター運営については、関係者間でのニーズ共有と運営スタッフの業務負担の軽減を図るために宮城県社会福祉協議会が令和 5 年度から導入する災害ボランティアセンター運営支援システム（kintone）の稼働に向け、説明会や研修会参加等の準備を行いました。

（震災被災者の「心のケア」「風化防止」）

震災被災者の「心のケア」については、被災者サポートセンター運営業務を通して、

災害公営住宅の戸別訪問を通じ、個々の住民が抱える生活課題の把握と相談機関へのつながりに取り組みました。また、住民同士のつながりや生きがいを目的とした「いきいき百歳体操」「ふれあいサロン」の支援、「フラワーアレンジメント教室」や音楽イベント「ジャズコンサート」などを開催し、心の復興の推進に努めました。

「風化防止」については、十分な作業時間の確保ができず、具体的な制作作業には至りませんでした。

#### 4 行政と協働した「第3期地域福祉推進計画」の策定

「第3期地域福祉推進計画」については、令和4年5月26日の市長及び本会会長の諮問に基づき、本会と市が東松島市地域福祉推進委員会を共同設置し、本会職員及び市職員からなる同計画ワーキンググループにより、行政との協働で策定作業を進めました。

策定にあたっては、市民アンケートや地区懇談会、福祉・ボランティア関係団体等のヒアリングを実施し、本会と市が東松島市における地域福祉の課題を共有して、共通の基本理念や基本目標、施策を計画に盛り込み、それぞれの役割を明確にしました。パブリックコメントを経て、令和5年3月13日付で東松島市地域福祉推進委員会委員長から市長及び本会会長に対して本計画の最終案とりまとめの答申が行われました。

#### 5 ガバナンス(組織統治)の強化と地域福祉活動拠点の整備

(ガバナンス(組織統治)の強化)

適正かつ健全な法人運営を進めるため、監査すべきポイントを整理したチェックシートを活用して、職員による日常業務の点検を行うとともに、監事監査規程に基づく定期監査及び決算監査を計画的に実施しました。

また、日常的な事務局運営において、毎週の連絡調整会議、月例の経営会議を開催して主要事業の進行管理と部門間の情報共有、事業遂行上の課題の把握と協議を行うこととしていましたが、経営会議については年4回の開催にとどまり、会議開催の時間の確保などの課題を残しました。

介護保険、障害福祉事業の経営については、令和4年度も資金収支が黒字となっており、現時点で財務上の問題はありますが、サービス提供責任者の定着等の人材確保が大きな課題となっています。

業務のデジタル化については、既に導入済の情報共有システム「kintone」の活用場面の拡大を図り、業務のデジタル化をさらに進めました。これにより、部門間、職員間の日常的な情報共有や業務効率の向上を図りました。

(地域福祉活動拠点の整備)

令和4年5月13日の正副会長会議での協議を経て、同日阿部会長が渥美市長と面談し、「矢本中央幼稚園跡地(建物・土地)貸与に関する要望書」を提出しました。その後、市福祉課、財政課、建設課の担当者と事務レベルでの協議を重ね、外部スロープの設置や玄関口の自動ドアの設置など、バリアフリー対策を含め、市の改修案に盛り込むべき内容についての具体的な事項の整理を行いました。

### Ⅲ. 事業実施項目

#### 1. 地域福祉事業拠点区分

##### (1) 法人運営事業

##### ① 理事会の開催

| 名称        | 時 期           | 議 題                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 出席者                   |
|-----------|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|
| 第1回<br>通常 | 6月3日          | 議案第1号 令和3年度事業報告及び計算書類等の承認について<br>議案第2号 評議員選任・解任委員会の招集及び評議員選任候補者の推薦について<br>議案第3号 職員等研修規程の制定について<br>議案第4号 令和4年度定時評議員会の招集について<br><b>【全議案原案可決】</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 理事<br>13人<br>監事<br>3人 |
| 第1回<br>臨時 | 9月30日         | 議案第5号 令和4年度東松島市社会福祉協議会会長表彰の被表彰者の審査について<br><b>【原案可決】</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 理事<br>12人<br>監事<br>3人 |
| 第2回<br>通常 | 11月25日        | 議案第6号 令和4年度資金収支第1次補正予算について<br>議案第7号 令和4年度東松島市在宅医療・介護連携推進事業業務について<br>議案第8号 債権の整理に関する規程の一部を改正する規程について<br>議案第9号 表彰規程の一部を改正する規程について<br>議案第10号 令和4年度第1回臨時評議員会の招集について<br><b>【全議案原案可決】</b><br>報告事項 ・会長の職務執行状況報告<br>・監事の監査結果の報告                                                                                                                                                                                                            | 理事<br>11人<br>監事<br>3人 |
| 第3回<br>通常 | 令和5年<br>3月17日 | 議案第11号 令和4年度資金収支第2次補正予算について<br>議案第12号 令和5年度事業計画及び資金収支予算について<br>議案第13号 評議員選任・解任委員会の招集及び評議員選任候補者の推薦について<br>議案第14号 (債)令和4年度被災者サポートセンター運営業務委託契約の締結について<br>議案第15号 (債)令和4年度東松島市生活支援体制整備事業業務委託契約の締結について<br>議案第16号 (債)令和4年度東松島市地域介護予防事業運営業務委託契約の締結について<br>議案第17号 (債)令和4年度東松島市在宅医療・介護連携推進事業業務委託契約の締結について<br>議案第18号 (債)令和4年度東松島市多機関協働事業業務委託契約の締結について<br>議案第19号 (債)令和2年度東松島市生活困窮者自立促進支援事業業務委託契約に係る変更契約の締結について<br>議案第20号 生活福祉資金貸付事務委託契約の締結について | 理事<br>13人<br>監事<br>3人 |

|  |  |                                                                                                                                              |  |
|--|--|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
|  |  | 議案第 21 号 役員等賠償責任保険契約の締結について<br>議案第 22 号 職員給与規程等の一部を改正する規程について<br>議案第 23 号 令和 4 年度第 2 回臨時評議員会の招集について<br><b>【全議案原案可決】</b><br>報告事項 ・ 監事の監査結果の報告 |  |
|--|--|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|

## ②評議員会の開催

| 名称      | 時 期                | 議 題                                                                                     | 出席者                |
|---------|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|
| 定時      | 6 月 24 日           | 議案第 1 号 令和 3 年度事業報告及び計算書類等の承認について<br><b>【原案可決】</b>                                      | 評議員 15 人<br>監事 3 人 |
| 第 1 回臨時 | 12 月 6 日           | 議案第 2 号 令和 4 年度資金収支第 1 次補正予算について<br><b>【原案可決】</b>                                       | 評議員 13 人<br>監事 2 人 |
| 第 2 回臨時 | 令和 5 年<br>3 月 27 日 | 議案第 3 号 令和 4 年度資金収支第 2 次補正予算について<br>議案第 4 号 令和 5 年度事業計画及び資金収支予算について<br><b>【全議案原案可決】</b> | 評議員 13 人<br>監事 3 人 |

## ③評議員選任・解任委員会の開催

- ・ 評議員の欠員により、中立的立場である外部委員の参加により評議員の選任を行う

|       | 実施時期               | 内 容                                   | 出席者            |
|-------|--------------------|---------------------------------------|----------------|
| 第 1 回 | 6 月 13 日           | 議案第 1 号 評議員の選任について<br><b>【議案原案可決】</b> | 委員 5 人、事務局 2 人 |
| 第 2 回 | 令和 5 年<br>3 月 17 日 | 議案第 2 号 評議員の選任について<br><b>【議案原案可決】</b> | 委員 4 人、事務局 2 人 |

## ④監事監査

- ・ 令和 3 年度決算並びに令和 4 年度における理事の業務執行状況及び財産状況等の監査を実施した。

| 監査の種類        | 実施時期               | 内 容                                            | 出席者               |
|--------------|--------------------|------------------------------------------------|-------------------|
| 定期監査<br>決算監査 | 5 月 20 日           | ・ 第 4 ・ 四半期監査(1 月 1 日～3 月 31 日)<br>・ 令和 3 年度決算 | 会長、監事 3 人、事務局 4 人 |
| 定期監査         | 7 月 28 日           | ・ 第 1 ・ 四半期監査(4 月 1 日～6 月 30 日)                | 会長、監事 3 人、事務局 4 人 |
| 定期監査         | 10 月 21 日          | ・ 第 2 ・ 四半期監査(7 月 1 日～9 月 30 日)                | 会長、監事 3 人、事務局 4 人 |
| 定期監査         | 令和 5 年<br>1 月 26 日 | ・ 第 3 ・ 四半期監査(10 月 1 日～12 月 31 日)              | 会長、監事 3 人、事務局 3 人 |

### ⑤正副会長・監事会議の開催

- ・本会の重要事項として、行政に対する要望活動を行うため開催した。

| 名称            | 実施時期  | 内 容                               | 出 席 者           |
|---------------|-------|-----------------------------------|-----------------|
| 第1回正副<br>会長会議 | 5月13日 | ・矢本幼稚園跡地貸与に関する東松島<br>市への要望書提出について | 会長、副会長<br>事務局3人 |

### ⑥支部長会議の開催

日時：7月5日 10時～

場所：東松島市コミュニティセンター

内容：(1)令和4年度社会福祉協議会事業計画について

(2)福祉のまちづくり事業について

(3)地域支え合い活動の取組について

(4)その他

- ・各種助成事業について
- ・ひがまつ・安心サポート事業について
- ・相談支援事業について

### ⑦賛助・特別会員の加入促進

- ・4月の自治会長会議に出席し、一般会費の納入について依頼した。また特別会員については、8月にダイレクトメール等により企業・団体に加入促進を図った。

会費の収納状況の推移

(円)

| 種類   | 会費    | 令和4年度  |            | 令和3年度  |            | 増減  |         |
|------|-------|--------|------------|--------|------------|-----|---------|
|      |       | 加入数    | 収納額        | 加入数    | 収納額        | 加入数 | 収納額     |
| 一般会員 | 1,200 | 11,254 | 13,504,000 | 11,211 | 13,452,400 | 43  | 51,600  |
| 賛助会員 | 3,000 | 36     | 106,000    | 38     | 113,000    | △2  | △7,000  |
| 特別会員 | 3,000 | 207    | 620,000    | 225    | 674,000    | △18 | △54,000 |

### ⑧地域福祉推進のための施設整備

- ・5月13日の正副会長会議での協議を経て、同日阿部会長が渥美市長と面談し、「矢本中央幼稚園跡地(建物・土地)貸与に関する要望書」を提出した。(千葉副会長、片岡副会長、阿部局長、千葉次長同席)
- ・その後、市福祉課、財政課、建設課の担当者と事務レベルでの協議を重ね、外部スロープの設置や玄関口の自動ドアの設置など、バリアフリー対策を含め、市の改修案に盛り込むべき内容についての具体的な事項の整理を行った。

## ⑨組織マネジメントの強化

### ■諸規程の制定・改廃

| 番号            | 規程名                            | 施行日   |
|---------------|--------------------------------|-------|
| 令和4年<br>規定第1号 | 育児・介護休業等に関する規則の一部を改正する規則       | 4月1日  |
| 令和4年<br>規定第2号 | 東松島市社協生活復興支援センター設置規程の一部を改正する規程 | 4月1日  |
| 令和4年<br>規定第3号 | 職員等研修規程                        | 6月15日 |
| 令和4年<br>規定第4号 | 債権の整理に関する規程の一部を改正する規程          | 12月1日 |
| 令和4年<br>規定第5号 | 表彰規程の一部を改正する規則                 | 12月1日 |

### ■不正着服事件にかかる弁済金(長期貸付金)の償還状況

- ・債権回収業務を弁護士に委託し、公正証書で定めた返済計画どおりの返済が行われた。
- ・令和4年4月から令和5年3月まで(①+②)・・・2,000,000円  
(内訳)

150,000円×12月 = 1,800,000円・・・・・・・・①

100,000円×2回(4月、11月) = 200,000円・・・・②

(返済状況)

令和5年3月末現在

|            | 金額          |
|------------|-------------|
| 長期貸付金の貸付総額 | 23,085,570円 |
| 前年度末の返済残額  | 7,830,570円  |
| 年度中の返済額    | 2,000,000円  |
| 年度末の返済残額   | 5,830,570円  |

### ■経営会議の開催

- ・事務局運営の基本方針、重要施策等を審議・決定するとともに、各部署相互の総合調整と情報共有のため毎月1回開催した。
- ・出席者：会長、事務局長、事務局次長、係長、所長等
  - ① 第1回経営会議 7月22日
  - ② 第2回経営会議 8月24日
  - ③ 第3回経営会議 9月21日
  - ④ 第4回経営会議 10月13日

## ⑩「社協・生活支援活動強化方針」等の職員の共通理解の促進

- ・未実施

## ⑪地域福祉推進のための人材基盤強化策の実施

受講者なし

## ⑫コロナ禍における情報通信環境の整備

- ・職員間のつながりを活性化する職場内SNSとしても活用できる情報共有ツール「k i n t o n e（キントーン）」を導入し、組織を横断した情報の共有に努めた。
- ・テレワーク環境を整備し、在宅勤務（2人）を試験的に行った。

## ⑬新型コロナウイルス感染対策の強化

- ・「新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」及び各種感染対策マニュアル等の遵守の徹底、5回のワクチン接種、職員の体調管理について職員内でチームを編成し、感染状況の把握と対策に向けて対応を図った。

※職員の感染者…6人

## ⑭行政との「パートナーシップ」の醸成

- ・本会与市で共同設置した東松島市地域福祉推進委員会及び本会職員及び市職員からなる同計画ワーキンググループの運営を通じて、東松島市における地域福祉の課題を共有し、共通の基本理念・基本目標を定めた第3期東松島市地域福祉推進計画の策定を推進した。

## ⑮その他

### ■顕彰関係（敬称略）

○令和4年度全国社会福祉大会（12月13日開催）においての受賞者

全国社会福祉協議会会長表彰

- ・永年勤続 土居恵美子

○令和4年度宮城県社会福祉大会（11月9日開催）においての受賞者

ア 宮城県知事表彰

- ・ボランティア等社会福祉奉仕者 中山勝文
- ・民間社会福祉団体 ミッフィークラブ

イ 宮城県社会福祉協議会会長表彰

- ・社会福祉協議会役職員功労 佐藤まき子

ウ 宮城県共同募金会会長表彰

- ・篤志寄附者 佐々木 章
- ・募金活動奉仕功労者 土井芳伸、菅原忠幸、安積強、及川和雄、山崎恵章、川田正人、宮崎哲士、土井紀雄、木村守、相澤勇一、安積雅隆、内海和則

エ 宮城県共同募金会会長感謝状

- ・篤志寄附者 小池康裕
- ・篤志寄附団体 東松島ライオンズクラブ、ササキストア 24
- ・募金活動奉仕功労者 真籠光政、遠藤英雄、菊地正明、関野満義、穴山盛幸、松本敏則、土井光夫

オ 宮城県民生委員児童委員協議会会長表彰

大槻きみ子、千葉ゆり子、菅原洋子、浅野喜一、高山文子、後藤隆善

カ 宮城県老人クラブ連合会会長表彰

- ・老人福祉事業功労者 鈴木栄
- ・優良老人クラブ 小野長生会
- ・社会貢献活動 東名はまぎく会

## ■寄附金品等の受納状況

- ・一般寄附金 11件 263,163円
- ・震災対応寄附金 9件 779,748円
- ・特定寄附金(学校支援) 2件 30,000円
- ・寄附物品 22件

内容: ①座布団②将棋盤一式・囲碁一式・麻雀パイ③掛布団・タオルケット④未使用切手⑤マスク・消毒セット⑥おむつ⑦文房具⑧衣類⑨タオル・バスタオル⑩車椅子⑪トイレットペーパー・ティッシュBOX⑫食料品

## ■福祉機器貸与事業

居宅において生活している障がい者又は高齢者等の日常生活を支援するため、福祉機器の貸与を行った。

- ・貸与実績…車いす 16人(内 居宅介護・地域包括支援センター経由 6人)  
※その他、小学校での福祉教育(キャップハンディ体験教室)での車いすの使用や  
コロナワクチン集団接種の際の車いす貸出

## ■主な社会福祉等関連組織への参画(会長)

### 1 東松島市関係

(1)東松島市民生委員推薦会/委員(任期:令和3年7月1日～令和7年1月11日)

①第1回推薦会 7月26日 午前10時～市役所101会議室

・令和4年12月の一斉改選に向け、後任の民生委員・児童委員(定数81人)候補者及び主任児童委員(同3人)の推薦候補者の選任を行った。

・地域の意向及び再任同意者56人(3人の主任児童委員含む)及び新任16人の委員合わせ72人を選任した。

②第2回推薦会 8月31日 書面開催

・民生委員・児童委員候補者1人(野蒜ヶ丘3丁目)の選任を行った。

③第3回推薦会 12月23日 午前10時30分～市役所101会議室

・民生委員・児童委員候補者2人(根古、中)の選任を行った。

(2)東松島市障害者総合支援協議会/会長(任期:平成3年4月1日～令和6年3月31日)

①令和4年度第1回全体会 5月31日 午後1時30分～市役所301会議室

②令和4年度第1回石巻圏域精神部会研修会 令和5年2月10日 午後2時～  
矢本西市民センター

③令和4年度第2回全体会 令和5年3月29日 午後1時30分～市役所301会議室

・令和4年度事業の中間報告として実施事業の進捗状況等について報告を受けた。

・令和5年度の事業計画(案)について審議し、原案どおり承認された。

(3)令和4年度「心の復興」事業補助金選定委員会/委員(任期:令和4年5月10日～令和5年3月31日)

①選定委員会 5月10日 市役所202会議室

・応募団体(8団体)によるプレゼンテーションを実施し、全団体が採択基準点数70点を超えたので、すべての団体を採択した。

(4)地域包括ケア推進会議/委員(任期:令和3年4月1日～令和6年3月31日)

①令和4年度東松島市地域包括ケア推進会議 7月22日 午後7時～市役所202会議室

・地域包括ケア推進会議を構成する在宅医療・介護連携協議会、認知症ケア連携会議及び地域支え合い推進委員会(社協)のこれまでの取組について報告を行った。

- ・議事事項として、(1)医療福祉サービス復興再生ビジョンの実績評価(2)地域包括ケア I C Tシステム導入に係る方針(案)について協議した。
  - ・特に、在宅医療・介護連携 I C Tシステムの導入について、どのシステムが適当なのか、利用者の個人情報保護へ配慮(認知機能が低下した者など)等について、質疑や意見が交わされ、両案とも原案のとおり承認された。
- (5) 東松島市地域公共交通活性化協議会/委員(任期:令和3年7月29日～令和5年3月31日)
- ①第1回地域公共交通活性化協議会 7月29日 午後2時～市役所202会議室
- ・議題として、(1)令和3年度事業報告(2)決算・会計監査報告(3)事業計画の一部変更について協議が行われ、いずれも原案のとおり承認された。
  - ・事業報告では、令和3年度のデマンド交通利用実績(土曜日除く)では、延べ利用者は、前年比2,457人増、一日当たり平均利用者は10.6人増の113.3人と増加した。また、土曜日利用者(令和元年10月から開始)においては、延べ利用者で前年比475人増の3,420人、1日当たり平均利用者は8.2人増の67.1人といずれ増加していることが報告され、事業報告及び決算は原案のとおり承認された。
  - ・事業計画の変更においては、エ運行日について、「月曜日から土曜日(日曜日、祝日、12月29日から1月3日までを除く)まで」を「月曜日から土曜日(日曜日、祝日、12月29日から1月3日までを除く)まで。ただし、運行に支障がある時はこの限りではない。」に改めるもの。大雨などの災害や夏祭りなどで利用できない場合を規定したもの。
- ②第2回地域公共交通活性化協議会 令和5年3月22日 午後2時～市役所202会議室
- ・報告事項として、ガソリンの高騰に伴う市補助金の増額に伴う予算の専決処分及び高齢者の運転免許返納者(利用料金100円)の令和4年4月から令和5年2月までの11カ月間で、10,940人(一月当たり利用者41.1人)と増加の傾向にあることが報告された。
  - ・また、協議事項として(1)令和5年度事業計画(案)(2)令和5年度予算(案)について協議が行われ、両案とも原案どおり承認された。
- (6) 東松島市交通安全防犯推進協議会/理事(令和3年4月1日～令和6年3月31日)
- ①令和4年度総会 4月8日 書面開催
- ・令和3年度事業報告、同収支決算及び令和4年度事業計画、同収支予算について書面による決議を行い、全議案が原案のとおり承認された。

## 2 社会福祉法人 宮城県社会福祉協議会関係

- (1) 評議員選任・解任委員会/委員(令和3年6月28日～令和5年度に関する定時評議員会終結の時)
- ①第9回委員会 6月17日 午後1時30分～ 県社協会議室
- ・白石圭太郎(富谷市・宮城県知的障害福祉協会役員)及び相澤秀彦(仙台市、宮城県職員(参事兼社会福祉課長))の2人を選任した。
- ②第10回委員会 令和5年1月20日 午後1時30分～県社協会議室
- ・木村伸裕(亘理町・宮城県老人福祉施設協議会役員)及び高橋壽一(栗原市、宮城県老人クラブ連合会役員)の2人を選任した。
- (2) 宮城県社会福祉協議会「第三期地域福祉推進計画」策定アドバイザー(令和4年11月2日～策定終了まで)
- ①中間案に対する意見 12月16日提出
- ②中間案に対する各アドバイザーの意見による中間案の修正に対する意見提出 令和5年1月19日提出➡最終案確定(令和5年2月13日)

### 3 社会福祉法人 全国社会福祉協議会関係

#### (1) 地域福祉推進委員会/副委員長(任期:令和3年4月1日～令和5年3月31日)

##### ① 総会

○第1回総会 5月18日 午後1時30分～全社協会議室

- ・協議事項として、①令和3年度事業報告②同決算③令和4年度事業計画④同予算について原案のとおり承認した。また、⑤福祉救援活動資金援助制度運営要綱の改正が行われ、市の町村社協に災害VCが設置された場合は、一律20万円を支給することとした。
- ・欠員となっている副委員長1人に甲能邦浩長崎県社協事務局次長兼地域福祉部長を選任した。

○第2回総会 令和5年3月6日 午後1時30分～全社協会議室

- ・市区町村社協の令和5年度事業計画・予算編成の参考に供するため、例年より早く令和5年度事業計画(案)及び予算(案)について協議し、情報の提供を行った。
- ・また、令和5年度における各社協での重点事項としてとして、「連携・協働の場」としての取り組みを入れることについて意見交換を行った。

##### ② 正副委員長会議

第1回 7月4日 午後1時30分～WEB会議

第2回 10月11日 午後3時～全社協会議室

第3回 令和5年2月13日 午後2時～全社協会議室

##### ③ 常任委員会

第1回常任委員会 5月16日 午前10時30分～WEB会議

第2回常任委員会 10月20日 欠席(コロナ濃厚接触者)

第3回常任委員会 12月26日 欠席

第4回常任委員会 令和5年2月20日 午後1時30分～全社協会議室

#### (2) 政策委員会/幹事(任期:令和3年5月28日～令和5年3月31日)

##### ① 総会 6月20日 午後3時～全社協会議室

- ・令和3年度事業報告及び決算、令和4年度事業計画・予算について審議し、原案のとおり承認された。また、令和5年度税制・社会福祉制度・予算に対する要望について及び災害時福祉支援活動の強化に向けた検討会報告書について協議・説明が行われた。

##### ② 幹事会

第1回幹事会 4月28日 午後1時30分～全社協会議室

第2回幹事会 6月20日 総会終了後～全社協会議室

第3回幹事会 8月25日 午後1時30分～全社協会議室

第4回幹事会 10月11日 午後1時30分～全社協会議室

第5回幹事会 12月22日 欠席

第6回幹事会 令和5年2月24日 午後3時～全社協会議室

### 4 社会福祉法人 宮城県共同募金会関係

#### (1) 宮城県共同募金会評議員(任期:令和3年10月22日～令和6年度に関する定時評議員会終結の時)

①第230回評議員会 6月23日 午後1時30分～仙台市宮城野区

②第231回評議員会 12月19日 午後1時30分～仙台市宮城野区

③第232回評議員会 令和5年3月2日 午後1時30分～仙台市宮城野区

## 5 その他

(1) 石巻定住自立圏共生ビジョン懇談会/副座長(任期:令和4年7月12日～令和6年7月11日)

① 令和4年度第1回懇談会 7月12日 午後6時30分～ 石巻市防災センター2階 多目的ホール

- ・ 懇談会は、石巻圏域の三大都市圏への人口流出を食い止め、地方圏における定住の受け皿を形成することが目的。ビジョンの策定あたり民間企業やNPO法人等をはじめとした関係者から様々な意見を幅広く徴取することとしている。
- ・ 座長及び副座長の選任が行われ、座長に梅山光広(石巻専修大学教授)、副座長に阿部英一(東松島市社協会長)、遠藤琢磨(女川町観光協会事務局長)が選任された。
- ・ 以下の分科会に分かれて、テーマごとの課題の抽出と解決策について懇談した。

①医療福祉分科会②教育分科会③産業分科会④まちづくり分科会

② 令和4年度第2回懇談会 7月25日 午後6時30分～ 石巻市防災センター2階 多目的ホール

- ・ 前回懇談会の報告及びその対応について協議し、10月頃をめどにビジョンの公表を行う。

## (2) 地域福祉推進事業

### ① 東松島市地域福祉推進計画の推進(市との共同事業)

#### ■ 東松島市地域福祉推進委員会の開催(第3期地域福祉推進計画策定経過)

| 開催月日           | 会議事項                                                                                                                                                                                                                                               |
|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5月26日          | <b>令和4年度第1回地域福祉推進委員会の開催</b><br><b>【諮問】</b> 市長及び社協会長から地域福祉推進委員会委員長へ諮問書を提出「第3期東松島市地域福祉推進計画(地域福祉計画・地域福祉活動計画)の策定について」<br>(1) 第2期計画の進捗状況の報告<br>(2) 第3期計画策定のポイントについて<br>(3) 第3期計画の策定スケジュールについて<br>(4) 第3期計画策定に係る市民アンケートについて<br>(5) 第3期計画策定に係る団体ヒアリングについて |
| 8月23日          | <b>令和4年度第2回地域福祉推進委員会の開催</b><br>(1) 第3期東松島市地域福祉推進計画策定方針について<br>(2) 第3期東松島市地域福祉推進計画構成について<br>(3) 第3期東松島市地域福祉推進計画策定スケジュールについて                                                                                                                         |
| 12月8日          | <b>令和4年度第3回地域福祉推進委員会の開催</b><br>(1) 市民アンケートについて<br>(2) 地区懇談会及び団体ヒアリングについて<br>(3) 第3期計画における基本構想及び骨子案について                                                                                                                                             |
| 令和5年<br>2月15日  | <b>令和4年度第4回地域福祉推進委員会の開催</b><br>(1) 第3期計画素案について                                                                                                                                                                                                     |
| 2月17日<br>～3月2日 | パブリックコメントの実施                                                                                                                                                                                                                                       |
| 3月9日           | <b>令和4年度第5回地域福祉推進委員会の開催</b><br>(1) 第3期地域福祉推進計画(最終案)について                                                                                                                                                                                            |
| 3月13日          | 答申                                                                                                                                                                                                                                                 |

#### ■ 地域福祉推進委員会委員の選任

- ・第2回地域福祉推進委員会において、令和元年8月に委嘱した委員の任期満了(3年)に伴い、新委員18人を選任し、市が策定する「地域福祉計画」と社協が策定する「地域福祉活動計画」を共同で一体策定するため、渥美市長及び阿部社協会長からそれぞれの計画に合わせた委嘱状を交付した。

#### ■ 計画策定に係る基礎データの収集

- ・「東松島市の地域福祉に関するアンケート」(令和4年7月実施。18歳以上1,500人(無作為抽出)有効回答数597票(39.8%))の集計・分析作業(市福祉課)が行われ、11月に「東松島市の地域福祉に関するアンケート調査結果報告書」として、とりまとめを行った。
- ・また、社協が中心となり自治協議会単位の8地域で地域福祉座談会を開催し、地域の現状や課題等についてワークショップ形式で地域住民(102人)の意見を聴取した。

| 地 区 | 参加人数 | 開催日      | 開催場所      |
|-----|------|----------|-----------|
| 矢本東 | 14   | 9 月 26 日 | 矢本東市民センター |
| 矢本西 | 14   | 9 月 22 日 | 矢本西市民センター |
| 大曲  | 12   | 9 月 28 日 | 大曲市民センター  |
| 赤井  | 16   | 9 月 14 日 | 赤井市民センター  |
| 大塩  | 14   | 9 月 22 日 | 大塩市民センター  |
| 小野  | 9    | 8 月 26 日 | 鳴瀬庁舎      |
| 野蒜  | 14   | 9 月 20 日 | 野蒜市民センター  |
| 宮戸  | 9    | 8 月 30 日 | 宮戸市民センター  |

- ・さらに、民生委員児童委員協議会やボランティア団体、サロン実施サークル、当事者(支援)団体(子育て、老人クラブ、障がい者)など9団体(46人)から意見聴取を行い、それぞれの地域や団体が抱える課題の把握と解決策について、意見のとりまとめを行った。

| 団体名           | 参加人数 | 開催日      | 開催場所       |
|---------------|------|----------|------------|
| 民生委員児童委員協議会   | 6    | 10 月 5 日 | 市役所南庁舎     |
| 子育て支援関係者      | 9    | 9 月 29 日 | 老人福祉センター   |
| いきいき百歳体操サークル等 | 9    | 10 月 3 日 | コミュニティセンター |
| 身体障害者福祉協会等    | 4    | 9 月 14 日 | 老人福祉センター   |
| 東松島福寿草福祉会     | 2    | 10 月 4 日 | サポートセンター   |
| てあわせのはら石巻     | 1    | 10 月 6 日 | 老人福祉センター   |
| 障害相談支援事業所     | 4    | 10 月 7 日 | 老人福祉センター   |
| ボランティア団体      | 8    | 10 月 4 日 | 老人福祉センター   |
| 老人クラブ連合会      | 3    | 9 月 22 日 | 老人福祉センター   |

#### ■ワーキンググループの運営

- ・ワーキンググループ会議を計 16 回開催し、収集したデータの取りまとめや関連計画などの調査のほか、推進計画を策定するための施策の検討を行った。

### ②支え合い活動基盤整備事業

#### ■社協内まるごと連携会議の開催(7 回開催)

- ・社協支部が抱える課題は何か、社協は支部にどのような支援ができるのか、社協支部支援のあり方等について、本会各部署から選任した職員により検討を行い、令和 5 年度から実施する支援事業の要綱づくりをすすめた。

#### ■小地域(第 3 層圏域)での地域支え合い会議の開催及び参加(38 か所)

- ・より身近な圏域での地域福祉活動を推進するため、自治会や行政区圏域の地縁組織を単位とした話し合いの場づくりと住民主体の福祉活動の推進に取組んだ。また、自治会等での地域生活課題を共有する会議に参加した。
- ・小地域での地域支え合い会議(自治会及び行政区等)は、以下の 38 か所で実施し、自治会長、民生委員、社協 C S W、相談支援包括化推進員、圏域の地域包括支援センター職員などが参加した。

- (1) 赤 井 地 域 7 地区(上区、中区、下区、南西(よりそいの会)、赤井駅前、南新町、柳区)
- (2) 大 曲 地 域 8 地区(大曲、五味倉、横沼、上納、筒場、貝殻塚一、貝殻塚二、貝田)
- (3) 矢本東地域 8 地区(関の内西、関の内三、作田浦(楽楽会)、谷地、下小松、あおい地区(見守り部会)、下町四、下浦)
- (4) 矢本西地域 1 地区(河戸)
- (5) 大 塩 地 域 2 地区(塩入支え合い会議、塩入シニアの会)

- (6)小 野 地 域 7 地区(小野上、新道町内会、川下、往還上、往還下、平岡、根古)  
 (7)野 蒜 地 域 4 地区(亀岡、東名、野蒜ヶ丘一丁目、野蒜ヶ丘二丁目)  
 (8)宮 戸 地 域 1 地区(里浜)

### ③地域の相談拠点づくり事業(ゆったりサロン)

- ・コロナ禍のため中止とした。

### ④ふれあいサロン活動推進事業

■地域の身近な場所で住民が自主的・主体的に活動を行う「ふれあいサロン」活動団体の把握と活動団体の事業運営に対して助成金を交付し、小地域での福祉活動の活性化を図った。

- ・登録団体：109 団体
- ・東松島市財源分「通いの場事業費」助成金の交付：54 団体 4,308,899 円
- ・社協財源分「小地域福祉活動事業費」助成金の交付：9 団体 149,000 円

■ふれあいサロン登録団体及び「ふれあいサロン活動助成金」交付先

| 番号 | 地区  | 団体名            | 助成金(円)  |    |
|----|-----|----------------|---------|----|
|    |     |                | 市       | 社協 |
| 1  | 野蒜  | かたくり会          | 46,000  | -  |
| 2  | 矢本西 | 三角公園自治会いきいき三燦会 | 96,000  | -  |
| 3  | 小野  | 川下ふれあいサロン      | -       | -  |
| 4  | 大塩  | 裏沢いきいきほっとサロン   | 72,000  | -  |
| 5  | 矢本西 | 爺・婆まけん隊        | 72,000  | -  |
| 6  | 大曲  | ヘルシーカフェあがらいん茶屋 | 96,000  | -  |
| 7  | 宮戸  | ほっこり常楽会        | -       | -  |
| 8  | 赤井  | 105 ピンピン体操の会   | 63,000  | -  |
| 9  | 赤井  | 南三区なごみ会        | 82,000  | -  |
| 10 | 矢本東 | はばたけ百歳体操       | 67,500  | -  |
| 11 | 矢本東 | あおい元気サークル      | 120,000 | -  |
| 12 | 矢本東 | なごみ百歳体操        | 110,000 | -  |
| 13 | 矢本西 | 笑母倶楽部          | -       | -  |
| 14 | 矢本東 | 下小松地区自治会       | 40,000  | -  |
| 15 | 矢本東 | 下町べっぴん百歳体操     | 120,000 | -  |
| 16 | 赤井  | 柳西区はまなす会       | -       | -  |
| 17 | 小野  | ひまわりの会         | -       | -  |
| 18 | 野蒜  | スマイル元気会        | 96,000  | -  |
| 19 | 赤井  | にこにこサロン        | -       | -  |
| 20 | 矢本東 | やよい会           | -       | -  |
| 21 | 矢本西 | にっこり百歳体操       | 120,000 | -  |
| 22 | 大塩  | 中自治会お茶っこ飲みの会   | -       | -  |
| 23 | 大曲  | 百歳体操よつばの会      | 58,000  | -  |
| 24 | 小野  | 笑顔の会           | -       | -  |
| 25 | 矢本東 | あいサロンぽっぽ       | 96,000  | -  |
| 26 | 野蒜  | チーム楽楽楽         | 96,000  | -  |
| 27 | 大塩  | なんだ坂こんな坂サークル   | 107,500 | -  |

|    |     |                               |         |        |
|----|-----|-------------------------------|---------|--------|
| 28 | 野蒜  | いきいき会                         | 96,000  | -      |
| 29 | 矢本東 | カトレア会                         | 48,000  | -      |
| 30 | 赤井  | 南区和幸会                         | 96,000  | -      |
| 31 | 野蒜  | 東名地区あざみの会                     | 72,000  | -      |
| 32 | 小野  | 遊楽楽会                          | 72,000  | -      |
| 33 | 小野  | しゃんしゃんとクラブ                    | -       | -      |
| 34 | 小野  | はつらつシニア                       | 92,000  | -      |
| 35 | 矢本西 | 前里自治会                         | -       | -      |
| 36 | 矢本西 | 小松南住宅シニアクラブ                   | -       | -      |
| 37 | 矢本東 | 作田浦”美女と野獣”の会                  | -       | -      |
| 38 | 野蒜  | のびる多面的機能自治会<br>(中下いきいきちょっくら会) | 45,000  | -      |
| 39 | 小野  | 川下百歳体操                        | 48,000  | -      |
| 40 | 矢本東 | いきいき桜の会                       | -       | -      |
| 41 | 矢本東 | 上若百の会                         | 96,000  | -      |
| 42 | 赤井  | 川前サルビア会                       | -       | -      |
| 43 | 赤井  | さくらんぼ会                        | 54,000  | -      |
| 44 | 小野  | 肘曲にこにこサロン                     | -       | 8,000  |
| 45 | 矢本西 | 悠悠クラブ                         | -       | -      |
| 46 | 小野  | 西福田地区こまち                      | 90,000  | -      |
| 47 | 小野  | 下福田おそうじ隊                      | -       | -      |
| 48 | 大塩  | 塩入いきいきホットサロン                  | -       | 15,000 |
| 49 | 赤井  | 1.5 会                         | -       | -      |
| 50 | 小野  | 新道町内会自治会                      | 96,000  | -      |
| 51 | 野蒜  | 浅井百歳体操会                       | 48,000  | -      |
| 52 | 赤井  | ひいらぎ会                         | -       | -      |
| 53 | 大塩  | あったかサロン・シオイリ                  | 120,000 | -      |
| 54 | 矢本東 | 下町一ふわふわ会                      | 35,099  | -      |
| 55 | 矢本東 | 下町四地区自治会お茶っこ飲み会               | -       | 8,000  |
| 56 | 矢本西 | ホットサロンたんぽぽの会                  | -       | 10,000 |
| 57 | 矢本東 | 大溜ひばり会                        | -       | -      |
| 58 | 野蒜  | シャンシャン会                       | -       | -      |
| 59 | 野蒜  | 男クラブ                          | -       | -      |
| 60 | 大塩  | 大塩スマイル                        | 60,000  | -      |
| 61 | 宮戸  | 里浜げんきクラブ                      | 72,000  | -      |
| 62 | 矢本東 | 大溜なのはなクラブ                     | 86,000  | -      |
| 63 | 大曲  | 大曲地区ピンポンクラブ                   | -       | -      |
| 64 | 大塩  | 大島地区健康体操                      | 46,000  | -      |
| 65 | 矢本東 | 谷地区自治会(お茶サロン谷地)               | 190,800 | -      |
| 66 | 赤井  | なないろの会                        | -       | -      |
| 67 | 大曲  | 五味倉地区自治会                      | -       | -      |
| 68 | 矢本西 | ひよこクラブ                        | 96,000  | -      |
| 69 | 小野  | 川下グランドゴルフ愛好会                  | -       | 20,000 |

|     |     |                  |                    |                 |
|-----|-----|------------------|--------------------|-----------------|
| 70  | 宮戸  | ピンコロ体操           | 48,000             | -               |
| 71  | 矢本東 | あおい一丁目地区自治会      | -                  | -               |
| 72  | 赤井  | 「いきいきクラブ」        | 120,000            | -               |
| 73  | 赤井  | 下区ボランティアコスモス会    | -                  | -               |
| 74  | 矢本東 | あじさい会ふれあいサロン     | -                  | -               |
| 75  | 大曲  | 横沼櫻木の会           | 97,500             | -               |
| 76  | 赤井  | 南新町月曜サロン         | -                  | 7,500           |
| 77  | 小野  | 健康マージャン愛好会       | -                  | -               |
| 78  | 赤井  | 下区福寿会            | -                  | -               |
| 79  | 矢本東 | 下町一自治会お茶っこ会      | -                  | -               |
| 80  | 野蒜  | NPO法人のんびりすみちゃんの家 | -                  | -               |
| 81  | 大曲  | さくらホットサロン        | -                  | 22,000          |
| 82  | 野蒜  | 春カラオケ会           | -                  | -               |
| 83  | 赤井  | 川前集会所運営協議会       | -                  | -               |
| 84  | 大塩  | もみじ会             | -                  | -               |
| 85  | 宮戸  | お茶のみ友の会          | -                  | -               |
| 86  | 赤井  | 柳北自治会生き生きライフクラブ  | -                  | -               |
| 87  | 大塩  | 表百歳体操            | 72,000             | -               |
| 88  | 赤井  | お達者クラブ           | -                  | -               |
| 89  | 矢本東 | ひまわり会            | 67,500             | -               |
| 90  | 大曲  | レクダンス「ケ・セラ・セラ」   | -                  | -               |
| 91  | 大曲  | 横沼ピンポン愛好会        | -                  | -               |
| 92  | 矢本西 | 沢田いきいき 101 歳     | 96,000             | -               |
| 93  | 矢本西 | 上小松いきいき会         | 96,000             | -               |
| 94  | 赤井  | すみれ会             | 72,000             | -               |
| 95  | 小野  | 上下堤みんなでいきいき楽しむ会  | 96,000             | -               |
| 96  | 矢本西 | ふれあいサロン「立華会」     | 37,000             | -               |
| 97  | 小野  | 根古ふれあいサロン        | 16,000             | -               |
| 98  | 矢本東 | 楽楽会              | -                  | -               |
| 99  | 野蒜  | 野蒜グランドゴルフ愛好会     | -                  | 48,000          |
| 100 | 野蒜  | チーム室浜            | -                  | -               |
| 101 | 矢本西 | 鹿妻若葉の会           | 82,000             | -               |
| 102 | 矢本西 | 河戸自治会さわやかサロン     | -                  | -               |
| 103 | 矢本東 | 四葉会              | -                  | 10,500          |
| 104 | 赤井  | 柳区自治会            | -                  | -               |
| 105 | 小野  | 往還上ゆったりクラブ       | 72,000             | -               |
| 106 | 赤井  | お茶っこ飲み会          | -                  | -               |
| 107 | 小野  | 上寿会              | 96,000             | -               |
| 108 | 矢本西 | ほっとサークル          | -                  | -               |
| 109 | 小野  | 高松いきいき体操         | 24,000             | -               |
|     |     |                  | 54 団体<br>4,308,899 | 9 団体<br>149,000 |

## ⑤地域見守り事業の推進(住民支え合いマップ・シルバーメイト事業)

- ・より身近な圏域での地域福祉活動を推進するため、自治会や行政区圏域の地縁組織を単位とした話し合いの場づくりと住民主体の福祉活動の推進に取り組んだ。また、自治会等での地域生活課題を共有する会議に参加した。
- ・小地域での地域支え合い会議(自治会及び行政区等)は、以下の38か所で実施し、自治会長、民生委員、社協CSW、相談支援包括化推進員、圏域の地域包括支援センター職員などが参加した(再掲)。

- (1)赤井地域 7地区(上区、中区、下区、南西(よりそいの会)、赤井駅前、南新町、柳区)
- (2)大曲地域 8地区(大曲、五味倉、横沼、上納、筒場、貝殻塚一、貝殻塚二、貝田)
- (3)矢本東地域 8地区(関の内西、関の内三、作田浦(楽楽会)、谷地、下小松、あおい地区(見守り部会)、下町四、下浦)
- (4)矢本西地域 1地区(河戸)
- (5)大塩地域 2地区(塩入支え合い会議、塩入シニアの会)
- (6)小野地域 7地区(小野上、新道町内会、川下、往還上、往還下、平岡、根古)
- (7)野蒜地域 4地区(亀岡、東名、野蒜ケ丘一丁目、野蒜ケ丘二丁目)
- (8)宮戸地域 1地区(里浜)

### ■シルバーメイト地域見守り支援事業

- ・地域住民主体の日常的な見守りを推進するため、「シルバーメイト地域見守り支援事業」の助成金交付を通じ、地域支え合い活動の促進を図った。

| 助成先    | 助成金       | シルバー数 | メイト数 |
|--------|-----------|-------|------|
| 根古自治会  | 70,000 円  | 13 人  | 4 人  |
| あおい地区会 | 110,000 円 | 206 人 | 10 人 |
| 合計     | 180,000 円 | 219 人 | 14 人 |

※「シルバー」：見守り対象高齢者 「メイト」：地域住民による見守りボランティア

## ⑥福祉のまちづくり支援事業の実施

- ・令和4年度福祉のまちづくり支援事業実施要綱により、社協・支部が実施する地域福祉の向上を目的にした事業・活動に対する助成を実施し、「福祉のまちづくり」の推進を図った(助成金の上限:会費納入の20%)。

(助成事業実績)

| 事業区分    | 件数   | 主な事業                              | 主な内容                                                                     |
|---------|------|-----------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|
| 高齢者福祉事業 | 46 件 | 敬老会、記念品配布、老人クラブ助成                 | 前年度に引き続き、感染防止の為敬老会開催は中止し、見守りを兼ねて対象者宅を訪問、記念品を届けた自治会が多かった。                 |
| 地域交流事業  | 7 件  | 公園の光のページェント、クリスマス会、ラジオ体操開催        | 公園に光のページェント設置点灯イベント、クリスマス会開催、住民へゴミ袋配布、高齢者のための支え合い検討会、防災用の備品設置、地域内衛生用品の配布 |
| 児童福祉事業  | 3 件  | 子供会育成支援、子供会への助成、サマーレクリエーション 子供みこし | サマーレクリエーションの開催、子供会育成支援、子供みこし(秋祭り)で住民とのふれあい                               |

|        |      |                                   |              |
|--------|------|-----------------------------------|--------------|
| 環境保全事業 | 2 件  | 地区内清掃美化活動、植栽活動                    | 植栽作業を住民共同で実施 |
| 次年度へ繰越 | 1 件  | 事業が開催できなかったため、令和 5 年度へ繰越          |              |
| 合計     | 59 件 | 助成金額合計 2,238,840 円(会費納入総額の 20.0%) |              |

※申請自治会数…59 件(複数の事業を実施している自治会有)

#### ⑦自治協議会(福祉部会)や市民センターとの連携の推進

- ・地域自治組織等が、地域福祉事業を円滑に進められるよう助成を行い、地域福祉事業の推進にあたった。

| 助成先          | 実施事業                                                           | 助成額       |
|--------------|----------------------------------------------------------------|-----------|
| 矢本東まちづくり協議会  | ・お茶のみ交流<br>・ウォーキングで地域を探検<br>・健康体操                              | 70,000 円  |
| 矢本西コミュニティ協議会 | ・健康体操・健康推進講座<br>・子育てふれあいサロン<br>・ささえあい研修                        | 70,000 円  |
| 赤井地区自治協議会    | ・地域見守り講演会<br>・夏休みこども楽集塾<br>・オール赤井まつり交流活動<br>・ココロのバリアフリーCooking | 70,000 円  |
| 大塩自治協議会      | ・健康まつり                                                         | 30,000 円  |
| 野蒜まちづくり協議会   | ・あいさつ運動<br>・フードドライブの啓発<br>・伝統芸能継承事業<br>・寺子屋サロン                 | 70,000 円  |
| 合計           |                                                                | 310,000 円 |

#### ⑧ノーマライゼーション普及事業の実施

- ・市内の特別支援学級に在籍している児童・生徒とその家族・担当教諭等が、施設見学や体験学習を通じ、学校枠を超えた交流と人との関わり合いや絆を深められるような事業として実施した。

(1)事業名 親子で楽しむ「夏休みのつどい」

(2)実施日 8月30日

(3)会場 仙台うみの杜水族館 他

(4)参加人数 3家族(8人)、教諭1人

#### ⑨特別支援学級への学用品等支給事業

- ・児童生徒の学習支援の一環として、市内特別支援学級設置校と支援団体(あかしや会・しいのみ会・いちょうの会)が主催する行事に協賛し、学用品等の贈呈を行った。

(今年度もコロナ感染予防の観点から学校ごとの開催となった)

| 事業名                                  | 時期               | 支給内容           |
|--------------------------------------|------------------|----------------|
| あかしや会・しいのみ会・いちょうの会主催<br>「合同クリスマス学習会」 | 12月2日～<br>12月21日 | 図書カード<br>(74人) |

|                                     |                         |                             |
|-------------------------------------|-------------------------|-----------------------------|
| あかしや会・しいの実会・いちょうの会主催<br>「卒業・進級を祝う会」 | 令和5年<br>2月15日～<br>2月24日 | 文具セット<br>(進級60人)<br>(卒業13人) |
|-------------------------------------|-------------------------|-----------------------------|

#### ⑩子ども・若者の居場所づくり支援事業

##### ■子ども・若者を対象とした居場所づくり「いいっちゃ」の開催

・学校や社会に馴染めず困難な状況にある子ども・若者が、避難所的な居場所である自宅等から前に進み、他者との関係から自己の存在承認を得られ、社会への信頼を回復できる居場所づくりを目指す。また、社会的に孤立した者・当事者の居場所づくりという観点から、障害者や生活困窮者も対象とした。

(1)日 時：令和5年3月3日 午後1時30分～4時30分

(2)場 所：東松島市老人福祉センター

(3)参加者：10人

(4)協力者：市役所精神保健福祉士、スクールソーシャルワーカー、地域おこし協力隊等

(5)内 容：ビデオゲーム、ボードゲーム、アクセサリーづくり

#### ⑪心のケア促進事業

・被災者の孤立感の解消や地域内でのつながりづくり、生きがいをづくりを目的に心の復興の促進に努めた。

##### ■音無美紀子の歌声喫茶

※今年度も開催までには至らなかったが、オンラインで行われた「音無美紀子の歌声喫茶」に職員が参加し、東松島市の現状等を伝えた。

##### ■安田智彦スプリングジャズコンサート

開催日 令和5年2月11日 / 会場 野蒜市民センター / 参加人数 40人  
3月21日 / 会場 コミュニティセンター / 参加人数 108人

##### ■金子美枝のフラワーアレンジメント教室

講師：フラワー装飾技能士1級 華創師 金子 美枝 氏(横浜市在住)

| 時期         |     | 開催場所             | 参加者数 |
|------------|-----|------------------|------|
| 7月         | 9日  | 赤井市民センター 多目的ホール  | 19   |
|            | 9日  | 野蒜市民センター 会議室2・3  | 19   |
|            | 10日 | 老人福祉センター 集会室     | 16   |
| 11月        | 12日 | 大塩市民センター 多目的ホール  | 16   |
|            | 12日 | 野蒜市民センター 多目的ホール  | 20   |
|            | 13日 | コミュニティセンター 2階会議室 | 20   |
| 令和5年<br>3月 | 4日  | 大曲市民センター 多目的ホール  | 19   |
|            | 4日  | 鳴瀬庁舎 3階会議室       | 21   |
|            | 5日  | 矢本西市民センター 会議室1・2 | 20   |
| 合計         |     |                  | 170  |

## ⑫東松島市民生委員・児童委員協議会の事務支援

- ・民生委員児童委員協議会の事務支援を通じ、市や社協事業と連携した地域共生社会の実現に向けての取り組みを行った。

### ■東松島市民生委員児童委員協議会(事務・事業の支援)

- ・民生委員・児童委員との連携強化を図るため協議会運営の支援を行った。

|       |                                                                       |
|-------|-----------------------------------------------------------------------|
| 構成    | 定数 84 人 / 現員数 民生委員 71 人、主任児童委員 3 人                                    |
| 会議の状況 | 定期総会：4 月 12 日<br>定例会毎月開催(毎月 10 日前後)<br>役員会(16 回)、児童専門部会(4 回)、監査会(2 回) |
| 支援内容  | ①会議資料作成②報告文書等の作成と発送③会議運営支援<br>④会計事務支援                                 |
| 特記事項  | 一斉改選(12 月 1 日 臨時総会)                                                   |

## ⑬各種福祉団体の事務支援

- ・それぞれの福祉団体が目的達成に向けて、自立した活動ができるよう事務支援を行った。

### ■東松島市老人クラブ連合会

|       |                                                                                                             |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 構成    | 27 単位クラブ、会員数 816 人                                                                                          |
| 会議の状況 | 総会：年 1 回、理事会：年 2 回、正副会長会議：年 2 回、<br>監査会：年 1 回                                                               |
| 支援内容  | ①補助金の申請手続き(申請～実績報告)②会計処理③会議等の運営<br>④広報誌の発行⑤単位クラブ活動の紹介<br>※パークゴルフ・交流会の開催<br>※スポーツ大会・演芸大会・講演会は新型コロナウイルスの影響で中止 |

### ■東松島市遺族会

|       |                                                                                        |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 構成    | 会員数 260 人                                                                              |
| 会議の状況 | 代議員会(総会)：年 1 回<br>正・副会長会議：年 2 回、理事会：年 1 回、監査会：年 1 回                                    |
| 支援内容  | ①会費の一時預かり②会議等の運営③護国神社参拝準備補助<br>※令和 4 年度代議員総会 書面決議<br>※令和 4 年度戦没者追悼式 新型コロナウイルス感染防止のため中止 |

### ■東松島市身体障害者福祉協会

|       |                                                                |
|-------|----------------------------------------------------------------|
| 構成    | 会員数 45 人                                                       |
| 会議の状況 | 総会：年 1 回、役員会：年 4 回、三役会議：年 1 回                                  |
| 支援内容  | ①補助金の申請手続き(申請～実績報告)②会計補助③会議等の運営<br>④各種行事の運営⑤会員研修事業の運営⑥身障だよりの発行 |

### ■東松島市共同募金委員会

|       |                                                 |
|-------|-------------------------------------------------|
| 構成    | 委員数 9 人                                         |
| 会議の状況 | 運営委員会：年 1 回、配分委員会：年 1 回                         |
| 支援内容  | ①事業運営全般②会計処理③募金活動(赤い羽根、歳末たすけあい、災害義援金)④助成金の申請・配分 |

#### ⑭コロナ禍における福祉関係団体の連携・協働の推進

- ・第3期東松島市地域福祉推進計画にあたり、地域で活動する福祉団体等を対象とした地域福祉座談会を開催し、コロナ禍の課題をはじめ、各団体の活動状況や課題等の把握を行った。

|       |                         |
|-------|-------------------------|
| 9月14日 | 東松島市身体障害者福祉協会・視覚障害者福祉協会 |
| 9月22日 | 東松島市老人クラブ連合会            |
| 10月5日 | 東松島市民生委員児童委員協議会         |

#### ⑮社福法人・社協連携による「地域における公益的な取組」の推進

##### ■「東松島市社会福祉法人連絡会」との共同による公益的な取組事業

| 時期   | 内容                                                                                                         |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 通年   | 福祉なんでも相談窓口の設置                                                                                              |
| 9月6日 | 福祉なんでも相談のための研修会<br>「8050問題を抱える世帯の支援について」<br>講師 札幌学院大学人文学部人間学科 特別任用教授 大久保薫 氏<br>(東松島市障害者総合支援協議会相談支援部会と合同開催) |

※多機関の協働による包括的支援体制構築事業に掲載

#### ⑯情報発信力の強化

##### ■広報誌「社協だより ふれあいねっと」の定期発行(全戸配布)

- ・地域福祉活動を啓発・促進させるため、12回(毎月)発行した。
- ・発行部数 15,600部/月

| 号数    | 発行日      | 号数    | 発行日      |
|-------|----------|-------|----------|
| 第100号 | 令和4年4月1日 | 第106号 | 10月1日    |
| 第101号 | 5月1日     | 第107号 | 11月1日    |
| 第102号 | 6月1日     | 第108号 | 12月1日    |
| 第103号 | 7月2日     | 第109号 | 令和5年1月1日 |
| 第104号 | 8月1日     | 第110号 | 2月1日     |
| 第105号 | 9月1日     | 第111号 | 3月1日     |

##### ■東松島市社会福祉協議会ホームページ

- ・ホームページの充実を図り、地域福祉活動に関する最新情報の発信に努めた。
- ・前年度に引き続き、コロナ禍での事業の中止や再開のお知らせ、緊急特例貸付等の情報やフードパントリー等、即時性が求められる情報の発信を行った。

(<http://www.hmfukushi.jp/>)

#### ⑰災害時生活支援体制の整備

##### ■東松島市総合防災訓練への参加

- ・市総合防災訓練への参加と併せ、災害発生時において本会が取り組むべき事項の確認と点検を行った。

開催時期：6月5日 午前9時～11時30分

場 所：老人福祉センター

参加範囲：会長ほか職員27人

実施内容：①市災害対策本部参加訓練、②職員参集訓練、③職員安否情報メール送信訓練、④老人福祉センター来館者避難誘導訓練、⑤福祉避難所設置訓練(感染症まん延時の対応等)、⑥災害ボランティアセンター設置・運営訓練

■災害ボランティアセンター体制整備に係る研修会等への参加

- ①9月16日 kintone災害VC運営システムオンラインセミナー(主催:サイボウズ社)
- ②9月28日 災害VC運営システム導入に向けた説明会(主催:宮城県社協)

■災害ボランティアセンター体制整備のための人材養成

- ・東日本大震災以降、自然災害が多くなっていることを踏まえて、災害が起こったときに迅速かつ効果的に救援活動が行えるよう、災害ボランティア講座の際に災害ボランティア登録を呼びかけた。参加者17人の内、9人が登録をした。

■福島県沖地震(令和4年3月16日発生)に伴う支援状況

- ・民生委員と連携し、個別のニーズ調査を行った。また、本会ホームページや地元新聞によりボランティアの協力を呼びかけ、自治会役員や登録ボランティアと4月30日まで片付け作業等を行った。

| 内容                    | 対応件数(回) |
|-----------------------|---------|
| 倒れた家財等の復旧             | 4       |
| 散乱した屋内の清掃・生活空間の確保     | 4       |
| 壊れた家財等を災害ごみ置き場への搬出    | 13      |
| 破損した内壁を清掃後、災害ごみ置き場へ搬出 | 1       |
| 合計                    | 22      |

■災害救助法に「福祉」を加えることへの取り組み(県議会への働きかけ)

- ・6月2日に宮城県議会環境・福祉委員会(委員長:高橋宗也県議)の県内調査をきっかけに、震災被災者支援の現状とこれからの災害時における福祉支援の在り方について、県議会及び県行政(県社会福祉課)と意見交換する機会があった。
- ・全社協・政策委員会がまとめた災害時における福祉支援に関する制度上の課題と国に対する要望事項等(「災害救助法第4条第4号に「福祉」を追記し、「医療・助産及び福祉」とすること。)について、説明する機会があり、県議会としても要望事項の実現に向けた取組をお願いしていた。
- ・令和4年10月19日、宮城県議会最終日において、災害時福祉支援の充実に関する意見書が議決し、国会及び関係省庁に送付された旨、高橋宗也県議から情報提供があった。
- ・この件に関する意見書議決は、都道府県議会としては、初めてのケースと認識している。災害時のボランティアセンターの公費負担の拡充や社協職員の正規職員化及び増員等の後押し支援が進むことに期待したい。

⑱社会福祉大会の開催

- ・東松島市地域福祉推進大会と題して、表彰式と記念演奏会の2部構成で開催した。表彰式は多年にわたり社会福祉事業活動の発展に献身的な努力を続け、その功績顕著な者及び社会福祉活動に協力援助した団体及び個人へ表彰を行った。記念演奏会は東松島市出身で身体に障害をもちながらも、国内外で演奏活動を行っている高橋直樹さんと母の高橋美智子さんによるピアノ、マリンバの演奏会を開催した。
- ・日時 10月27日 午後1時30分～
- ・場所 東松島市コミュニティセンター
- ・内容 第一部 東松島市社会福祉功労者表彰式  
第二部 記念演奏会

○令和4年度 東松島市地域福祉推進大会受賞者(敬称略)

(1) 民生委員及び社会福祉活動の奉仕者でその功績顕著なもの

《東松島市社会福祉協議会支部推薦(30人)》

遠藤明子(上河戸若葉)、佐々木たか子(上河戸若葉)、佐藤みち子(上河戸若葉)、佐藤イサ子(大溜地区)、山口千寿子(大溜)、井上清恵(関の内西)、熊谷洋子(関の内西)、丹恵子(関の内三)、雫石かほる(あおい二丁目)、相澤美津枝(あおい二丁目)、松浦忠義(谷地)、尾形澄子(小松南)、今野敏夫(小松南)、石垣美基(小松南)、菅原淳子(五味倉)、阿部幸枝(五味倉)、土井由美子(五味倉)、難波美智子(横沼)、大場裕美子(横沼)、高橋 美智子(横沼)、武山富美子(大曲)、近藤明美(大曲)、滝幸子(小野上)、片岡君江(新道町内会)、加藤理恵(新道町内会)、佐藤直敏(新道町内会)、浅野喜一(上下堤)、山村正志(上下堤)、八木泰二(上下堤)、渡邊たつ子(大塚)

《百歳体操・ボランティア団体推薦(19人)》

中塩敬子(ホットシンガーズ)、及川みや子(赤十字奉仕団東松島市さくら会)、阿部輝子(月観会)、渥美えい子(さくらんぼ会)、永澤克之(点訳サークル)、高橋あやの(宮城いきいきこでまり会)、得可主 宗樹(矢本鼓和の会)、関谷弓子(東松島民話の会おさるのかごや)、熊谷かちこ(東松島市レクリエーション協会)、尾形羊子(川下百歳体操)、安斉操(あおい元気サークル)、氏家よしの(下小松地区自治会百歳体操)、相澤邦子(南三区なごみ会)、浅野あや子(浅井百歳体操会)、藤田たき子(あいサロンぽっぽ)、相浦笑美子(遊楽楽)、安達美紀子(ヘルシーカフェあがらいん茶屋)、山本幸子(里浜げんきクラブ)、伊藤良子(なないろの会)

(2) 社会福祉施設、社会福祉団体等の役職員でその功績顕著な者

《社会福祉施設・事業所の役職員(18人)》

豊島栄一、及川克彦、菅原淳、瀬戸隆雄、佐々木彪、田中建治(社協支部長)、西條貴宣、加来尊子、渡辺和佳子、平野ゆり子、本田栄子、渡辺英人、渥美敏範、尾形京子、斎藤和香、遠藤雅子(社協)、菊池良子(デイサービスセンター百合の里)、尾形和子(訪問介護事業つくし)

《福祉団体の役員(3人)》

櫻井富雄(東松島市老人クラブ連合会)、雫石昭一(東松島市遺族会)、櫻井哲夫(東松島市身体障害者福祉協会)

◎社会福祉事業に対し、金品の寄贈または労力の奉仕者でその功績顕著な者

《寄附金品の寄贈者(1人)》

門間淳子

《賛助会員・特別会員(18社)》

赤間商店、石垣クリニック内科循環器科、石巻信用金庫赤井支店、(株)石巻青果、奥松島桜荘、(株)ガス&ライフ、(株)木村土建、(一社)くるり、児島産業(株)、ししど内科クリニック、(株)上東五和、スナックみわ、(株)センショウ、テック、鳴瀬自動車、東松島市鳴瀬歯科診療所、宮城ノーマ(株)石巻営業所、(有)矢本第一衛生、るきな会デイサービス

◎その他会長が特に表彰を認める者

《社協の被災者支援事業に協力している個人、団体(9人)》

千葉富夫、佐藤陽一、山本久子、熱海良子、佐々木陽子、木村文子、後藤啓子、天沼三津子、梅森ひろみ

以上、表彰状受賞(個人・団体)…66 感謝状受賞(個人・団体)…28

#### ⑲防災・地域交流推進のためのテント配分事業

- ・誰もが地域社会の一員として参加できる様々な福祉活動の展開を推進し、自治会が行う安心安全な福祉のまちづくりへの理解と参加を図るため、共同募金配分金を活用し、テントの現物支給を行った。
- ・配分先 ①横沼自治会 ②小分木自治会 ③野蒜ヶ丘三丁目自治会

#### ⑳東日本大震災復興支援活動の経験の伝承

- ・未実施

#### ㉑社協事業を通じたSDGsの推進

##### ■石巻西高校SDGs課題研究への支援(アドバイザー)

- ・4月19日、石巻西高が授業の一環で取組む「SDGs地域課題作戦会議」に職員2名を派遣し、テーマ設定や課題解決に向けた計画書作成等の助言を行った。

##### ■「フードドライブ」の実施

- ・老人福祉センター及び被災者サポートセンターにボックス常設
- ・自治会や高校、団体単位へフードバンク事業の研修などを積極的に行い、フードドライブに取り組む事例も見られる。
- ・「復興感謝 第2回東松島市産業祭」にブース出展(11月20日)
- ・市庁舎内で3回に渡りフードドライブ実施、内1回については、ウェルネス高校に働きかけ生徒が参加した。

#### ㉒ヤングケアラーの支援

- ・東松島市におけるヤングケアラーの実態把握のため、市子育て支援課にヒアリングを行った。(8月26日 子育て支援課)
- ・ヤングケアラー支援に関する理解促進のため、職員研修を行った。

「社協職員等を対象としたヤングケアラー研修会」

11月18日、12月14日開催

講師：宮城県ヤングケアラーコーディネーター 西澤英之氏

対象：社協職員、市子育て支援課等

「宮城県主任児童委員研修会」(オンライン)

9月9日開催、職員3人参加

#### ㉓レクリエーション指導者養成事業

- ・中止

#### ㉔コロナ禍における孤立防止対策調査への協力

- ・宮城県(デジタルみやぎ推進課)が進める高齢者デジタルデバйд解消支援事業と本会が探求するコロナ禍における孤立防止対策を組み合わせ実施した。
- ・いきいき百歳体操実施サークルを対象とした大学教授や理学療法士によるオンライン講座(計6回)では、地区センターを会場にデジタル機器を身近なものとして触れていた。
- ・いきいき百歳体操交流大会では、2日間にわたり本会場と地区センター(鳴瀬地区2カ所、矢本地区5カ所)をオンラインで中継し、約400人が参加し交流を図った。
- ・一連の活動を通じ、地区センターのICT環境の整備やデジタル機器の操作等についての課題は残るが、感染症が蔓延する時期の孤立防止に向けた支援の選択肢が広がった。

## ㊤総合的学習支援事業

- ・家庭や学校外での地域資源を活用した体験学習を通じ、自分たちの暮らしの中にある地域との結びつきを感じてもらおう活動に助成した(助成上限額1校40,000円)。

| 助成先     | 助成額       | 事業概要                                         |
|---------|-----------|----------------------------------------------|
| 矢本東小学校  | 40,000 円  | 3 年生 みんなにやさしい町<br>5 年生 住みよい町にするために           |
| 大曲小学校   | 40,000 円  | 3 年生 東松島うまいもの探検隊<br>4 年生 東松島名人になろう           |
| 大塩小学校   | 40,000 円  | 3 年生 大豆の達人<br>5 年生 世界一おいしい米づくり               |
| 矢本西小学校  | 40,000 円  | 3 年生 すてきいっぱい東松島<br>4 年生 みんなにやさしい東松島市         |
| 赤井小学校   | 40,000 円  | 3 年生 発見!私たちの町<br>4 年生 つくろう!私たちの町             |
| 赤井南小学校  | 40,000 円  | 4・5 年生 南小伝統の太鼓を学ぼう<br>5 年生 米作りをマスターしよう       |
| 鳴瀬桜華小学校 | 40,000 円  | 4 年生 シナイモツゴを育てよう<br>5 年生 東松島の食 大発見!          |
| 宮野森小学校  | 40,000 円  | 6 年生 ふるさと宮野森の魅力を伝えよう<br>3・4 年生 ふるさとの森や海に親しもう |
| 矢本第一中学校 | 40,000 円  | 2 年生 職場体験学習                                  |
| 鳴瀬未来中学校 | 40,000 円  | 2 年生 職場体験学習                                  |
| 合計      | 400,000 円 |                                              |

## ㊤火災見舞金支給事業の実施(自主事業)

- ・対象者なし

### (3)生活支援体制整備事業(市委託業務)

#### ①生活支援体制整備事業

##### ■生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)の配置

- ・地域支え合い体制の構築のため、第1層に1人、第2層に4人(内、1人は第1層と兼務)の生活支援コーディネーターを配置し、地域資源の把握やお茶会等集いの場の立上げ、地域での見守り活動等の支援を行った。

##### ■生活支援コーディネーターの活動状況

###### ア 市全域での活動件数

| 活動内容                                      | 件数  |
|-------------------------------------------|-----|
| 総合調整・活動支援(多機関との調整や第1層及び第2層間の調整、団体等への活動支援) | 15  |
| 研修会の開催(フォーラムや支え合いに関する研修会)                 | 12  |
| ネットワークの構築(関係機関との情報交換会や他機関との連携を図ったもの)      | 46  |
| 広域的な業務(他市町村との連携や情報交換会)                    | 46  |
| 定例会議(市役所との生活支援体制整備事業定例会議)                 | 9   |
| 会議等への出席(地域ケア会議や他の地域包括ケアに関連する会議への出席)       | 75  |
| 協議体の運営(第1層協議体(地域支え合い推進委員会)運営及び運営に係る調整)    | 10  |
| アセスメント・分析(市内の地域資源に関する収集した情報のアセスメント及び分析)   | 2   |
| その他(研修会への参加等)                             | 23  |
| 計                                         | 229 |

###### イ 地域活動圏域の活動件数

(単位 件)

| 地域活動圏域<br>活動種別 | 赤井  | 大曲  | 矢本東 | 矢本西 | 大塩  | 小野  | 野蒜  | 宮戸 | 合計    |
|----------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-------|
| 地域資源の把握        | 71  | 46  | 58  | 31  | 36  | 29  | 25  | 5  | 301   |
| 生活支援ニーズの把握     | 77  | 51  | 70  | 42  | 43  | 34  | 26  | 5  | 348   |
| 支援対象者の把握       | 72  | 46  | 68  | 39  | 34  | 30  | 29  | 5  | 323   |
| ネットワーク構築       | 58  | 26  | 50  | 23  | 25  | 22  | 20  | 3  | 227   |
| マッチング          | 24  | 16  | 20  | 3   | 18  | 8   | 4   | 0  | 93    |
| サービス創出         | 12  | 13  | 18  | 0   | 10  | 4   | 3   | 0  | 60    |
| 関係機関調整         | 70  | 48  | 43  | 14  | 32  | 5   | 1   | 2  | 15    |
| 連携・連動          | 76  | 48  | 48  | 27  | 31  | 14  | 18  | 3  | 265   |
| 会議出席           | 8   | 6   | 21  | 2   | 5   | 10  | 4   | 0  | 56    |
| 協議体運営          | 17  | 17  | 9   | 8   | 5   | 1   | 1   | 4  | 62    |
| アセスメント・分析      | 5   | 11  | 2   | 4   | 2   | 4   | 0   | 2  | 30    |
| 相談対応           | 6   | 1   | 39  | 42  | 0   | 12  | 5   | 0  | 105   |
| その他(研修会への参加等)  | 1   | 0   | 2   | 0   | 0   | 9   | 5   | 0  | 17    |
| 計              | 497 | 329 | 448 | 235 | 241 | 182 | 141 | 29 | 2,102 |

■生活支援体制整備事業に係る市担当課との連携(定例会議の開催)

| 回数  | 時期            | 内容                                                                |
|-----|---------------|-------------------------------------------------------------------|
| 第1回 | 4月27日         | ・令和4年度の生活支援体制整備事業計画について<br>・今年度の生活支援体制整備事業の進め方について                |
| 第2回 | 10月11日        | ・上半期の生活支援体制整備事業について<br>(地域ごとの活動状況の確認)<br>・下半期の生活支援体制整備事業の取り組みについて |
| 第3回 | 令和5年<br>2月13日 | ・令和4年度東松島市地域支え合い推進委員会について                                         |

・その他、部会の開催時及び協議体開催時など随時市の担当職員と連絡調整を行った。

■第1層協議体の運営及び連携

- ・東松島市生活支援体制整備事業実施要綱に基づき、東松島市地域支え合い推進委員会(第1層協議体)の運営。今年度介護予防ボランティアポイント検討部会と生活支援・介護予防サービス検討部会の2部会を設置し検討を始めた。

ア 東松島市地域支え合い推進委員会(第1層協議体)の開催

| 時期            | 内容                                                                                           | 出席者             |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
| 11月22日        | 第1回 介護予防ボランティアポイント部会<br>・ボランティアポイント制度について<br>・東松島市におけるボランティアポイント導入に向けて<br>・今後の部会のスケジュールについて  | 部会員5人<br>事務局5人  |
| 令和5年<br>1月17日 | 第1回 生活支援・介護予防サービス検討部会<br>・東松島市における介護予防・日常生活支援総合事業の検討について<br>・今後の部会の進め方について                   | 部会員6人<br>事務局4人  |
| 1月27日         | 第2回 介護予防ボランティアポイント検討部会<br>・東松山市シニアボランティアポイントについて                                             | 部会員7人<br>事務局5人  |
| 2月21日         | 第2回 生活支援・介護予防サービス検討会<br>・市内のインフォーマルサービスの実績状況について<br>・市内における必要と思われる生活支援について<br>・今後の部会の進め方について | 部会員5人<br>事務局2人  |
| 3月14日         | ・令和4年度東松島市支え合い活動の状況について<br>・令和4年度生活支援体制整備事業取り組み状況について<br>・令和5年度生活支援体制整備事業の方向性について            | 委員11人<br>事務局11人 |

イ 啓発事業の実施

- ・市内で生活支援体制整備事業を進めるにあたり、自治会圏域での地域支え合い会議(第3層)の開催を推進するため、地域支え合い会議に関するチラシを作成し、社協支部長会議や第2層協議体などで啓発した。

ウ その他

- ・社協だより「ふれあいねっと」にて地域のサロン紹介や、協議体の活動紹介を行い体制整備事業の啓発に努めた。

## ■第2層協議体の運営・連携

- ・市内地域活動圏域(8自治協エリア)において、協議体運営に向けた支援に取り組んだ。
- ・今年度、宮戸地域に第2層協議体を設置し、市内8つのまちづくり協議会エリアすべてで第2層協議体の設置が完了した。

### 【赤井地域】

- ・赤井地域第2層協議体(協議体名称:おせっかい)会議を年6回開催し、赤井地域における地域支え合い活動の啓発を実施した。
- ・9月に協議体メンバーに自治会長を加え、地域福祉座談会を開催した。地域福祉座談会で出た意見や地域課題について、2月の協議体の際にメンバー間で共有し、今後の方向性について協議した。
- ・11月には赤井まちづくりdayにおいて、協議体メンバーと一緒に地域活動を紹介するポスターを作成し、赤井地域において協議体活動の啓発を行った。

### 【大曲地域】

- ・アットホーム大曲安心づくり事業部(大曲地域第2層協議体)事業部会議を年13回開催した。
- ・令和4年度大曲地域において、高齢者の状況に関するアンケート調査を実施し、地域高齢者のニーズ把握を実施した。
- ・毎月の開催で、自治会ごとの地域活動の状況について情報交換を行なった。
- ・9月に地域福祉座談会を実施し、地域課題や大曲地域での今後の取組の方向性について協議した。

### 【野蒜地域】

- ・野蒜地域協議体を年2回開催。地域福祉座談会を開催し、地域の課題及び地域での取り組みそうな内容等について話し合いを行った。また、その座談会の内容を協議体メンバーで掘り下げ、野蒜地域での次年度以降の方向性について協議した。

### 【大塩地域】

- ・令和4年度は大塩地域第2層協議体を3回開催した。大塩地域の地域課題として移動については前年度から議題となっており、今年度についても高齢者の移動に関する情報について継続協議した。また、コロナ禍での地域活動などについてメンバー間で情報交換を実施した。
- ・9月に協議体メンバーに自治会長を加え地域福祉座談会を開催した。その意見をもとに2月に協議体メンバーで地域課題の共有と今後の方向性について協議した。
- ・民生委員の情報交換会を3回実施し、地域の気になる高齢者の状況について把握した。

### 【矢本東地域】

- ・矢本東地域協議体を令和4年度は3回開催した。
- ・矢本東地域での高齢化率の推移や自治会ごとの特徴・状況について情報交換を開催した。また9月に矢本東地区地域福祉座談会を開催し、12月の協議体開催時に地域福祉座談会で出た地域課題などについて協議体メンバーと共有し、今後の取組の方向性について協議した。

### 【矢本西地域】

- ・矢本西地域第2層協議体を令和4年度は3回開催した。
- ・矢本西地域における自治会ごと高齢化率や現在の見守り活動、サロンの運営状況について情報共有した。
- ・9月に矢本西地区地域福祉座談会を協議体メンバーに社協支部長を加えて開催し、2月の開催した協議体で座談会の振り返りと今後の矢本西地域での取組の方向性について協議した。

#### 【小野地域】

- ・令和4年度小野地域協議体2回開催した。8月に地域福祉座談会を開催し、地域課題や協議体メンバー、地域住民で取り組みそうなことについて意見出しを行った。その地域福祉座談会の内容を整理し、2月に小野地域の今後の方向性について情報交換を実施した。

#### 【宮戸地域】

- ・宮戸地区第2層協議体を5月に設置し、令和4年度2回開催した。宮戸地域の高齢者の状況や地区ごとの活動についての情報交換や、地域福祉座談会を開催し、地域課題や今後の取組む方向性等について協議した。

#### 【全地域共通】

- ・サロン活動への訪問を通じて、地域支え合い活動の把握とキーパーソンとの関係づくりを実施した。
- ・地域生活課題の把握のため、自治会圏域(第3層)における地域支え合い会議を推進し、今年度は新規で16地域で会議を開催、38地域において地域支え合い会議を開催した。

#### ■生活支援体制整備事業推進協力金の交付(6地域 総額 1,460,000円)

| 地 域   | 交付額        |
|-------|------------|
| 赤井地域  | 300,000円   |
| 大曲地域  | 240,000円   |
| 矢本東地域 | 300,000円   |
| 大塩地域  | 210,000円   |
| 野蒜地域  | 210,000円   |
| 宮戸地域  | 200,000円   |
| 総 額   | 1,460,000円 |

#### (4)地域介護予防事業(市委託業務)

##### ①介護予防把握事業

##### ■いきいき百歳体操実施サークルの登録状況及び活動状況

- ・登録団体66団体(8月より高松地区が新規に立ち上げ)
- ・宮城県「みやぎBA5対策強化宣言」8月5日～9月末日まで発令され、66団体中18団体が約2か月活動を休止した。コロナ感染予防対策をしっかりと講じて継続意向を示した団体の代表者からは、「休むのは簡単だが、高齢者の行き場がなくなり体力が落ちる」「ここに来るのが楽しみ」「みんなの顔を見ると安心する」等の声が聞かれた。
- ・社協としては、感染予防の啓発チラシの作成・配布や他の好事例を紹介するなど、住民同士の「つながり」を絶やさないう支援を継続した。
- ・活動の幅を広げてもらうために、レクリエーション用具の使用法の研修会を実施した。矢本、鳴瀬地区で各2回、6種目を体験してもらう。延べ129人が参加した。
- ・宮城県より高齢者の健康づくり生きがいに資するデジタル機器の活用の協力依頼があり、高齢者デジタルデバインド解消支援事業に8団体がモデル地区として参加した。

取組1 オンライン特別セミナーとして

東北大学耳鼻咽喉科香取教授

10月11日…老人性難聴について 11月28日…誤嚥性肺炎について

取組2 理学療法士によるオンライン指導

医療法人医徳会眞壁病院小野PT

10月5日、10月14日、10月20日、10月25日

取組3 いきいき百歳体操交流大会のオンライン化

11月2日、11月10日

取組4 山形県鶴岡市との通いの場のオンライン交流

令和5年1月9日

■いきいき百歳体操登録団体一覧

|    | 地区名   | サークル名           | 開催日 | 開催場所         |
|----|-------|-----------------|-----|--------------|
| 1  | 下町    | 下町べっぴん百歳体操      | 火・金 | 下町地区センター     |
| 2  | 川下    | 川下地区百歳体操        | 木   | 川下地区センター     |
| 3  | 南新町   | ニコニコサロン         | 木   | 南区新町地区センター   |
| 4  | 小野下   | 新道町内会自治会        | 火   | 小野下地区センター    |
| 5  | あおい2  | あおい元気サークル       | 火   | あおい二丁目地区センター |
| 6  | 下小松   | 下小松地区健康体操       | 木   | 下小松地区センター    |
| 7  | 南三区   | なごみ会            | 木   | 川前集会所        |
| 8  | 浅井    | 浅井百歳体操会         | 火   | 浅井地区センター     |
| 9  | 大溜    | あいサロンぽっぽ        | 水   | 大溜地区センター     |
| 10 | 小野上   | 遊楽楽会            | 木   | 小野上地区センター    |
| 11 | 上納    | ヘルシーカフェあがらいいん茶屋 | 金   | 上納地区センター     |
| 12 | 里浜    | 里浜げんきクラブ        | 月   | 里浜地区センター     |
| 13 | 柳区    | なないろの会          | 木   | 柳の目西住宅集会所    |
| 14 | 平岡    | はつらつシニア         | 火   | 平岡地区センター     |
| 15 | 往還下   | しゃんしゃんとクラブ      | 火   | 小野駅前東集会所     |
| 16 | 亀岡    | チーム楽・楽・楽        | 木   | 亀岡地区センター     |
| 17 | 小松南   | 爺・婆まけん隊         | 月   | 小松南住宅集会所     |
| 18 | 貝田    | よつばの会           | 火   | 大曲地区センター     |
| 19 | 作田浦   | 作田浦“美女と野獣”の会    | 月   | 矢本東市民センター    |
| 20 | 南五    | 105ピンピン体操の会     | 木   | 南区西地区センター    |
| 21 | 中下    | いきいきちょっくら会      | 木   | 中下地区センター     |
| 22 | 赤井駅前  | 川前サルビア会         | 金   | 川前集会所        |
| 23 | 三角公園  | いきいき三燦会         | 水   | 上町西地区センター    |
| 24 | 柳西    | 柳西区はまなす会        | 月   | 川前集会所        |
| 25 | 室浜    | チーム室浜           | 火   | 室浜地区センター     |
| 26 | 関の内   | はばたけ百歳体操        | 金   | 関の内地区センター    |
| 27 | 二反走   | にっこり百歳体操        | 金   | 二反走集会所       |
| 28 | 南区    | 南区和幸会百歳体操の会     | 月   | 南区西地区センター    |
| 29 | 野蒜ヶ丘3 | スマイル元気会         | 水   | 野蒜ヶ丘西部集会所    |
| 30 | 前里    | 前里百歳体操          | 月   | 前里地区センター     |
| 31 | 東名    | 東名地区あざみの会       | 木   | 東名地区ふれあいセンター |
| 32 | 大浜台   | ほっこり常楽会         | 金   | 大浜地区センター     |
| 33 | 大塚    | かたくり会           | 火   | 大塚地区センター     |

|    |        |              |     |              |
|----|--------|--------------|-----|--------------|
| 34 | 鹿 妻    | 鹿妻若葉の会       | 金   | 鹿妻地区センター     |
| 35 | 小松台    | なんだ坂こんな坂サークル | 木   | 小松台地区センター    |
| 36 | 野蒜ヶ丘 2 | いきいき会        | 月   | 野蒜ヶ丘中央集会所    |
| 37 | 四反走    | 悠悠クラブ        | 火   | 四反走地区センター    |
| 38 | 西福田    | 西福田地区こまち     | 金   | 西福田下地区センター   |
| 39 | あおい 3  | なごみ百歳体操      | 金   | あおい三丁目地区センター |
| 40 | 上町東    | カトレア会        | 金   | 上町東地区センター    |
| 41 | 裏 沢    | 裏沢いきいきほっとサロン | 水   | 裏沢地区センター     |
| 42 | 中 区    | さくらんぼ会       | 金   | 中区地区センター     |
| 43 | 塩 入    | あったかサロン・シオイリ | 水   | 塩入地区センター     |
| 44 | 野蒜ヶ丘 1 | シャンシャン会      | 月   | 野蒜市民センター     |
| 45 | 上河戸若葉  | 上若百の会        | 月   | 上河戸地区センター    |
| 46 | 上河戸一   | ひよこクラブ       | 火   | 河戸地区センター     |
| 47 | 大塩中    | 大塩スマイル       | 火   | 大塩市民センター     |
| 48 | 下町一    | 下町一ふあふあ会     | 金   | 南浦地区センター     |
| 49 | 大 島    | 大島地区健康体操     | 火   | 大島地区センター     |
| 50 | 南新町②   | いきいきクラブ      | 水・金 | 南区新町地区センター   |
| 51 | 谷地     | お茶サロン谷地      | 水   | 谷地地区センター     |
| 52 | 月 浜    | ピンコロ体操       | 火   | 月浜地区センター     |
| 53 | 柳 北    | 生き活きライフクラブ   | 水   | 柳北区地区センター    |
| 54 | 横 沼    | 横沼桜木の会       | 月   | 横沼地区センター     |
| 55 | 下 区    | すみれ会         | 金   | 下区地区センター     |
| 56 | 表      | 表百歳体操        | 月   | 表地区センター      |
| 57 | 東大溜    | なのはなクラブ      | 火   | 大溜地区センター     |
| 58 | 上町東②   | ひまわり会        | 火   | 上町東地区センター    |
| 59 | 沢 田    | 沢田いきいき 101 歳 | 火   | 沢田地区センター     |
| 60 | 立 沼    | 立華会          | 火   | 立沼地区センター     |
| 61 | 上下堤    | みんなでいきいき楽しむ会 | 金   | 上下堤地区センター    |
| 62 | 上小松    | 上小松いきいき会     | 金   | 上小松地区センター    |
| 63 | 根 古    | 根古ふれあいサロン    | 木   | 根古地区センター     |
| 64 | 往還上    | 往還上ゆったりクラブ   | 水   | 小野駅前南集会所     |
| 65 | 往 還    | 上寿会          | 水   | 往還地区センター     |
| 66 | 高 松    | 高松いきいき体操     | 月   | 高松地区センター     |

## ②介護予防普及啓発事業

### ■第 5 回「東松島市いきいき百歳体操」交流大会実施

- ・コロナ感染予防対策のため、旧矢本地区、旧鳴瀬地区の 2 会場に分け、長寿参加者表彰と「抱腹絶倒大いに笑って健康寿命を延ばそう」と題し、漫才コンビ「金華山」（伏見不二雄氏、山内千代文氏）による記念講演を実施した。

(1) 旧矢本地区（矢本東・矢本西・大曲・赤井・大塩地区）

開催日：11 月 10 日（木）

場 所：東松島市民体育館

参加者：218 人（本会場 128 人、地区センター 90 人（オンライン参加））

※43 サークル中 38 サークルが参加

(2) 旧鳴瀬地区(小野・野蒜・宮戸地区)

開催日：11月2日(水)

場 所：奥松島運動公園体育館

参加者：162人(本会場109人、地区センター53人(オンライン参加))

※23サークル中21サークルが参加

③地域介護予防活動支援事業

■いきいき百歳体操代表者会議の開催

(1) 第1回いきいき百歳体操代表者会議

・7月13日(水)に開催し、80人が参加した。

下記事項について報告・協議を行った。

〈報告事項〉

- ・ふれあいサロン活動助成金申請団体の状況について
- ・百歳体操活動中における公民館総合補償制度について
- ・「通いの場」でいきいき健康寿命について

〈協議事項〉

- ・「東松島市いきいき百歳体操交流大会」の開催について

〈その他〉

- ・熱中症予防について
- ・イート・イーナの健康 my ポイントについて
- ・「こころと体に得するお話」について
- ・こんな時あなたならどうする？(緊急時の対応について)

(2) 第2回いきいき百歳体操代表者会議

・令和5年2月22日(水)13:00～、14:30～の2回に分け開催し、89人が参加した。

下記事項について協議を行った。

〈協議事項〉

- ・「ふれあいサロン活動」助成金の実績報告書について
- ・「ふれあいサロン活動」助成金の交付申請書の提出について
- ・「こころと体に得するお話」講師派遣について
- ・公民館総合補償制度について
- ・物品貸与のチェックについて
- ・レクリエーション活動職員派遣、用具の貸し出しについて

■いきいき百歳体操体力測定及び技術指導実施回数

・理学療法士及び作業療法士の派遣 4回

・サポータークラブ「虹」派遣回数及び人数

体力測定等 124回 延べ派遣人数 315人

■地域交流サロン運営支援

・サロンスタッフやレクリエーション協会スタッフの派遣(レクリエーション等活動支援)を52団体へ294回行った。

地域交流サロンの運営支援(内訳)

| 時期 | 回数  | 参加者数 | 時期  | 回数  | 参加者数 |
|----|-----|------|-----|-----|------|
| 4月 | 13回 | 181人 | 10月 | 27回 | 331人 |
| 5月 | 27回 | 338人 | 11月 | 28回 | 371人 |

|     |      |       |       |         |       |
|-----|------|-------|-------|---------|-------|
| 6 月 | 27 回 | 346 人 | 12 月  | 25 回    | 316 人 |
| 7 月 | 27 回 | 374 人 | 1 月   | 24 回    | 311 人 |
| 8 月 | 20 回 | 225 人 | 2 月   | 32 回    | 452 人 |
| 9 月 | 18 回 | 233 人 | 3 月   | 26 回    | 349 人 |
| 合計  |      |       | 294 回 | 3,827 人 |       |

#### ■ふれあいサロン活動助成金の交付(再掲)

- ・地域の身近な場所で住民が自主的・主体的に活動を行う「ふれあいサロン」活動団体の把握と活動団体の事業運営に対して助成金を交付し、小地域での福祉活動の活性化を図った。
- ・登録団体：109 団体
- ・東松島市財源分「通いの場事業費」助成金の交付：54 団体 4,308,899 円
- ・社協財源分「小地域福祉活動事業費」助成金の交付：9 団体 149,000 円

### (5) 共同募金事業(共同募金配分金による事業)

#### ①東松島市共同募金委員会の運営

- ・委員会の事務局を担うとともに、共同募金運動の啓発と地域の福祉活動を推進するための民間資金の確保に努めた。

#### ■赤い羽根共同募金実績…総額 4,361,403 円(前年総額 4,326,279 円・前年比 100.8%)

| 戸別募金        | 法人募金     | 学校募金     | 職域募金     | 個人募金     | その他の募金   |
|-------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 4,219,010 円 | 10,000 円 | 88,972 円 | 21,797 円 | 10,000 円 | 11,624 円 |

#### ■災害義援金募金実績

| 募金の目的                     | 募金の送付先            | 送金額      |
|---------------------------|-------------------|----------|
| 令和 4 年福島県沖を震源とする地震にかかる義援金 | 宮城県共募             | 36,619 円 |
| 令和 4 年 7 月大雨災害義援金         | 宮城県共募             | 36,210 円 |
| 令和 4 年 8 月大雨災害義援金         | 青森県共募・<br>山形県共募など | 59,472 円 |

#### ②共同募金一般配分事業の実施

- ・共同募金の配分金を活用し、募金運動の啓発と地域において福祉活動を展開している民間福祉団体等への財政支援を行った。

#### ■市町村募金按分処理に係る配分事業

|                |                                                                                                                                                                      |
|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 障害児(者)<br>福祉活動 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動支援団体への助成金配分<br/>30,000 円×2 団体(身体障害者福祉協会、視覚障害者福祉協会)</li> <li>30,000 円×5 団体(共生園、ぎんの星、てあわせ表現東松島、アドベンチャークラブ・こどもの広場)</li> </ul> |
| 児童・青少年<br>福祉活動 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内小中学校児童への啓発運動<br/>赤い羽根ポスターコンクール 児童生徒 25 人応募</li> <li>・支援団体に対する助成金の配分<br/>30,000 円×1 団体(大塩みんなの家)</li> </ul>                  |
| 災害ボランティア支援     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会へのテント配分 1 張・151,000 円相当<br/>横沼自治会、小分木自治会、野蒜ヶ丘三丁目自治会</li> </ul>                                                            |

### ③歳末たすけあい配分事業の実施

- ・関係機関や関係団体の協力のもと募金活動を展開し、新たな年を迎える時期に支援を必要とする対象者(団体)に対し、見舞金として支給した。

#### ■歳末たすけあい募金実績…総額 560,000 円

| 個別募金     | 法人募金     | 学校募金     | 職域募金     | イベント募金    | 個人募金      | 募金箱      |
|----------|----------|----------|----------|-----------|-----------|----------|
| 22,400 円 | 10,000 円 | 37,750 円 | 65,137 円 | 137,746 円 | 230,000 円 | 56,967 円 |

※コロナウイルス感染拡大防止のため、街頭募金活動はせず、募金箱や会議等での呼びかけを行った。(募金箱設置依頼先…市民センター、百歳体操、地域サロン開催団体)

#### ■歳末たすけあい募金配分委員会の開催

- ・開催日時 12 月 21 日、老人福祉センター集會室
- ・出席者 配分委員会委員 6 人
- ・配分先の決定 下記のとおり決定した。

| 配分先         | 配分額        |                                  |
|-------------|------------|----------------------------------|
| 生活に課題のある世帯  | 31 世帯 63 人 | 独居 10,000 円 2 人以上 15,000 円の歳末見舞金 |
| 特別支援学級支援団体  | 3 団体       | あかしや会他 各 10,000 円                |
| 地域食堂を実施する団体 | 1 団体       | だんらん家族 10,000 円                  |

### ④宮城県共同募金会配分事業

#### ■住民支え合い活動助成事業

配分内容：32 団体 1,600,000 円

|    | 団体名               | 事業名          | 金額       |
|----|-------------------|--------------|----------|
| 1  | ハッピースマイル          | 地域食堂         | 50,000 円 |
| 2  | 赤井フレンドリー          | 地域交流活動       | 50,000 円 |
| 3  | 1. 5 会            | 健康づくり支援活動    | 50,000 円 |
| 4  | 赤井楽園 PG 愛好会       | サロン事業        | 50,000 円 |
| 5  | 小松台自治会            | 健康祭り・地区文化祭   | 50,000 円 |
| 6  | 小松南住宅シニアクラブ       | ふれあい事業       | 50,000 円 |
| 7  | 大曲粋生クラブ           | 住民間交流活動      | 50,000 円 |
| 8  | やよい会              | 高齢者サロン       | 50,000 円 |
| 9  | 関の内三自治会           | お茶飲み会        | 50,000 円 |
| 10 | もみじ会              | 高齢者お茶会       | 50,000 円 |
| 11 | 東大溜ふれあい喫茶         | サロン事業        | 50,000 円 |
| 12 | 伝誦会 戦争の記憶を後世に伝える会 | 口頭伝承         | 50,000 円 |
| 13 | ケセラセラ             | レクリエーションダンス  | 50,000 円 |
| 14 | 友遊サロン             | サロン活動        | 50,000 円 |
| 15 | 下区ボランティアコスモス会     | 地域高齢者支援      | 50,000 円 |
| 16 | えがお会              | 高齢者サロン       | 50,000 円 |
| 17 | 遊楽クラブ             | サロン活動        | 50,000 円 |
| 18 | 大鷹会               | 世代間交流活動      | 50,000 円 |
| 19 | 下浦自治会             | 防災訓練事業       | 50,000 円 |
| 20 | シニア倶楽部            | パークゴルフ親睦交流大会 | 50,000 円 |
| 21 | 二反走シニア笑学考         | サロン活動        | 50,000 円 |

|    |                                          |                  |          |
|----|------------------------------------------|------------------|----------|
| 22 | 東大溜悠遊クラブ                                 | サロン活動            | 50,000 円 |
| 23 | 下町一自治会お茶っこ会                              | お茶会              | 50,000 円 |
| 24 | 東松島市書道協会                                 | 東松島市書道協会書作展      | 50,000 円 |
| 25 | 笑飲会                                      | 上町東 光のファンタジー     | 50,000 円 |
| 26 | 笑母倶楽部会                                   | 住民間交流活動          | 50,000 円 |
| 27 | 心の復興 13 回忌ミュージカル 100 通りの<br>のありがとう！実行委員会 | 市民ミュージカル         | 50,000 円 |
| 28 | あじさい会ふれあいサロン                             | ふれあいサロン          | 50,000 円 |
| 29 | 川前集会所運営協議会                               | 会長杯パークゴルフ大会      | 50,000 円 |
| 30 | 老人クラブ和楽会                                 | 会員交流グランドゴルフ大会    | 50,000 円 |
| 31 | 横沼地区自治会                                  | 被災者のサロン・見守り・訪問事業 | 50,000 円 |
| 32 | 東松島市柳区自治会                                | 柳区住民交流活動         | 50,000 円 |

#### ■ NHK 歳末助け合い配分

・一般社団法人 くるり 事業配分(年末年始行事) 30,000 円

#### ■ ソフトバンクチャリティホワイトプロジェクト

・東日本大震災で被災した、岩手・宮城・福島県で暮らす子どもたちへの支援を行うことを通じて次世代の育成を目指す助成金

NPO 法人サクラハウス(代表 立石 彰) 小中学生サマーキャンプ 60 万円

東松島子どもグリーフサポート(代表 菅原節郎) あそびのいえ 57 万円

#### ■ 車両競技公益資金記念財団ボランティア活動助成事業

障害者等に対するボランティア活動に対する助成事業

G・うさぎ(代表 丸山安輝子) パソコン 2 台購入資金として 357,800 円

#### (6) ボランティアセンター事業

##### ① 地域福祉・ボランティア活動へのきっかけづくり

#### ■ 福島県沖地震(令和 4 年 3 月 16 日発生)に伴う支援状況

・民生委員と連携し、個別のニーズ調査を行った。また、本会ホームページや地元新聞によりボランティアの協力を呼びかけ、自治会役員や登録ボランティアと 4 月 30 日まで片付け作業等を行った。

| 内容                    | 対応件数(回) |
|-----------------------|---------|
| 倒れた家財等の復旧             | 4       |
| 散乱した屋内の清掃・生活空間の確保     | 4       |
| 壊れた家財等を災害ごみ置き場への搬出    | 13      |
| 破損した内壁を清掃後、災害ごみ置き場へ搬出 | 1       |
| 合計                    | 22      |

#### ■ ボランティア講座の開催

・災害時のボランティア活動の必要性について啓発し、住民参加を推進していくため災害ボランティア講座を開催した。講座終了後、参加者 17 人の内、9 人がボランティア登録をした。

| 時期   | 場所       | 内容         | 講師                                 | 参加者 |
|------|----------|------------|------------------------------------|-----|
| 2月4日 | 老人福祉センター | 災害ボランティア講座 | ・東松島市社協 千葉次長<br>・大郷町社協 事務局次長 大塚潮 氏 | 17人 |

※その他、ボランティア基礎講座編は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。

## ②ボランティア登録団体助成事業

- ・ボランティア登録団体の活性化と活動しやすい環境づくりを推進するため、共同募金配分金を活用し、ボランティア活動に要する事業費を助成した(助成上限額1団体20,000円)。
- ・高齢者支援団体 7団体
- ・芸能ボランティア団体 9団体
- ・学習団体 5団体
- ・子ども支援及び障害者支援団体 5団体 (合計26団体520,000円)

## ③ボランティア・市民活動センター機能の充実

### ■キャップハンディ体験教室の開催

- ・市内の小学校及び地域を対象に、車イス体験や視覚障がい体験などの福祉体験を行い、福祉に対する興味関心を育てた。

| 時期     | 場所    | 学年 | 児童数 | 内容                   |
|--------|-------|----|-----|----------------------|
| 6月30日  | 矢本東小  | 3年 | 79  | 福祉の基礎知識と心構え、車椅子・白杖体験 |
| 7月13日  | 赤井南小  | 3年 | 46  | 福祉の基礎知識と心構え、車椅子・白杖体験 |
| 7月14日  | 矢本東小  | 3年 | 79  | 聴覚障がい当事者の講話、手話体験     |
| 8月30日  | 矢本東小  | 3年 | 79  | 視覚障がい当事者の講話、点字体験     |
| 9月6日   | 赤井南小  | 3年 | 46  | 聴覚障がい当事者の講話、手話体験     |
| 9月16日  | 赤井南小  | 3年 | 46  | 視覚障がい当事者の講話、点字体験     |
| 10月25日 | 赤井小   | 3年 | 19  | 福祉の基礎知識と心構え、車椅子・白杖体験 |
| 10月28日 | 鳴瀬桜華小 | 3年 | 45  | 福祉の基礎知識と心構え、車椅子・白杖体験 |

### ■ボランティアセンター登録状況

ア 個人ボランティア 27人(前年度比9人増)

イ ボランティア団体

| 団体の種類       | 団体数 | 所属人数 | 前年度比較 |      |
|-------------|-----|------|-------|------|
| 高齢者支援団体     | 8   | 119  |       | +5人  |
| 高齢者支援(芸能団体) | 18  | 162  |       | +15人 |
| 学習支援団体      | 6   | 45   |       | +12人 |
| 子ども・障害者支援団体 | 5   | 62   | +1団体  | +1人  |
| スポーツ支援団体    | 1   | 13   |       |      |
| その他         | 10  | 57   | +2団体  | -25人 |
| 合計          | 48  | 458  | +3団体  | +8人  |

### 登録団体一覧

|   | 団体名(会員数) | ボランティア活動内容               | 助成実績    |
|---|----------|--------------------------|---------|
| 1 | やよい会(16) | 地区の高齢者と花見、紅葉りんご狩り、調理・サロン | 20,000円 |

|    |                     |                                                             |          |
|----|---------------------|-------------------------------------------------------------|----------|
| 2  | 赤十字奉仕団東松島市さくら会 (41) | 施設ボラ・サロン・メンタルヘルスケア・高齢者とお花見、温泉旅行、矢本西小へ花壇の手入れ、機能訓練OB会、黄色いレシート | 20,000 円 |
| 3  | ジョークボランティア (11)     | 高齢者とお茶のみ会・敬老会・お達者クラブ                                        | 20,000 円 |
| 4  | 下区ボランティアコスモス会 (12)  | 高齢者との花見、菊見会、脳活性化教室・敬老会                                      | 20,000 円 |
| 5  | さくらんぼ会 (15)         | 脳活性化教室・野菜まつり、赤井朝市等に参加                                       | 20,000 円 |
| 6  | ボランティア「優遊」 (12)     | 施設訪問(うた、おはなし、手遊び)                                           | 20,000 円 |
| 7  | 笑母クラブ (5)           | 地域の高齢者支援・サロン調理ボラ                                            | 20,000 円 |
| 8  | みんなんちクラブ (7)        | 地域(主に牛網地区)でのサロン活動や健康講座・体操の開催                                |          |
| 9  | 月観会 (9)             | 戸外事業(遠足)・社会行事(クリスマス)・会食・芸能・ゲーム・給食・交流レク                      |          |
| 10 | フラダンス愛好会 アワプヒ (3)   | フラダンス・施設訪問                                                  |          |
| 11 | 矢本民謡桃香会 (13)        | サロン民謡、三味線、尺八、太鼓、鉦、おはやし・舞台・祭り・施設訪問・敬老会                       | 20,000 円 |
| 12 | 宮城いきいき こでまり会 (6)    | サロン舞踊・施設訪問・いきいき学園卒業生                                        | 20,000 円 |
| 13 | 矢本鼓和の会 (8)          | サロン和太鼓・施設訪問                                                 |          |
| 14 | ホットシンガーズ (11)       | 童謡(デイサービス・保育所など)                                            | 20,000 円 |
| 15 | JA フォークダンスサークル (5)  | フォークダンス、唄、踊り                                                | 20,000 円 |
| 16 | 萩乃若扇壽会 (10)         | サロン舞踊・ボランティアチャリティーショー                                       |          |
| 17 | スペインの風 (2)          | アコースティックギター、カホーンの伴奏で歌                                       | 20,000 円 |
| 18 | フラサークル リコレファ (9)    | フラダンス                                                       |          |
| 19 | すずめの会 (8)           | 歌謡・舞踊・股旅ショー                                                 |          |
| 20 | 桂会 (7)              | 高齢者支援・芸能ボランティア                                              |          |
| 21 | 民謡はまなす会 (16)        | 生の地方伴奏に合わせ民謡を披露                                             | 20,000 円 |
| 22 | ひなの会 (11)           | フラダンスによるアトラクション活動                                           | 20,000 円 |
| 23 | 石巻アマチュアマジック協会 (15)  | マジック演技の披露(福祉施設、幼稚園、保育所、小学校、地域サロン等)                          |          |
| 24 | プチ・シャンテ (6)         | シャンソンを披露することを通じた地域交流及び生きがいくくり                               | 20,000 円 |
| 25 | 三味線将大会 (10)         | 三味線を伴奏とした民謡の披露高齢者施設の慰問や、地域イベント等での出演                         | 20,000 円 |

|    |                       |                                                        |          |
|----|-----------------------|--------------------------------------------------------|----------|
| 26 | アロハフラサークル(13)         | 市内の老人介護施設に出向きフラダンスによるアトラクション活動                         |          |
| 27 | G・うさぎ(12)             | 声の広報「市報ひがしまつしま」CD作成・配布・読み聞かせ・朗読会・出前朗読・朗読グループ交流会        | 20,000 円 |
| 28 | 点訳サークル(6)             | 点訳・市報の点訳・学校総合学習協力                                      | 20,000 円 |
| 29 | ドリーム(2)               | 絵本の読み聞かせ・大塩図書館(クンペル)                                   |          |
| 30 | 手話サークル(4)             | 手話学習・小学校総合学習協力・地域支援・聴覚障害者の行事支援                         | 20,000 円 |
| 31 | 東松島民話の会「おさるのかごや」(6)   | 昔ばなしなどの民話のかたり                                          | 20,000 円 |
| 32 | 友遊倶楽部(15)             | 健康維持・増進を目的とした講習会や地域でのコミュニケーションの場づくり                    | 20,000 円 |
| 33 | ミッフィークラブ(21)          | 保育ボランティア(乳幼児健診・子育て支援センター・蔵しっくパーク)                      | 20,000 円 |
| 34 | 保育ボランティア サンサンサン(4)    | 保育ボランティア、人形劇、おはなし会                                     | 20,000 円 |
| 35 | 東松島市福寿草福祉会(5)         | 精神の病気や障がいを持つ方とその家族の福祉の向上を図る                            | 20,000 円 |
| 36 | 東松島高校 ボランティア部(休止)     | 高校生による市内でのボランティア活動                                     |          |
| 37 | 東松島青年有志会インパルス(6)      | 若者の地域活動参加のきっかけづくり、地域イベントのお手伝い                          |          |
| 38 | 東松島市レクリエーション協会(13)    | レクリエーション支援活動                                           | 20,000 円 |
| 39 | てあわせ表現・東松島(17)        | 障害者支援てあわせ表現ワークショップ等を通じた、障害の有無に関わらない交流・自己表現の機会の創出居場所づくり |          |
| 40 | よけいなさっぺ(8)            | 子どもや高齢者支援を通じた社会貢献活動、生きがいつくり                            |          |
| 41 | こっこクラブ(15)            | 子育て支援、子育て親同士の親睦、地域貢献ボランティア                             |          |
| 42 | NPO法人 いろどり・みんなのまち(10) | 高齢者施設での着物着付け、着物を用いた子どもたちへの和装教育、外国人への着物を用いた観光ツアー・体験等    |          |
| 43 | アクション・スクエア(7)         | お茶会の開催等を通じた地域支援(小野地区中心)                                |          |
| 44 | 東松島国際チーム(休止)          | 市内及び近郊在住の外国人支援日本語教室や交流会の開催など                           |          |

|    |               |                                         |          |
|----|---------------|-----------------------------------------|----------|
| 45 | 大鷹会(15)       | 食堂運営による世代間交流、地域コミュニティ連携促進、孤食の解決、食育などを図る | 20,000 円 |
| 46 | ※ライクミー(4)     | 1人で複数のケアを担っているダブルケアラーが社会から孤立しない為の場を提供   |          |
| 47 | ※鹿妻さくら猫の会(7)  | 野良猫対策に取り組み地域住民の環境整備、精神衛生の向上に貢献する        |          |
| 48 | ※株式会社 ダイナム矢本店 | 災害ボランティア                                |          |

※ 令和4年度新規登録団体

■ ボランティア登録団体長会議の開催

| 時期            | 場所       | 内容                             | 参加数   |
|---------------|----------|--------------------------------|-------|
| 令和5年<br>3月24日 | 老人福祉センター | ・保険と助成金に関する事務連絡<br>・団体同士の情報交換会 | 19 団体 |

■ ボランティア保険取扱状況

| 保険の種類         | 申込数 | 人数    | 事故数 |
|---------------|-----|-------|-----|
| ボランティア保険      | 54  | 614   | 1   |
| ボランティア行事保険    | 30  | 1,522 | 1   |
| いきいきふれあいサロン保険 | 0   | 0     | 0   |

■ ボランティア派遣の状況

| 種類    | 回数 | 概要                                      |
|-------|----|-----------------------------------------|
| 子育て関係 | 9  | 子育て研修時での託児、小学校での福祉教育<br>※健診時の託児はコロナ禍で中止 |
| サロン支援 | 0  | 令和4年度においては、地域サロン等からの依頼はなし               |

④生活支援ボランティア活動の事業推進(ひがまつあんしんサポート事業)

- ・高齢者等の日常生活上のちょっとした困りごとに対応するため、支援を必要とする市民(利用会員)とその支援を行う市民(協力会員)による住民参加型在宅福祉サービスを実施した。

■ 会員登録者数(3月末日現在)

| 会員種別 | 登録人数               | 性別 |     | 在住地区別人数 |     |    |    |    |    |    |    |
|------|--------------------|----|-----|---------|-----|----|----|----|----|----|----|
|      |                    | 男  | 女   | 矢本東     | 矢本西 | 大塩 | 赤井 | 大曲 | 小野 | 野蒜 | 宮戸 |
| 利用会員 | 173 人<br>(前年度比+29) | 55 | 118 | 63      | 22  | 13 | 31 | 16 | 18 | 9  | 2  |
| 協力会員 | 46 人<br>(前年度比+9)   | 22 | 24  | 8       | 2   | 2  | 15 | 7  | 10 | 2  | 0  |

## ■活動実績の内容

| サービス内容       | 活動数 |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |     |
|--------------|-----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
|              | 4月  | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計  |
| ③住居等の掃除・整理整頓 | 9   | 10 | 12 | 14 | 9  | 6  | 9   | 10  | 15  | 3  | 6  | 3  | 106 |
| ④電球、電池交換     | 1   |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    | 1   |
| ⑤庭の草取り       | 6   | 9  | 24 | 3  |    | 22 | 20  | 14  | 4   |    |    |    | 102 |
| ⑦買い物代行       | 3   | 2  | 2  | 5  | 6  | 7  | 3   | 4   | 7   | 2  | 3  | 4  | 48  |
| ⑧通院や外出時の付添   |     | 1  |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    | 1   |
| ⑩ゴミの分別・ゴミ出し  | 31  | 37 | 41 | 41 | 43 | 37 | 33  | 32  | 35  | 39 | 40 | 44 | 453 |
| ⑪灯油入れ        |     |    |    |    |    |    |     |     |     | 1  |    |    | 1   |
| ⑫コメの精米       | 1   | 1  | 1  | 1  |    | 2  |     |     | 1   |    | 1  |    | 8   |
| 合計           | 51  | 60 | 80 | 64 | 58 | 74 | 65  | 60  | 62  | 45 | 50 | 51 | 720 |

※利用(活動)時間 696 時間 40 分 / 利用(活動)金額 440, 700 円

※利用がなかったサービス内容:

①食事の支度 ②衣類等の洗濯 ⑥布団干し ⑨話し相手 ⑬電化製品の簡単な操作

## ■依頼の多かった主なサービス内容

| サービス内容 | 数   | 主なサービス内容                                                             |
|--------|-----|----------------------------------------------------------------------|
| ③住居の掃除 | 106 | 年末の掃除等で自分ではできない窓ふきなどの依頼があった。                                         |
| ⑤庭の草取り | 102 | 春から秋にかけて依頼が集中。作業する場所が広く、数回にわけて行ったケースもあった。<br>※猛暑での作業を避けるため、8月は中止とした。 |
| ⑦買い物代行 | 48  | 食料品や日用品の買い物。体調不良時等の依頼があった。                                           |
| ⑩ゴミ出し  | 453 | 年間を通じての定期的な依頼で、月に 2～3 回程度の割合の利用者が多い。週 2 回や週 1 回の定期的な依頼が増えた。          |
| ⑫コメの精米 | 8   | 重くて自身では運搬ができない方からの月に 1 回程度の依頼があった。                                   |

## ■その他

夏場の「庭の草取り」について、協力会員の心身の安全（熱中症予防）を図るため、7月中旬より8月末まで作業を中止することを利用会員及び協力会員に通知した。

### 協力会員の情報交換会を実施

| 時期    | 場所       | 内容                                                                                                                   | 参加人数 |
|-------|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 7月14日 | 老人福祉センター | <ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの利用・活動実績の説明</li> <li>活動にあたっての注意点の確認</li> <li>情報交換(活動時の状況等について)</li> </ul> | 12   |

### 協力会員向け情報紙「ひがまつ安心サポート通信」の発行

| 発行日  | 内容                            |
|------|-------------------------------|
| 9月1日 | ・協力会員情報交換会 ・カノンボランティア学習会の案内 等 |

## ⑤高校生ボランティア創出事業

### ■石巻西高校SDGs課題研究への支援(アドバイザー) ※再掲

- ・4月19日、石巻西高が授業の一環で取組む「SDGs地域課題作戦会議」に職員2名を派遣し、テーマ設定や課題解決に向けた計画書作成等の助言を行った。

### ■福祉教育学習(日本ウェルネス宮城高等学校)

- ・日本ウェルネス宮城高等学校において、3学年の生徒合計16名を対象に地域支え合いと高齢者疑似体験を実施し、福祉についての啓発を行った。

## (7)老人福祉センター運営事業(市委託業務)

### ①東松島市老人福祉センターの指定管理

- ・コロナ禍において、周辺の状況に応じ利用の制限を行い、安心安全に使用できる環境を整備し、貸出を行った。

### ■部屋別利用状況

| 区分    | 利用者<br>延べ人数 | 主な利用団体等                                                                      |
|-------|-------------|------------------------------------------------------------------------------|
| 集会室   | 1,496       | ・福祉団体役員会、会議等 ・ボランティア団体会議等<br>・老人一般事業各種教室開催 ・各種研修会等<br>・機能回復訓練(第2・4火曜日) ・健康体操 |
| 生活相談室 | 77          | ・生活安定資金、生活福祉資金貸付相談等<br>・ハローワーク巡回相談                                           |
| 和室    | 719         | ・囲碁将棋のつどい(毎木曜日) ・ボランティア団体会議<br>・健康相談 ・介護家族の交流会ほか                             |
|       | 1,535       | ・くらし安心相談来所者                                                                  |
|       | 236         | ・包括相談来所者                                                                     |
| 利用者計  | 4,093       |                                                                              |

### ■機能回復訓練事業

登録参加者数7人・登録介助ボランティア6人・毎月第2・4火曜日開催

| 時期     | 内容(第2週)      | 人数 | 内容(第4週)       | 人数  |
|--------|--------------|----|---------------|-----|
| 4月     | ストレッチ・仙台弁カルタ | 8  | 口腔体操・スクラッチアート | 7   |
| 5月     | 寄せ植え・工作      | 6  | かご作り          | 5   |
| 6月     | 玉入れ・お手玉ゲーム   | 5  | 新聞紙体操・ちぎり絵    | 4   |
| 7月     | 新聞紙バックづくり    | 7  | ラベンダーサシェづくり   | 4   |
| 8月     | 間違い探し・鉛筆たて製作 | 7  | 塗り絵・お手玉ゲーム    | 7   |
| 9月     | 紙ひも工作        | 7  | 米袋バック作り       | 6   |
| 10月    | 体操・ストレッチ     | 5  | フェルトバック作り     | 6   |
| 11月    | 言葉カード・クイズ    | 7  | クリスマスツリー折り紙   | 7   |
| 12月    | 野蒜方面施設見学     | 6  |               |     |
| 1月     | 花の壁掛け作り      | 6  | クイズ・レクゲーム     | 9   |
| 2月     | 折り紙うさぎの雛人形   | 5  | ぷち・ゆらり        | 4   |
| 3月     | ストレッチ・折り紙    | 4  | ストレッチ・折り紙     | 4   |
| 参加人数のべ |              |    |               | 136 |

■高齢者のための健康相談及び健康体操の開催

【開催の状況】健康相談：毎週月曜日、健康体操：毎月第1月曜日

| 時期 | 回数 | 人数 | 時期     | 回数 | 人数 |
|----|----|----|--------|----|----|
| 4月 | 4  | 11 | 10月    | 4  | 18 |
| 5月 | 4  | 16 | 11月    | 4  | 16 |
| 6月 | 4  | 18 | 12月    | 4  | 21 |
| 7月 | 3  | 17 | 令和5年1月 | 3  | 14 |
| 8月 | 3  | 12 | 2月     | 3  | 12 |
| 9月 | 3  | 12 | 3月     | 4  | 20 |

合計 43回 のべ187人

②老人福祉センター交流事業(ゆらり)

■ふち・ゆらり

コロナ禍で中止していた交流事業を再開、人数制限等の感染対策を講じて実施した。

日時 令和5年2月28日 午前10時～正午・午後1時～3時

①午前の部 身障協会会員と機能回復訓練参加者との交流会・・・32人

②午後の部 大溜地区老人クラブと就労支援を受けている相談者との交流会・・・21人

内容…ボランティアの協力によるレクゲームと交流会

③老人福祉センター教室の開催(各種交流事業)

■老人一般活動事業

高齢者の教養を向上させるため、各種教室を開催

|           |      |                      |
|-----------|------|----------------------|
| すずめ踊り教室   | 講師   | 仙臺すずめ踊り 内海ゆかり氏       |
|           | 日時   | 7月22日 10時～           |
|           | 参加人数 | 11人                  |
| ナチュラルヨガ教室 | 講師   | 健康運動指導士 笠 安子氏        |
|           | 日時   | 11月24日 10時～          |
|           | 参加人数 | 6人                   |
| D I Y教室   | 講師   | D I Yアドバイザー たかのひろみ 氏 |
|           | 日時   | 11月21日 10時～          |
|           | 参加人数 | 8人                   |
| ナチュラルヨガ教室 | 講師   | 健康運動指導士 笠 安子氏        |
|           | 日時   | 12月8日 10時～           |
|           | 参加人数 | 6人                   |

## 2. 総合相談事業拠点区分

### (1) 生活困窮者自立促進支援事業(市委託業務)

#### ① 自立相談支援事業

##### ○ コロナ禍で相談数増加

- ・ コロナ禍の影響で令和4年4月～令和5年3月末日までの相談数196件(前年度203件、対前年比7件、3.4%減)、フードバンク利用数325件(前年度230件、対前年比95件、41.3%増)となっている。コロナウイルス及び原油・物価高の影響とフードパントリー(令和4年度3回実施)の実施によりフードバンク利用者が急増した。
- ・ コロナ禍の理由より就労に関する相談が多く、ハローワーク石巻との連携強化を図った。巡回相談(当センターでハローワークの職員が就労相談)は月に4回実施し、今期においては、33人(新規)の相談者がのべ127回の面談を行った。
- ・ 住居に関する相談が4月から現時点まで35件あり、不動産会社との連携や家電・家具の関係で市内の法人との連携が進み、ホームレスの脱却や自立に繋がる支援が図られた。
- ・ 市民や企業、団体、自治会にフードドライブ事業への理解と協力が進む中、予約制のフードバンク事業(フードパントリー)を7月・8月・12月の3回に実施した。多数の予約があり、同時に生活相談(新規)を行う機会が図れた。
- ・ 直ちに一般就労に就くことが困難な生活困窮者に対して、プランに基づき本人の状況に応じて段階的、かつ、一貫した自立のための訓練を支援する「就労準備支援事業」について、今期7人の対応を行った。就労先への見学や体験、また社協事業へのボランティアなどの支援が進み、7人中2人が一般就労に就き、1人がひきこもり状態から脱却した。

**一人で悩んでいませんか？**

失業…  
家計のやりくり…  
家賃未払い…  
ひきこもり…

いろいろな問題があるけどどこに相談すればいいの？

**まずはご相談ください。**

**東松島市  
くらし安心サポートセンター**  
☎0225-98-6925

- お困りごとを一緒に整理します。
- 一人ひとりに寄り添った支援プランづくりをします。
- 相談窓口に来ることが困難な方には訪問します。  
※東松島市内の方が対象となります。

相談は無料です。  
秘密は守ります。

【開所日】 月曜日～金曜日(祝日・年末年始除く)  
午前8時30分～午後5時15分

【住 所】 東松島市小松字上浮足252-3(老人福祉センター内)

【電 話】 0225-98-6925

【メール】 rainbow@hmlife.jp

くらし安心サポートセンター(老人福祉センター内)

保健相談センター

東松島市役所

相談してよかった。

東松島市社会福祉協議会  
このセンターは、市民の生活困窮を支援し、生活困窮者に対する相談・支援を行います。

**くらし安心サポートセンターの相談の流れ**

- 1 相談**
  - 来所、電話、自宅訪問等、様々な方法での相談に対応いたします。
  - お気軽に相談ください。
- 2 申し込み**
  - センターの役割や個人情報の取扱い等について説明し、センター利用の申込み
  - 本人の同意の上、相談内容について関係機関と連携を共有する場合があります。
- 3 プラン作成**
  - 本人の生活状況やご希望をお聞きしながら、困りごとの解決に向けた支援方法を検討します。
  - 本人と共に解決のためのプランを作成します。
- 4 サポートの実施**
  - 市の関係機関やハローワーク、その他支援機関と連携し、制度の仕組みを踏まえて困りごとの解決を目指します。
  - 必要に応じて、各機関に同行します。
  - 困りごとが解決した後も、生活が軌道に乗るまでの間、継続的にフォローします。

くらし安心サポートセンターでは、よりよいサポートを実現するために、市民の生活困窮を支援し、生活困窮者に対する相談・支援を行います。

市庁(18:30～翌9:30)及び  
日曜・祭日・年末年始等の休  
祭日はコチの窓口へ…

0120-279-226  
よりよいサポートライン

各サービスが  
利用できる  
場所・時間・  
内容について  
詳しくは、  
お問い合わせください。

- 1 生活困窮者  
の相談・支援
- 2 生活困窮者  
の相談・支援
- 3 生活困窮者  
の相談・支援
- 4 生活困窮者  
の相談・支援
- 5 生活困窮者  
の相談・支援

■相談支援概況

|                     |                    |     |
|---------------------|--------------------|-----|
| 新規相談受付数(本人同意なしを含む)  |                    | 189 |
| 新規相談申込数(本人同意ありのみ)   |                    | 152 |
| 支援決定・確認数(再プランを含む)   |                    | 91  |
| プラン期間中の一般就労を目標にしている |                    | 50  |
| 法に基づく<br>事業等利用      | 住居確保給付金            | 1   |
|                     | 一時生活支援事業           | 0   |
|                     | 家計改善支援事業           | 25  |
|                     | 就労準備事業             | 8   |
|                     | 認定就労訓練事業           | 0   |
|                     | 自立相談支援事業による就労支援    | 42  |
| その他                 | 生活福祉資金・生活安定資金による貸付 | 40  |
|                     | 生活保護受給者等就労自立促進事業   | 36  |
| 評価実施数(再プランを含む)      |                    | 48  |
| 評価<br>結果            | 終結                 | 23  |
|                     | 再プランして継続           | 20  |
|                     | 中断                 | 5   |
| 見られた<br>変化          | 変化あり               | 42  |
|                     | 変化なし               | 6   |
| 評価実施数中、一般就労を目標      |                    | 24  |
| うち                  | 一般就労開始を達成          | 6   |

■相談経路 ※複数選択

①来談者 ※複数選択

| 相談経路    | 令和2年度 |      | 令和3年度 |      | 令和4年度 |      |
|---------|-------|------|-------|------|-------|------|
|         | 合計    | 比率   | 合計    | 比率   | 合計    | 比率   |
| 本人      | 114   | 86%  | 163   | 84%  | 152   | 80%  |
| 家族・知人   | 18    | 14%  | 20    | 10%  | 27    | 14%  |
| 関係者     | 23    | 17%  | 33    | 17%  | 29    | 15%  |
| 合計（実人数） | 132   | 100% | 193   | 100% | 189   | 100% |

②面談の場所・方法

| 相談経路    | 令和2年度 |      | 令和3年度 |      | 令和4年度 |      |
|---------|-------|------|-------|------|-------|------|
|         | 合計    | 比率   | 合計    | 比率   | 合計    | 比率   |
| 直接来所    | 107   | 81%  | 147   | 76%  | 123   | 65%  |
| 電話・メール  | 21    | 16%  | 24    | 12%  | 47    | 25%  |
| 自宅      | 11    | 8%   | 15    | 8%   | 17    | 9%   |
| 関係先     | 4     | 3%   | 11    | 6%   | 6     | 3%   |
| 合計（実人数） | 132   | 100% | 193   | 100% | 189   | 100% |

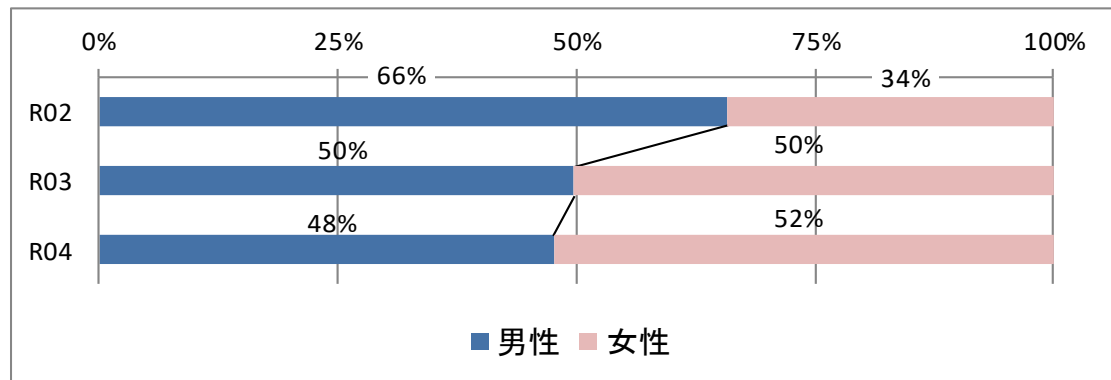
③相談のきっかけ

| 相談経路               | 令和2年度 |      | 令和3年度 |      | 令和4年度 |      |
|--------------------|-------|------|-------|------|-------|------|
|                    | 合計    | 比率   | 合計    | 比率   | 合計    | 比率   |
| 自立相談支援機関がアウトリーチ    | 0     | 0%   | 0     | 0%   | 10    | 5%   |
| 紹介                 | 42    | 32%  | 98    | 51%  | 74    | 39%  |
| 国、自治体、自立相談支援機関等の周知 | 72    | 55%  | 69    | 36%  | 65    | 34%  |
| その他                | 25    | 19%  | 27    | 14%  | 42    | 22%  |
| 合計（実人数）            | 132   | 100% | 193   | 100% | 189   | 100% |

- ・東部包括支援センターとの連携会議が定着し、連携(紹介)するケースが増加した。
- ・コロナ関連の総合支援資金を受付する際、自立機関が関わることが必須となり、紹介されるケースが増加した。
- ・母子世帯への関りが増え、子育て支援課や学校から繋がれるケースが増加した。
- ・アウトリーチも積極的に取り組み、支援に繋がったケースも増加した。

■性別

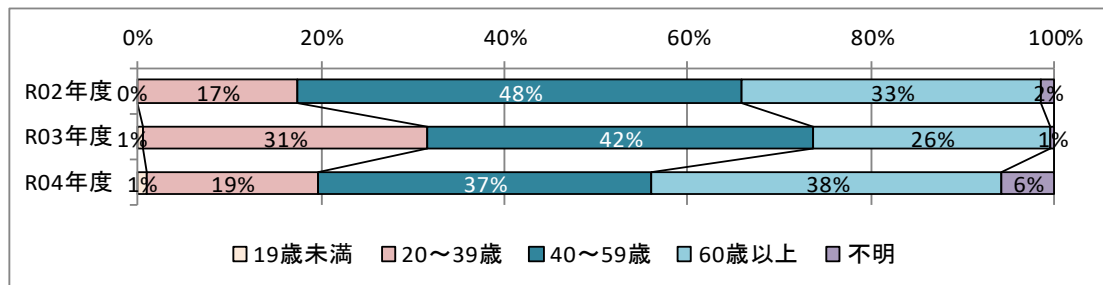
|    | 令和2年度 |      | 令和3年度 |      | 令和4年度 |      |
|----|-------|------|-------|------|-------|------|
|    | 人数    | 比率   | 人数    | 比率   | 人数    | 比率   |
| 男性 | 87    | 66%  | 96    | 50%  | 90    | 48%  |
| 女性 | 45    | 34%  | 97    | 50%  | 99    | 52%  |
| 合計 | 132   | 100% | 193   | 100% | 189   | 100% |



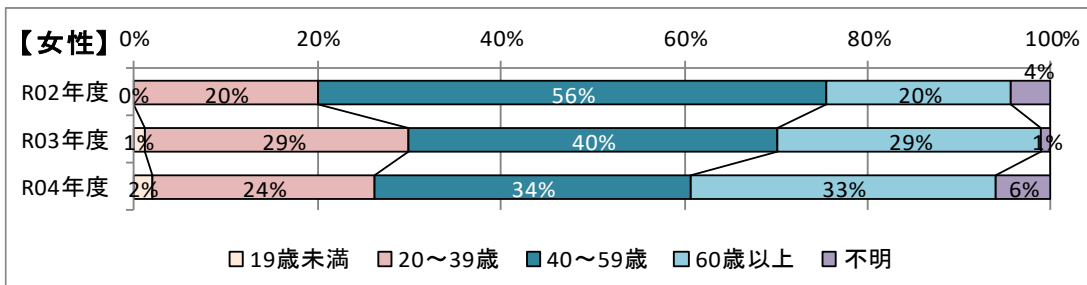
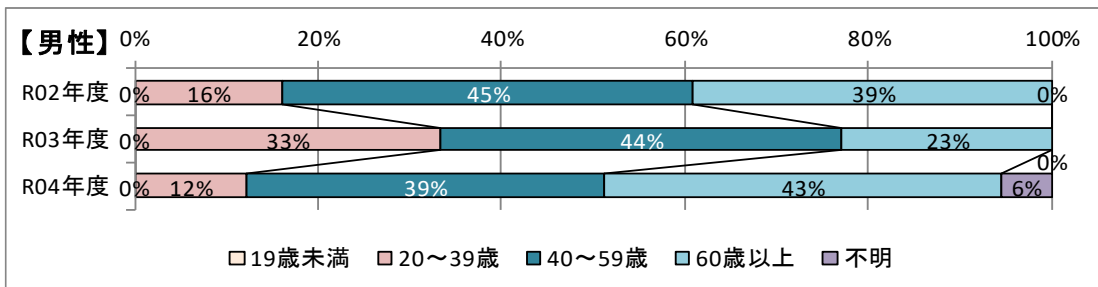
- ・ 女性側の相談が前年度より多少上回っており、多くは母子家庭での対応が顕著に増加している。子育て支援課や学校との連携、フードパントリー(生活応援企画)の実施などから女性の相談者も増加している。
- ・ 男性側の相談の多くはコロナウイルスの貸付対応で増加し、自立支援機関が関わるケースが必須であることで、対象者が増加の要因となっている。世帯貸付のため生計中心者が男性のケースが多かったことや、失業・減収での就労相談の割合が増えている。

## ■年齢別

| 年齢     | 令和2年度 |      | 令和3年度 |      | 令和4年度 |      |
|--------|-------|------|-------|------|-------|------|
|        | 人数    | 比率   | 人数    | 比率   | 人数    | 比率   |
| 19歳未満  | 0     | 0%   | 1     | 1%   | 2     | 1%   |
| 20～39歳 | 23    | 17%  | 60    | 31%  | 35    | 19%  |
| 40～59歳 | 64    | 48%  | 81    | 42%  | 69    | 37%  |
| 60歳以上  | 43    | 33%  | 50    | 26%  | 72    | 38%  |
| 不明     | 2     | 2%   | 0     | 0%   | 11    | 6%   |
| 合計     | 132   | 100% | 193   | 100% | 189   | 100% |

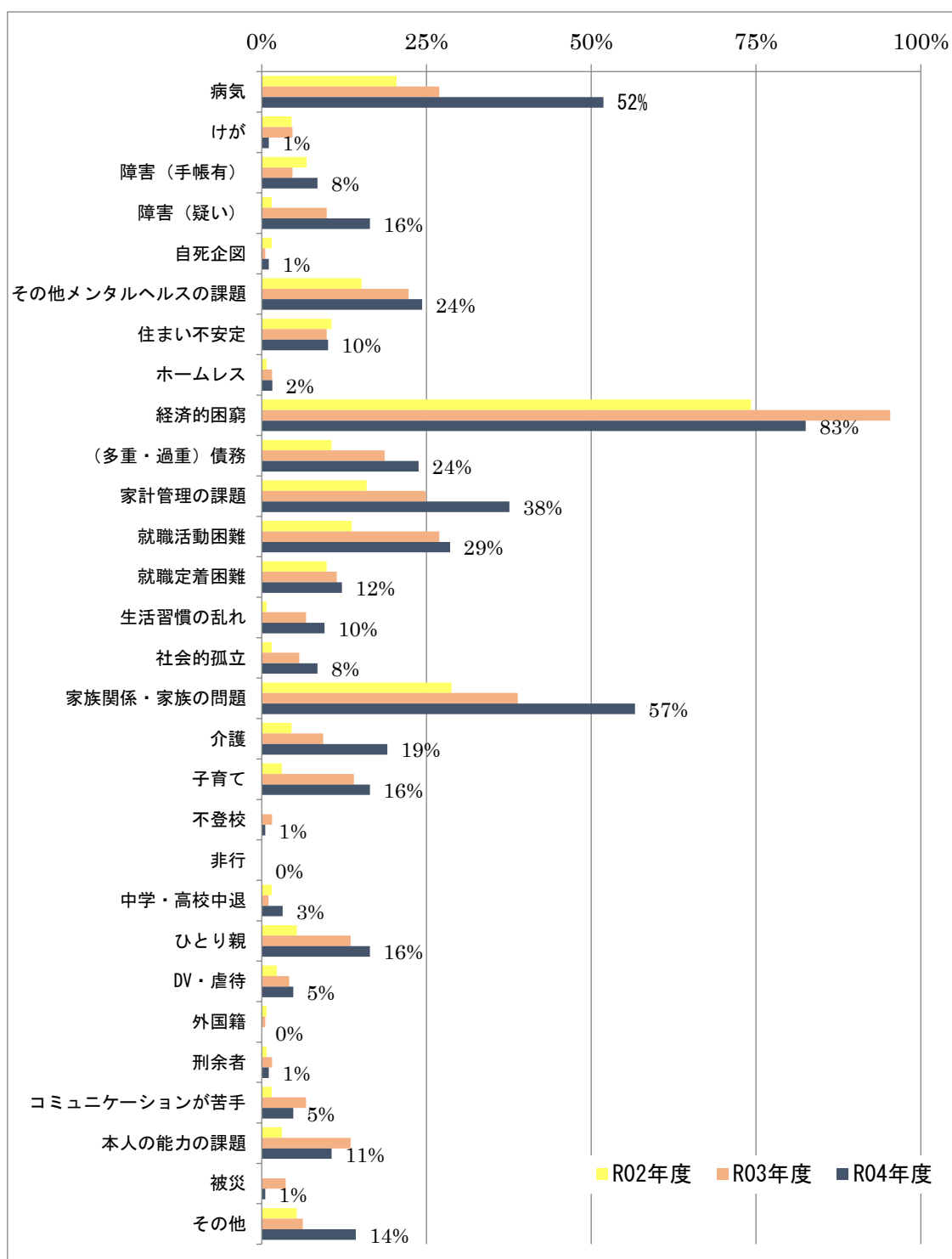


## ●男女別内訳



- ・新型コロナウイルスの影響で貸付対応ケースの相談が非常に多く、「総合支援資金」については、自立相談支援機関の相談対応が必須であることから、貸付対応をする年齢層の割合が40代～50代が多いことが把握できた。また、男女共60歳以上の相談が多く、就労相談(巡回相談)での関りが増加した。

■課題別 ※複数選択



・令和4年度は、新型コロナウイルスの影響での失業や休業などの相談や母子家庭（ひとり親家庭）の相談が急増しており、合わせて家族関係や子育て、障害の疑いや病気など複合的な課題があるケースが増えている。

■ プランの実施に係る関係機関・関係者

① 就労

| 関係機関・関係者             | R02 | R03 | R04 |
|----------------------|-----|-----|-----|
| ハローワーク               | 12  | 15  | 43  |
| 職業訓練所                | 0   | 0   | 0   |
| 就労準備支援機関             | 0   | 0   | 2   |
| 地域若者サポートステーション       | 0   | 1   | 2   |
| 就労支援法人・団体(就労訓練事業を含む) | 0   | 0   | 0   |
| 一般企業                 | 1   | 1   | 4   |
| 各種協同組合(生協等)          | 0   | 0   | 0   |
| 農業者・農業団体             | 0   | 0   | 0   |
| 合計                   | 13  | 17  | 51  |

② 医療

| 関係機関・関係者          | R02 | R03 | R04 |
|-------------------|-----|-----|-----|
| 医療機関              | 3   | 5   | 25  |
| 医療機関の内、無料低額診療実施機関 | 0   | 0   | 0   |
| 行政の保健担当部署         | 7   | 4   | 27  |
| 合計                | 10  | 9   | 52  |

③ 障害

| 関係機関・関係者       | R02 | R03 | R04 |
|----------------|-----|-----|-----|
| 行政の障害担当部署      | 1   | 0   | 2   |
| 基幹相談支援センター     | 0   | 2   | 9   |
| 精神保健福祉センター     | 0   | 0   | 0   |
| 障害者就業・生活支援センター | 0   | 0   | 0   |
| 障害者就労支援事業所     | 0   | 0   | 0   |
| その他障害者支援機関・施設  | 5   | 0   | 2   |
| 合計             | 6   | 2   | 13  |

④ 高齢

| 関係機関・関係者           | R02 | R03 | R04 |
|--------------------|-----|-----|-----|
| 行政の高齢者担当部署         | 0   | 0   | 0   |
| 地域包括支援センター         | 6   | 7   | 21  |
| 居宅介護支援事業所・その他介護事業所 | 7   | 1   | 6   |
| 合計                 | 13  | 8   | 27  |

⑤ 子ども

| 関係機関・関係者        | R02 | R03 | R04 |
|-----------------|-----|-----|-----|
| 行政の子ども家庭担当部署    | 0   | 5   | 2   |
| 教育委員会           | 0   | 2   | 1   |
| 保育所・幼稚園・子ども園    | 0   | 0   | 0   |
| 小・中・高(特別支援含む)学校 | 0   | 4   | 5   |

|                         |   |    |   |
|-------------------------|---|----|---|
| 大学等(高等専門学校、専修学校、各種学校含む) | 0 | 0  | 0 |
| その他教育機関                 | 0 | 0  | 0 |
| 家庭児童相談室(福祉事務所)          | 0 | 0  | 0 |
| 児童相談所・児童家庭支援センター        | 0 | 1  | 0 |
| 児童福祉施設                  | 0 | 0  | 0 |
| 地域子育て支援センター             | 0 | 0  | 0 |
| その他子育て支援機関              | 0 | 0  | 1 |
| 合計                      | 0 | 12 | 9 |

⑥ 人権・女性

| 関係機関・関係者            | R02 | R03 | R04 |
|---------------------|-----|-----|-----|
| 行政の人権担当部署           | 0   | 0   | 0   |
| 男女共同参画センター          | 0   | 0   | 0   |
| 婦人相談所・配偶者暴力相談支援センター | 0   | 0   | 0   |
| 合計                  | 0   | 0   | 0   |

⑦ 保護

| 関係機関・関係者        | R02 | R03 | R04 |
|-----------------|-----|-----|-----|
| 福祉事務所(生活保護担当部署) | 5   | 4   | 14  |
| ホームレス支援機関       | 0   | 0   | 0   |
| 一時保護施設          | 0   | 0   | 0   |
| 警察              | 0   | 0   | 2   |
| 更生保護施設・自立準備ホーム  | 0   | 0   | 0   |
| 地域生活定着支援センター    | 0   | 0   | 0   |
| 合計              | 5   | 4   | 16  |

⑧ 生活・金銭・権利擁護

| 関係機関・関係者                     | R02 | R03 | R04 |
|------------------------------|-----|-----|-----|
| 行政の税担当部署                     | 2   | 5   | 9   |
| 行政の保険・年金担当部署(年金事務所含む)        | 0   | 1   | 0   |
| 社会保険労務士                      | 0   | 0   | 0   |
| 自立・家計改善支援機関                  | 0   | 1   | 4   |
| 食糧支援関係団体(フードバンク等)            | 5   | 1   | 34  |
| 小口貸付(生活福祉資金除く)               | 11  | 16  | 22  |
| 社会福祉協議会(生活福祉資金)              | 6   | 8   | 13  |
| 社会福祉協議会(日常生活自立支援事業)          | 1   | 1   | 4   |
| 成年後見人制度の支援機関                 | 0   | 0   | 0   |
| 法テラス・弁護士・司法書士                | 6   | 3   | 13  |
| 消費生活センター・消費生活相談窓口・多重債務者等相談窓口 | 0   | 0   | 0   |
| 合計                           | 31  | 36  | 99  |

⑨ 住居

| 関係機関・関係者             | R02 | R03 | R04 |
|----------------------|-----|-----|-----|
| 行政の住宅施策担当部局(居住支援協議会) | 0   | 2   | 3   |
| 居住支援法人               | 0   | 0   | 0   |
| 不動産・保証関係会社           | 0   | 6   | 8   |
| 合計                   | 0   | 8   | 11  |

⑩ その他

| 関係機関・関係者               | R02 | R03 | R04 |
|------------------------|-----|-----|-----|
| 他地域の生活困窮者自立相談支援機関      | 0   | 0   | 0   |
| 民生委員・児童委員              | 6   | 9   | 18  |
| 外国人支援団体・相談窓口           | 0   | 0   | 0   |
| ひきこもり支援機関              | 0   | 0   | 1   |
| NPO・ボランティア団体           | 0   | 0   | 5   |
| 商店街・商工会等経済団体           | 0   | 0   | 0   |
| 町内会・自治会、福祉委員、近隣住民      | 0   | 1   | 0   |
| ライフライン民間事業者(電気・ガス・水道)  | 0   | 0   | 2   |
| 保健所(動物・ペットの多頭飼育等)      | 0   | 0   | 0   |
| 社会福祉協議会(資金、日常生活自立支援以外) | 1   | 5   | 5   |
| その他行政の担当部署             | 1   | 1   | 0   |
| 家族・親族・その他キーパーソン        | 2   | 8   | 6   |
| その他                    | 2   | 2   | 6   |
| 合計                     | 12  | 27  | 43  |

- ・新型コロナウイルスの影響での失業や休業に伴い、就労支援のケースが増加したことでハローワークとの連携が進み、月4回の巡回相談等を実施した。就労支援対象者33人がのべ127回の面談を実施し、14人が就労に結び付いた。しかし、巡回相談者へのプランへの転換が図れず、プラン数が伸び悩んだ(1回きりの相談で、その後に連絡が着かないなど)。また、就労定着も今後の課題であり、就労後の関り(フォロー体制)も重要であると感じている。
- ・生活応援企画やフードパントリーを実施し、母子世帯への食品提供を積極的に行った結果、子育て支援課や学校、児童相談所、教育委員会などの機関と連携が進んだ。
- ・居住支援部会立上げに伴い、居住支援協議会及び関係する機関との連携も進み、今後は地元不動産会社及びホテル関係との連携も進めていく。

■ 自立支援の主な内容

|                       | 支援内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① 就労支援・<br>就労準備支援     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活保護受給者等就労自立促進事業の活用</li> <li>・自立相談支援機関による就労支援<br/>(求人情報の提供、今後の生活についての相談支援、ハローワークへの同行、履歴書の作成指導、個別求人開拓、面接対策)</li> <li>・就労訓練機関(石巻市内)との連携による就労体験の実施</li> <li>・直ちに一般就労に就くことが困難な生活困窮者に対してプランに基づき本人の状況に応じて段階的、かつ、一貫した自立のための訓練を支援する</li> </ul>                                         |
| ②家計相談支援               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・家計収支の均衡が取れていない生活困窮者に対して、家計表を活用し、家計の状況を「見える化」し、家計管理の意欲を引き出す取り組み</li> <li>・税等の滞納者に対する分納計画の作成支援、収納対策課への同行支援</li> <li>・弁護士と連携した債務整理の支援</li> </ul>                                                                                                                                  |
| ③生活安定資金等の<br>貸付事業との連携 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・家計診断により、一時的に必要な資金の額や償還の見通しを考慮した有効な貸付を行い、家計の自立を促進</li> <li>・償還完了までの伴走型支援<br/>(償還時に面談を行い、生活状況を把握)</li> </ul>                                                                                                                                                                     |
| ④住居確保                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・車上生活や家族関係の問題、債務整理等に伴う住居喪失等の問題を抱える相談者に対する住居確保支援<br/>(不動産情報や下宿情報の提供・同行等)</li> </ul>                                                                                                                                                                                              |
| ⑤社会的孤立等への<br>対応       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健師等との連携による自殺のおそれがある相談者に対する精神的なケア</li> <li>・地域包括支援センターや地域の介護事業者等と連携した高齢者及び養護者世帯の見守り</li> <li>・フードバンクの活用による食糧支援</li> <li>・犯罪行為への関与を強要されている疑いがあり、金銭搾取され、自殺リスクのある生活困窮者への支援<br/>(保健師、精神保健福祉士、弁護士、警察、建設課、収納対策課、雇用主等との連携)</li> <li>・課題解決が困難な相談者に寄り添い、自立に向けて共に考えてゆく伴走支援の実施</li> </ul> |

■ 制度理解の促進と関係機関との連携促進のための取り組み等

| 時期     | 関係機関          | 内容                        |
|--------|---------------|---------------------------|
| 6月7日   | J A いしのまき鳴瀬支部 | フードドライブ活動の研修会             |
| 11月11日 | 日本ウェルネス宮城高等学校 | 当センターの事業説明及びフードドライブ活動について |
| 11月15日 | 平岡地区          | フードバンク・フードドライブ活動について      |
| 12月16日 | 介護事業所のケアマネ    | 当センターの取組みについて             |

■ 従事者養成研修等の受講状況

自立相談支援事業従事者養成研修(厚生労働省)

| 研修内容                     | 受講者 | 期間                             |
|--------------------------|-----|--------------------------------|
| 自立相談支援従事者研修及び家計改善支援従事者研修 | 加来  | 前期…リモート研修(随時)<br>後期…リモート研修(随時) |
| 就労支援・就労準備支援従事者研修         | 櫻田  | 前期…免除<br>後期…リモート研修(随時)         |

その他(主なもの)

| 研修内容等              | 受講者         | 期間・場所            |
|--------------------|-------------|------------------|
| ひきこもり支援者のつどい       | 加来          | 8月22日 リモート研修     |
| コミュニティソーシャルワーク実践研修 | 及川          | 9月1・2日 フォレスト仙台   |
| 石巻地域農福連携推進会議       | 櫻田          | 12月1日 石巻合同庁舎     |
| 生活困窮者支援セミナー        | 及川、加来<br>櫻田 | 12月9～13日 リモート研修  |
| 居住支援関係団体向けセミナー     | 加来          | 令和5年1月25日 オンデマンド |

②家計相談支援事業

家計収支の均衡が取れていない生活困窮者に対して、以下の支援を行った。

- ・家計表を活用し、家計の状況を「見える化」し、家計管理の意欲を引き出す
- ・税等の滞納者に対する分納計画の作成支援、収納対策課への同行
- ・弁護士と連携した債務整理

法に基づく事業等利用は25件。そのほかに自立相談支援事業の中で随時家計表作成等の支援を行った。

### ③就労準備支援事業

- ・直ちに一般就労に就くことが困難な生活困窮者に対して、以下の支援を行った。
- ・本会の事務作業から切り出し可能な業務を抽出し、色々な経験をする中で働くことのイメージを持つと共に、決められた日時に来ることで生活リズムを整え、人との関りに慣れて、コミュニケーション能力を高められるよう支援した。
- ・法に基づく事業等利用は7件。就労先への見学や体験、また社協事業へのボランティアなどの支援が進み、7人中2人が一般就労に就き、1人がひきこもり状態から脱却し、毎回活動に意欲的で関係機関繋げることもできた。



(株)オイタミートでの  
「職場見学会」



(株)イグナルファームでの  
「職場体験」

### ④コロナ禍における食糧支援の実施

「フードドライブ」の実施

- ・11月20日 「復興感謝 第2回東松島市産業祭」にブース出展
- ・7月15日、9月9日、12月7日の3回にわたり、市庁舎内でフードドライブ実施(12月7日開催時は日本ウエルネス宮城高校の生徒と一緒に活動を行う)
- ・老人福祉センター及び被災者サポートセンターにボックス常設
- ・自治会や高校、団体単位へフードバンク事業の研修などを積極的に行い、フードドライブに取り組む事例も見られる。

赤井下区自治会、J Aいしのまき鳴瀬婦人部



平岡地区での「フードバンク・フー  
ドドライブ事業」の研修会実施



市役所で日本ウエルネス宮城高校  
の学生と「フードドライブ活動の  
実施」

## ⑤「参加支援」推進のための連携・協働する場の整備

コロナ禍で車上生活や家族関係の問題、債務整理等に伴う住居喪失等の問題を抱える相談者が増えている現状を踏まえ、宮城県居住支援協議会(宮城県土木部主催)の協力を得て、令和3年度に東松島市居住支援部会を設置し、地域における住宅確保要配慮者の実態や住まいに関する課題について、行政や不動産会社、地域で活動している居住支援団体等との意見交換等を行い、今後の連携体制強化の基盤を作った。しかし、今期は地元の不動産会社へのニーズ調査を行うところに留まり、部会での意見交換は出来なかった。また、居住支援と並んで重要な分野である就労支援の「連携・協働の場」づくりについては着手することができず、次年度に課題を残した。詳細は、多機関の協働による包括的支援体制構築事業を参照。

## ⑥金銭教育プログラムの実施

- ・新生銀行と連携し、「東松島高校」で実施(1年生が対象で昼の部49人・夜7人)コロナ禍のため、オンラインでの受講となった。
- ・新たに「日本ウェルネス宮城高校」で実施(1・2年生対象で午前の部27人、午後の部32人)、対面での受講を行った。

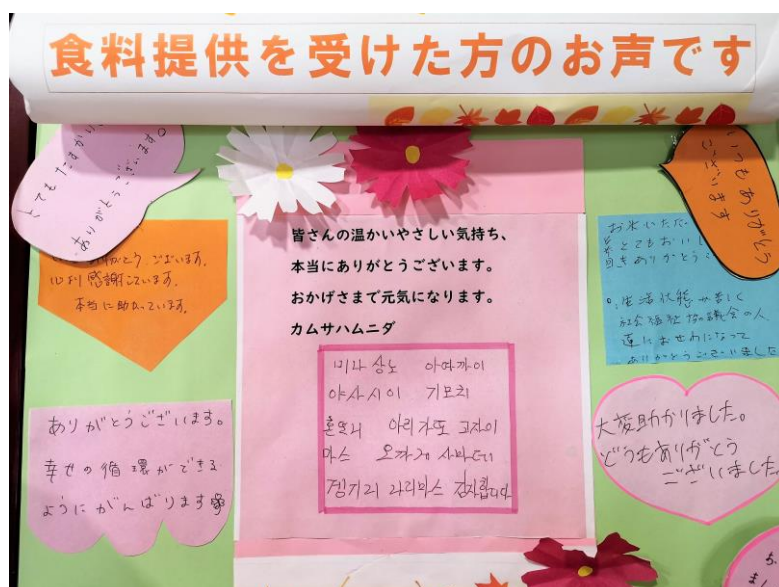
## ⑦生活用品等支援事業(緊急を要する援護者への物品給付)の実施

- ・食料等の購入が困難な生活困窮者に対し、生活物資の給付と自立に向けた支援に取り組んだ。

| 給付対象内容         | 数   | 概要                              |
|----------------|-----|---------------------------------|
| 生活困窮者への援助物資の給付 | 325 | フードドライブ及び石巻フードバンク等より提供された食料等を給付 |

## 「フードパントリー」の実施

- ・生活応援企画として(8・9・12月に夏冬休み前に母子世帯を中心に食品提供)やフードパントリーを実施し(8月5日に66世帯、9月27日60世帯、12月19日に73世帯提供)、新規相談や母子世帯への食品提供を積極的に行った。子育て支援課や学校、児童相談所、教育委員会などの機関と連携が進み、相談対応に繋がったケースもあった。来期以降も開催を検討している。



### コロナ禍の生活応援企画 (フードパントリー)のご案内

社会福祉法人東松島市社会福祉協議会では市民の方から寄せられた食品(フードドライブ)と合わせ、経済的に困っている世帯の方へ食料の提供を致します。

**○提供日: 令和4年3月15日(火)9時~16時**  
**○提供場所: 東松島市老人福祉センター(東松島市社会福祉協議会)**  
 ※コロナウイルスの感染増加に伴い食品受け取りの順には、住所・氏名・連絡先の記載をお願い致します。

**※当日来所が難しい場合は、ご相談下さい**

**※数に限りがあるため、事前予約が必要で**  
**予約期間: 令和4年3月5日(木)~3月11日(金)**  
**・平日9時~16時**  
**電話又は来所にて受付致します。**  
**・相談も可能です。希望の方は予約の際に申し出ください。**

**※問い合わせ先**  
**社会福祉法人東松島市社会福祉協議会**  
**くらし安心サポートセンター**  
**電話番号: 0225(98)6925**

フードパントリーとは、経済的事情等により支援が必要な個人・世帯へ、食品等を提供するなどで、生活の相談支援を行う活動です。

**★支援に際しては食品提供(フードドライブ事業)も同時に募集致します。**

**【募集期間】**  
 毎週月曜日~金曜日(9時~16時)  
**※土日祝除く**

**【回収場所】**  
 社会福祉法人東松島市社会福祉協議会  
 ・東松島市老人福祉センター  
 ・被災者サポートセンター

**【提供を受けたい食品】**  
 お米・缶詰・カップ麺・乾麺・レトルト食品等  
**※賞味期限が1か月を切っている食品、生鮮食品、アレルギー等は受け取れません。**

主催: 社会福祉法人東松島市社会福祉協議会 / 協力: フードバンクいわのまき

## (2) 多機関の協働による包括的支援体制構築事業

### ① 多機関の協働による包括的支援体制構築事業

- ・個別支援では、多問題を抱えている世帯や認知症高齢者の問題、8050 問題、精神疾患による地域での孤立、それらの問題による地域との関係性悪化等の問題がみられた。なかには、介護サービスにも障害サービスにもつながらない、制度の狭間で支援が必要な方の相談もあり、制度活用ができないため、東松島市社会福祉法人連絡会や地域住民の協力を得て支援をしたケースもあった。

#### (1) 相談受付状況

|          | 年間  |
|----------|-----|
| 新規相談受付件数 | 47  |
| 継続相談受付件数 | 57  |
| 合計       | 104 |

#### (2) 支援実施延べ回数

| 相談内容         | 新規  | 継続  | 年間  |
|--------------|-----|-----|-----|
| 電話相談・連絡      | 121 | 167 | 288 |
| 訪問・同行支援      | 8   | 36  | 44  |
| 面談           | 3   | 11  | 14  |
| 所内会議         | 4   | 1   | 5   |
| 他機関との会議      | 5   | 5   | 10  |
| 他機関との電話照会・協議 | 8   | 10  | 18  |
| その他          | 3   | 1   | 4   |
| 合計           | 152 | 331 | 383 |

※その他…書類のコピー支援と提出代行、情報共有等

#### (3) 相談経路

|               | 新規 | 継続 | 年間  |
|---------------|----|----|-----|
| 本人(来所)        | 2  | 0  | 2   |
| 本人(電話・メール)    | 3  | 7  | 10  |
| 家族・知人(来所)     | 1  | 0  | 1   |
| 家族・知人(電話・メール) | 3  | 2  | 5   |
| 相談支援包括化推進員が把握 | 0  | 4  | 4   |
| 関係機関・関係者紹介    | 38 | 42 | 80  |
| その他           | 0  | 2  | 2   |
| 合計            | 47 | 57 | 104 |

※その他…地域住民等

#### (4) 主な相談領域

| 領域    | 新規 | 継続 | 年間  |
|-------|----|----|-----|
| 子供    | 4  | 2  | 6   |
| 障害者   | 11 | 8  | 19  |
| 高齢者   | 25 | 34 | 59  |
| 母子・父子 | 2  | 1  | 3   |
| その他   | 5  | 12 | 17  |
| 合計    | 47 | 57 | 104 |

※その他…介護保険第2号被保険者、若者、一般、8050 問題、多問題世帯等

(5) 相談内容(複数選択)

| 相談内容             | 新規 | 継続 | 年間  |
|------------------|----|----|-----|
| 病気や健康、障害のこと      | 14 | 12 | 26  |
| 住まいについて          | 5  | 4  | 9   |
| 収入・生活費のこと        | 11 | 8  | 19  |
| 家賃やローンの支払いのこと    | 1  | 0  | 1   |
| 税金や公共料金等の支払いについて | 5  | 4  | 9   |
| 債務について           | 1  | 1  | 2   |
| 仕事探し、就職について      | 1  | 1  | 2   |
| 仕事上の不安やトラブル      | 1  | 0  | 1   |
| 地域との関係について       | 5  | 5  | 10  |
| 家族との関係について       | 7  | 7  | 14  |
| 子育てのこと           | 1  | 0  | 1   |
| 介護のこと            | 8  | 8  | 16  |
| ひきこもり・不登校        | 1  | 3  | 4   |
| DV・虐待            | 1  | 1  | 2   |
| 食べるものがない         | 5  | 1  | 6   |
| その他              | 13 | 34 | 47  |
| 合計               | 80 | 89 | 169 |

※その他…自宅内の荷物処分、緊急連絡先がない、退院時の移動手段がない、支援機関とのトラブル、近隣トラブル、通院時の移送問題、ごみ屋敷の片付け、給付金手続支援、制度外の生活支援、コロナ陽性高齢者の届け出手続き支援等

(6) 支援機関等への連携

| 連携先           | 新規  | 継続  | 年間  |
|---------------|-----|-----|-----|
| 子育て支援課        | 1   | 1   | 2   |
| 健康推進課         | 9   | 6   | 15  |
| 障がい者相談支援事業所   | 12  | 13  | 25  |
| 地域包括支援センター    | 22  | 33  | 55  |
| くらし安心サポートセンター | 17  | 11  | 28  |
| 医療機関          | 1   | 11  | 12  |
| その他           | 66  | 83  | 149 |
| 合計            | 128 | 158 | 286 |

※その他…被災者サポートセンター、市建築住宅課、市生活保護係、市総務課、市復興政策課、市福祉課、市民生活課、議員、地域おこし協力隊、ケアマネジャー、民生委員、社協CSW、まもりーぶ、ヘルパー、自治会長、弁護士、施設相談員、居場所支援機関、若者支援機関、副自治会長、ホープ、ボランティア団体、移動支援事業者、宅配弁当業者、消費生活相談、地域住民、デイサービス、ショートステイ等

②包括的な支援体制づくりのための連携・協働する場の整備

■個別ケース会議の開催・参加状況

- ・個別ケース会議を開催した内容としては、多問題を抱えている世帯や認知症高齢者の問題、8050問題、精神疾患による孤立、それらの問題による家族関係の悪化、地域との関係性悪化等があった。また、障がいや介護の制度につながらないケースや社会資源があっても利用が困難で必要な支援が調整できない相談もあった。

- ・障がいや高齢、子ども、生活困窮等の抱える個別ケースも地域とつながり、情報共有や支援についても地域を巻き込んだ支援体制の構築のため、地域支え合い会議や地域ケア会議等にも参加し、個別支援と地域支援の一体的な支援体制が構築できるようＣＳＷ等とも連携した調整を実施した。

|            | 年間回数 |
|------------|------|
| 個別ケース会議 開催 | 8    |
| 個別ケース会議 参加 | 6    |
| 合計         | 14   |

#### ■相談支援機関等との連携会議等の開催・参加状況

- ・他機関の会議に参加したことで、コロナ禍による生活困窮者の増加や支援機関が抱える課題等も把握することができた。
- ・昨年度、課題だった子ども若者支援機関とも会議を通じて顔合せができた。

| 会議等                                                        | 年間回数 |
|------------------------------------------------------------|------|
| くらし安心・東部包括連携会議                                             | 8    |
| 生活困窮者自立支援事業における支援調整会議                                      | 5    |
| 日常生活自立支援事業(まもり一歩)利用判定会議                                    | 6    |
| 第2層協議体                                                     | 7    |
| その他の会議・情報交換等(民協定例会、石巻地域不登校・ひきこもり支援者のつどい、自治会役員会、中部・西部包括会議等) | 48   |
| 合計                                                         | 74   |

#### ■地域における相談支援包括化ネットワークの構築を図るために必要となる事業

##### (1)相談支援包括化推進会議の開催

- ・地域での会議にも参加できたことで自治会長や民生委員等の地域住民とのネットワーク構築にもつながり、個別支援の困りごとや地域の課題等の相談をつないでもらえるようになった。
- ・今年度は、第3層圏域の地域支え合い会議に参加することで地域の状況や困りごとを抱えている方の把握にもつながった。
- ・支援においては、多機関調整でＣＳＷや地域包括、障害者相談支援事業所等と地域の連携により、専門機関と地域がつながり、連携した支援体制が構築された地域もあった。
- ・各機関が抱えているケースの課題は複合的であり、一つの支援機関だけでは解決困難なことが多くあるため、社協内部署横断の支援検討会議を設置し、課題の整理や支援の方向性について検討する場を多機関事業がコーディネートした。

| 会議等                                        | 年間回数 |
|--------------------------------------------|------|
| 災害公営住宅サポート担当者会議                            | 3    |
| 多機関ネットワーク会議<br>(3包括、くらし安心、社協ＣＳＷとのネットワーク会議) | 1    |
| 地域支え合い会議                                   | 36   |
| 民生委員との情報交換会                                | 7    |
| 支援検討会議                                     | 5    |
| 合計                                         | 52   |

(2) その他

①東松島市地域福祉推進計画に係る地域住民・福祉団体等へのヒアリング

| 日付    | 会議名                    | 場所        | 参加者                                                                             |
|-------|------------------------|-----------|---------------------------------------------------------------------------------|
| 9月14日 | 赤井地域福祉座談会              | 赤井市民センター  | 第2層協議体メンバー、自治会長、東部包括支援センター、社協CSW、社協包括化推進員                                       |
| 9月20日 | 野蒜地域福祉座談会              | 野蒜市民センター  | 第2層協議体メンバー、自治会長、民生委員、介護事業所職員、ボランティア団体代表、くらし安心サポートセンター、西部包括支援センター、社協CSW、社協包括化推進員 |
| 9月22日 | 矢本西地域福祉座談会             | 矢本西市民センター | 第2層協議体メンバー、自治会長、民生委員、百歳体操代表者、サロン代表者、中部包括支援センター、社協CSW、社協包括化推進員                   |
| 9月22日 | 大塩地域福祉座談会              | 大塩市民センター  | 第2層協議体メンバー、自治会長、民生委員、サロン代表者、百歳体操代表者、中部包括支援センター、東部包括支援センター、社協CSW、社協包括化推進員        |
| 9月26日 | 矢本東地域福祉座談会             | 矢本東市民センター | 第2層協議体、自治会長、民生委員、中部包括支援センター、社協CSW、社協包括化推進員                                      |
| 9月28日 | 大曲地域福祉座談会              | 大曲市民センター  | 第2層協議体、自治会長、民生委員、東部包括支援センター、社協CSW、社協包括化推進員                                      |
| 9月29日 | 主任児童委員、子育てサークル等へのヒアリング | 老人福祉センター  | 主任児童委員、子育てサークル代表者、スクールソーシャルワーカー、東部包括支援センター、社協CSW、社協包括化推進員                       |



## ②東松島市社会福祉法人連絡会

- ・東松島市内の社会福祉法人の専門性を活かし、住民と共に地域生活課題を解決するため、連携して地域公益活動等に取り組んだ。

### ■第1回総会

開催日：7月8日

内 容：議案事項

議案第1号 東松島市社会福祉法人連絡会役員の改選について

議案第2号 令和3年度事業報告について

議案第3号 令和4年度事業計画について

その他：各法人が懸念する現状の課題と対策について意見交換

(1)第7波と推定される新型コロナウイルス感染対策に向けた課題と対策について

(2)最近の原油や物価高騰に関して経営上の課題と対策について

東松島市社会福祉法人連絡会役員

| 役職  | 所属                | 職名     | 氏名    |
|-----|-------------------|--------|-------|
| 会長  | 社会福祉法人東松島市社会福祉協議会 | 会長     | 阿部 英一 |
| 副会長 | 社会福祉法人矢本愛育会       | 理事長    | 菊池 昌三 |
| 副会長 | 社会福祉法人慶和会         | 理事長    | 熱海 義信 |
| 副会長 | 社会福祉法人ことぶき会       | 理事長    | 伊藤 寿志 |
| 監事  | 社会福祉法人やすらぎ会       | 常務理事   | 菊地 信寛 |
| 監事  | 社会福祉法人東松島福祉会      | 理事兼施設長 | 土井 孝博 |



### ■第1回幹事会

開催日：7月1日

場 所：老人福祉センター

内 容：協議事項

(1)令和3年度事業報告について

(2)令和4年度事業計画について

(3)その他 役員の変更について

地域における福祉ニーズについて

参加者：市内6法人、市保健福祉部、

社協事務局、計17人参加



## ■第2回幹事会

開催日：10月5日

内 容：(1)移動支援に関する社会福祉法人アンケート調査について  
(2)地域のアンケート調査について  
(3)移動支援を実施する際の車両保険や運転手の問題について

## ■第3回幹事会

開催日：12月14日

内 容：(1)移動支援ニーズ調査アンケート結果について  
(2)地域における公益的な取組による移動支援(案)について  
(3)意見交換

## ■地域の移動の問題におけるニーズアンケート調査の実施

目 的：地域の集いの場(お茶会やサロン活動等)の参加において、高齢者が抱える移動の問題や集まりへの参加状況等についてヒアリングを行い、参加が難しい現状、またはこういう支援があればもっと参加者が増えるという可能性について詳しく把握し、地域の高齢者等が抱える外出の問題に対する支援策を検討していくため、調査実施した。

内 容：各団体の活動の場に出向いて、参加者や代表者にアンケート調査及びヒアリング実施。  
(事業実施にあたり連携先への事前説明)

| 日付    | 会議名・概要等                  | 場所         |
|-------|--------------------------|------------|
| 9月2日  | 移動ニーズアンケート調査の事業説明と連携について | 中部包括支援センター |
| 9月15日 | 移動ニーズアンケート調査の事業説明と連携について | 東部包括支援センター |
| 9月20日 | 移動ニーズアンケート調査の事業説明と連携について | 西部包括支援センター |

(アンケート調査及びヒアリング実施団体)

| 日付     | 実施団体         | 場所        |
|--------|--------------|-----------|
| 10月3日  | 赤井上区 お達者クラブ  | 上区地区センター  |
| 10月6日  | 川下 ふれあいサロン   | 川下地区センター  |
| 10月17日 | 作田浦 楽楽会      | 矢本東市民センター |
| 10月17日 | 道地 笑母倶楽部     | 道地地区センター  |
| 10月18日 | 横沼 さくらほっとサロン | 横沼地区センター  |
| 10月19日 | 赤井柳区 お茶会     | 柳の目西集会所   |
| 10月20日 | 小松南住宅シニアクラブ  | 小松南集会所    |
| 10月25日 | 赤井下区 コスモス会   | 下区地区センター  |



■東松島市社会福祉法人連絡会の取組みについて実践報告

- ・令和4年度 地域福祉・ボランティア担当者会議での実践報告

主 催：宮城県社会福祉協議会

開催日：6月21日

内 容：「長引くコロナ禍でもできることを工夫して個別支援から地域支援へつなげよう！」

- ・令和4年度 社会福祉施設等経営者研修～新たな社会福祉法人の協働化・連携についてのセミナー～での実践報告

主 催：宮城県社会福祉協議会

開催日：令和5年1月23日

内 容：「東松島市社会福祉協議会における地域連携～東松島市社会福祉法人連絡会の取組み～」

- ・令和4年度 社会福祉法人経営青年会福祉リーダー育成研修

主 催：北海道社会福祉法人経営者協議会北海道社会福祉法人経営青年会

開催日：令和5年3月上旬～4月下旬、動画配信（録画は令和5年3月7日）

内 容：「東松島市社会福祉法人連絡会の取組について～断らない相談支援・多機関連携～」

③福祉なんでも相談窓口事業

目的：市内の福祉施設や相談支援事業所による「住民に身近な相談窓口」を設置し、社会福祉法人連携による「地域における公益的な取組」として推進していく。

■福祉なんでも相談のための研修会

（東松島市障害者総合支援協議会相談支援部会と合同開催）

開催日：9月16日

内 容：事例検討会「8050問題を抱える世帯への支援について」

講 師：札幌学院大学人文学部人間学科 特別任用教授 大久保薫 氏

参加者：社会福祉法人連絡会10人、地域包括支援センター4人、障害者相談支援事業所13人、市保健師等3人、計27人参加



※社会福祉法人連絡会以外の相談支援機関等との合同開催だったので、今まで関わりのない専門機関とのつながりや多機関連携のつながりの場となった。

■新型コロナウイルスワクチン接種手続き等困難者支援事業

目的：高齢者や障害者等で「新型コロナウイルスワクチン接種」における接種予約や予診票の記入、会場までの移動が困難な方への支援を行うことで、病気や障害等があっても「新型コロナウイルスワクチン接種」が受けられるようにするもの。

相談者数：100人 支援者数：84人

※民生委員や地域包括支援センター、ケアマネジャー等から相談がつながれることが多かった。

#### ④部門間横断の相談支援体制づくり

##### ■居場所づくり支援事業(新規)

- ・子ども若者等の居場所 ほっとスペース “いいっちゃ”

目 的：学校や社会に馴染めず困難な状況にある子ども・若者等が、避難所的な居場所である自宅等から前に進み、他者との関係から自己の存在承認を得られ、社会への信頼を回復できる居場所づくりを目指す。

主 催：東松島市社会福祉協議会

対象者：ひきこもりや不登校等の子ども若者等

内 容：テレビゲーム、ボードゲーム、ビーズアクセサリづくり

参加者：5人

協力者：市精神保健福祉士、地域おこし協力隊等7人



- ・ひがまつおやこの居場所

目 的：子育てへの重責や圧迫感が癒され、助産師などの専門職や子育ての経験者からの情報や共感を得ることで子育てに安心感が得られる居場所づくりを支援する。居場所づくり支援で集約されたニーズをもとに、子育て当事者、子育て支援に関わるもの、地域住民の理解と協働のもと、地域全体で子育てを支援する環境づくりを目指す。

主 催：子育てサークルこっこクラブ

共 催：東松島市社会福祉協議会

内 容：親子が自由に過ごせる居場所

(親同士が交流できるスペース、親子で遊べるスペース、ハンドマッサージ、おゆずりコーナー等)

参加者：親子 10組

協力者：市健康推進課、主任児童委員、ミッフィークラブ、地域おこし協力隊等15人





#### ■ 居住支援における連携のための個別訪問

(目的) 市内の不動産会社を個別訪問し、社協でも住まいの困りごと相談を受ける中での課題や不動産会社が抱える課題について話を聞き、今後の居住支援における連携について協力依頼した。

個別訪問先：7 業者(星山不動産、熱海不動産、高階住宅、コミュニティ開発、KY 不動産等)

### ⑤その他

#### ■ 研修参加等

| 日時                 | 内容                                                                                                                                                                                                                                           |
|--------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 8 月 24 日           | 成年後見制度利用促進・総合的な権利擁護支援に係る地域巡回自治体セミナー<br>講演：「身寄りのない方の支援と注意すべき観点」<br>講師：NPO 法人東濃成年後見センター副理事長 熊田均氏(弁護士)<br>実践報告：中核機関の整備の進め方と具体的な取り組み方<br>① 岩手県八幡平市・葛巻町・岩手町<br>「盛岡北部成年後見ネットワーク事業及び盛岡北部法人後見受任体制について」<br>② 青森県鯉ヶ沢町社会福祉協議会<br>「中核機関の整備の進め方と具体的な取り組み」 |
| 令和 5 年<br>1 月 20 日 | 孤立を防ぐ地域づくり人材研修<br>「若い世代のつながりづくり」<br>講師：NPO 法人久留米 10 万人女子会 代表理事 國分ゆかり氏                                                                                                                                                                        |
| 1 月 25 日           | 福祉と住宅の連携による居住支援の推進と実践<br>～居住支援協議会をつくるメリット～<br>講師：大牟田市居住支援協議会(NPO 法人ライフサポートセンター)事務局長 牧嶋誠吾氏                                                                                                                                                    |
| 2 月 10 日           | 第 4 回宮城県居住支援法人連絡会居住支援セミナー<br>「これからの居住支援の課題」～包括的居住支援を考える～<br>講師：NPO 法人抱僕 奥田知志氏                                                                                                                                                                |
| 2 月 10 日           | 孤立を防ぐ地域づくり人材育成研修「就労支援と地域支援」<br>講師：NPO 法人にしはらたんぽぽハウス<br>副理事長 上村加代子氏 施設長 廣瀬るみ子氏                                                                                                                                                                |

|          |                                                                                                                                                                                           |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 3 月 13 日 | 令和 4 年度宮城県地域共生社会推進会議<br>講演：地域共生社会の実現と地域におけるコミュニティソーシャルワーカーの重要性について」<br>講師：学校法人東北学院 常任理事 阿部重樹氏<br>事例発表：重層的支援体制整備事業実施に向けた取組について<br>発表者：涌谷町福祉課包括支援班班長 佐々木敦氏                                  |
| 3 月 22 日 | 令和 4 年度権利擁護オンラインセミナー<br>講義：「日常生活自立支援事業と成年後見制度について」<br>講師：社会福祉法人全国社会福祉協議会 地域福祉部参事 森山小慎氏<br>事例発表：「山形市社会福祉協議会における日常生活自立支援事業と成年後見制度に関する取組について」<br>発表者：社会福祉法人山形市社会福祉協議会<br>山形市成年後見センター 主事 常川光氏 |

#### ■視察

- ・仙台市社会福祉協議会への視察研修

日 時：令和 5 年 1 月 20 日

内 容：重層的支援体制整備事業を先進している仙台市社協の取組みについて

参加者：市福祉課長、市福祉課長補佐、社協次長、東部包括所長、社協包括化推進員

#### ■相談会への参加

- ・令和 4 年度 東松島市空き家相談会への参加

日 付：令和 5 年 3 月 26 日

主 催：市復興政策課

場 所：東松島市コミュニティセンター

内 容：各専門家による空き家相談を中心とした無料相談

対応者：司法書士、宅地建物取引士、土地家屋調査士、建築士、東松島市商工会、  
東松島市社会福祉協議会

相談者：4 人

### (3)生活福祉資金貸付事業(県社協委託業務)

#### ①生活福祉資金貸付事業の実施

- ・低所得者、障害者または高齢者に対する生活福祉資金の貸付と相談支援並びに償還に向けた支援を行った。

| 取扱状況 | 相談受付数 | 償還指導数 | 本年度県社協への申請数 |
|------|-------|-------|-------------|
|      | 11    | 8     | 0           |

#### ②生活復興支援資金貸付事業の実施

##### ■職員配置状況

生活福祉資金貸付相談員 常勤 1 人(生活福祉資金貸付事業と一体的に実施)

##### ■特例緊急小口資金償還状況(東日本大震災関連)

- ・貸付総数：1,679                      ・貸付総額：262,880,000 円
- ・償還実績：1,260                      ・完済率：75.10%(宮城県全体 67.49%)
- ・令和 4 年度中の完済者：5 人

#### ③新型コロナウイルス対応生活福祉資金特例貸付事業の実施

緊急小口資金及び総合支援資金の特例貸付の実施

- ・「新型コロナウイルス」の影響を受け、収入の減収や失業等により生活に困窮している世帯等を支援するため、当座の生活維持費用及び、生活再建までの必要な生活費用としての貸付制度。※受付期間は令和 2 年 3 月 25 日から令和 4 年 9 月 30 日まで

[貸付相談支援等の状況(令和 5 年 3 月末日現在)]

##### ■緊急小口資金(特例)貸付

| 令和 4 年度実績 |      |            | これまでの貸付累計<br>(令和 2 年 3 月 25 日～令和 4 年 9 月末日) |
|-----------|------|------------|---------------------------------------------|
| 相談件数      | 申込件数 | 申込金額       |                                             |
| 60        | 55   | 11,000,000 | 受付件数 265<br>申込金額 49,600,000 円               |

##### ■総合支援資金(特例)貸付

|      | 令和 4 年度実績 |      |            | これまでの貸付累計<br>(令和 2 年 3 月 25 日～令和 4 年 9 月末日) |
|------|-----------|------|------------|---------------------------------------------|
|      | 相談件数      | 申込件数 | 申込金額       |                                             |
| 新規   | 41        | 23   | 13,200,000 | 申込件数 117<br>申込金額 64,300,000 円               |
| 延長貸付 | 14        | 14   | 8,050,000  | 申込件数 14<br>申込金額 8,050,000 円                 |
| 再貸付  | 22        | 22   | 11,880,000 | 申込件数 22<br>申込金額 11,880,000 円                |

##### ■緊急小口資金(特例)貸付と総合支援資金(特例)貸付 合計

| 令和 4 年度実績 |      |            | これまでの貸付累計<br>(令和 2 年 3 月 25 日～令和 4 年 9 月末日) |
|-----------|------|------------|---------------------------------------------|
| 相談件数      | 申込件数 | 申込金額       |                                             |
| 101       | 78   | 24,200,000 | 申込件数 418<br>申込金額 133,830,000 円              |

(申込者の状況)

- ・個人事業主等(建設土木業・電気工事業・はり灸・塗装業・飲食業等(居酒屋、スナック含む)・衣類販売業 等)
- ・建設業等については、「新型コロナウイルス」の影響により、元請けが一時作業の休止や新規事業の見送り等により、受注が減少した事により、個人事業主への影響による減収。また、飲食業等については、県や市からの休業要請や客の減少による減収となった事が、主な申請の要因となっている。
- ・雇用者等勤務状況(土木関連会社・飲食店・衣類販売店・タクシー会社・パチンコ店・ホテル等)
- ・相談、申請された方の殆どが、日給月給、時間給等による勤務体系にあり、「新型コロナウイルス」の影響により、会社の受注等の減少や勤め先の休業等より、勤務日数を調整され出勤日数の減少により減収となり申請された方や、勤務先での今後の景気の回復の見通しが立っていない事から、離職され求職活動をしているが、就労までに至っていない方が生計の維持困難となっている事が、主な申請の要因となっている。

#### (4)生活安定資金貸付事業

##### ①生活安定資金貸付事業の実施

- ・低所得世帯に対する必要な生活資金の貸付を行い、自立更生と生活の安定を図った。

##### ②一時援護資金貸付事業の実施

- ・生活保護申請中の世帯に対し、小口の資金の貸付と必要な相談支援を行い、保護決定までのつなぎ資金の貸し付けを行った。

|        | 本年度貸付金額          | 本年度回収金額   | 本年度末貸付残高    |
|--------|------------------|-----------|-------------|
| 生活安定資金 | 1,040,000 円 (25) | 826,000 円 | 3,025,000 円 |
| 一時援護資金 | 350,000 円 (12)   | 350,000 円 |             |

生活安定資金の債権管理

- ・長期滞納者に対する督促状の送付  
令和4年5月24日 債務者15件、連帯保証人12件  
令和4年12月5日 債権者12件  
令和5年1月17日 連帯保証人5件
- ・督促状送付及び死亡・所在確認の調査結果を精査。一部、返済再開の債務者あり。

#### (5)日常生活自立支援事業(県社協委託業務)

##### ①日常生活自立支援事業(まもり一ぶ)の実施

■相談受付状況

(人)

|             | 認知症高齢者 | 知的障害者 | 精神障害者 | その他 | 合計 |
|-------------|--------|-------|-------|-----|----|
| 新規受付数(社協扱い) | 2      | 0     | 1     | 0   | 3  |
| 利用者総数       | 12     | 6     | 5     | 0   | 23 |

【契約に基づく利用者への具体的な援助や支援】

主な支援内容：福祉サービスに関する相談と助言・郵便物等の確認・日常的な金銭の管理・諸費用の支払い・年金や手当の受取・書類等の預かり

利用者からの預託物品：通帳24通 印鑑19本

支援員数：4人(委嘱)

まもり一ぶ利用判定会議出席：6回

### 3. 在宅介護事業拠点区分

#### (1) 訪問介護事業

①訪問介護事業(介護保険サービス)の実施

②訪問介護事業(障害福祉サービス)の実施

③訪問介護事業(産前産後ヘルパー事業)の実施

|           |          |          | 延べ利用者数 |        | 月平均利用者数    |            |             |
|-----------|----------|----------|--------|--------|------------|------------|-------------|
|           |          |          | 人数     | 構成比    | 前年度<br>(A) | 今年度<br>(B) | 差異<br>(B-A) |
| 介護保険      | 介護<br>給付 | 要介護 5    | 13     | 1.2%   | 1.6        | 1.1        | △ 0.5       |
|           |          | 要介護 4    | 62     | 5.9%   | 5.2        | 5.2        | 0.0         |
|           |          | 要介護 3    | 11     | 1.0%   | 0.2        | 0.9        | 0.8         |
|           |          | 要介護 2    | 78     | 7.4%   | 7.9        | 6.5        | △ 1.4       |
|           |          | 要介護 1    | 166    | 15.8%  | 11.6       | 13.8       | 2.3         |
|           | 小計       |          | 330    | 31.5%  | 26.4       | 27.5       | 1.1         |
|           | 予防<br>給付 | 要支援 2    | 158    | 15.1%  | 13.7       | 13.2       | △ 0.5       |
|           |          | 要支援 1    | 208    | 19.8%  | 17.1       | 17.3       | 0.3         |
|           |          | 事業対<br>象 | 24     | 2.3%   | 1.3        | 2.0        | 0.8         |
|           |          | 小計       |        | 390    | 37.2%      | 32.0       | 32.5        |
|           | 計        |          | 720    | 68.7%  | 58.4       | 60.0       | 1.6         |
|           | 障害福祉     | 身体障害     |        | 50     | 4.8%       | 4.8        | 4.2         |
| 精神障害      |          | 90       | 8.6%   | 9.9    | 7.5        | △ 2.4      |             |
| 地域生活支援    |          | 44       | 4.2%   | 4.4    | 3.7        | △ 0.8      |             |
| 計         |          | 184      | 17.6%  | 19.1   | 15.3       | △ 3.8      |             |
| 産前産後ヘルパー  |          |          | 11     | 1.0%   | 0.5        | 0.9        | 0.4         |
| ほっとサービス   |          |          | 133    | 12.7%  | 7.3        | 11.1       | 3.8         |
| 合計        |          |          | 1,048  | 100.0% | 85.3       | 87.3       | 2.1         |
| サービス提供時間  |          |          | 8,954  |        | 763        | 746        | △ 17.0      |
| ヘルパー常勤換算数 |          |          |        |        | 7.2        | 6.7        | △ 0.4       |
| ヘルパー      | 利用者数     |          |        |        | 11.9       | 13.0       | 1.1         |
| 1人当たり     | 提供時間     |          |        |        | 106        | 111        | 5.0         |

## (2) 居宅介護支援事業

### ① 居宅介護支援事業の実施

|               |       | 延べ利用者数 |        | 月平均利用者数    |            |         |
|---------------|-------|--------|--------|------------|------------|---------|
|               |       | 人数     | 構成比    | 前年度<br>(A) | 今年度<br>(B) | 差異(B-A) |
| 介護給付          | 要介護 5 | 119    | 6.1%   | 7.5        | 9.9        | 2.4     |
|               | 要介護 4 | 202    | 10.4%  | 13.6       | 16.8       | 3.3     |
|               | 要介護 3 | 181    | 9.3%   | 15.8       | 15.1       | △ 0.8   |
|               | 要介護 2 | 363    | 18.7%  | 27.5       | 30.3       | 2.8     |
|               | 要介護 1 | 458    | 23.6%  | 34.5       | 38.2       | 3.7     |
| 小計            |       | 1,323  | 68.1%  | 98.9       | 110.3      | 11.3    |
| 予防給付          | 要支援 2 | 368    | 18.9%  | 33.0       | 30.7       | △ 2.3   |
|               | 要支援 1 | 249    | 12.8%  | 17.6       | 20.8       | 3.2     |
|               | 事業対象  | 2      | 0.1%   | 0.2        | 0.2        | 0.0     |
| 小計            |       | 619    | 31.9%  | 50.8       | 51.6       | 0.8     |
| 合計            |       | 1,942  | 100.0% | 149.7      | 161.8      | 12.2    |
| ケアマネ常勤換算数     |       |        |        | 4.0        | 4.0        | 0.0     |
| ケアマネ1人当たり利用者数 |       |        |        | 31.1       | 34.0       | 2.9     |

※1人当たり利用者数の算定: 予防給付の利用者数は2分の1でカウントしている。

## (3) 新型コロナウイルス感染対策の強化(在宅介護事業共通)

### ① 新型コロナウイルス感染対策の強化

- ・ 職員の感染対策への意識向上を強化するため、職員研修や啓発資料の配布を行った。
- ・ 勤務時間中は、事務室、訪問先を問わず、常時マスク着用や手指消毒等の対策を職員に徹底し、利用者やその家族に対しては、訪問前に利用者及び家族の体温や体調を確認することについて理解を得るよう働きかけた。
- ・ 遠方から家族が帰省する場合など状況によっては、感染対策のレベルを上げてガウンを着用してサービス提供を行うなど、感染状況に応じて柔軟な対応を行った。
- ・ マスク、消毒液、ガウン等については、不足が生じないように計画的に備蓄を進めた。

#### 4. 被災者支援事業拠点区分

##### (1)被災者サポートセンター運営事業(市委託業務)

##### ①寄り添い型被災者生活支援の実施

- ・災害公営住宅を対象とした戸別訪問を継続的に実施することで、生活課題を早期に発見し、関係機関につなぎ、連携して対応した。
- ・訪問対象住宅の縮小により生活支援相談員数も2人減となったが、事前に訪問終了となる住民へ周知していた事もあり混乱はなかった。

※令和3年度末で訪問終了となった住宅(柳の目東、沢田前、小野駅前東、小野駅前南、室浜、大浜、月浜)

##### ■令和4年度災害公営住宅訪問世帯数(315)…令和5年3月31日現在

赤井…柳の目西(11)

矢本東…あおい1丁目(42)、2丁目(48)、3丁目(37)、町浦(10)

矢本西…小松南(65)、矢本西(22)

野蒜…野蒜ヶ丘1丁目(2)、2丁目(42)、3丁目(36)

##### ■災害公営住宅訪問数

| 時期  | 矢本東地区<br>(赤井・矢本東) |       |     | 矢本西地区<br>(矢本西) |       |     | 鳴瀬地区<br>(野蒜) |       |     | 訪問    | 面会    | 不在    |
|-----|-------------------|-------|-----|----------------|-------|-----|--------------|-------|-----|-------|-------|-------|
|     | 訪問数               | 面会数   | 不在数 | 訪問数            | 面会数   | 不在数 | 訪問数          | 面会数   | 不在数 | 合計    | 合計    | 合計    |
| 4月  | 220               | 142   | 78  | 137            | 87    | 50  | 175          | 114   | 61  | 532   | 343   | 189   |
| 5月  | 217               | 154   | 63  | 130            | 91    | 39  | 188          | 146   | 42  | 535   | 391   | 144   |
| 6月  | 240               | 160   | 80  | 118            | 90    | 28  | 192          | 138   | 54  | 550   | 388   | 162   |
| 7月  | 206               | 150   | 56  | 131            | 95    | 36  | 170          | 126   | 44  | 507   | 31    | 136   |
| 8月  | 199               | 144   | 55  | 126            | 85    | 41  | 179          | 140   | 39  | 504   | 369   | 135   |
| 9月  | 210               | 146   | 64  | 137            | 95    | 42  | 167          | 132   | 35  | 514   | 373   | 141   |
| 10月 | 203               | 153   | 50  | 120            | 85    | 35  | 185          | 141   | 44  | 508   | 379   | 129   |
| 11月 | 203               | 149   | 54  | 128            | 86    | 42  | 188          | 133   | 55  | 519   | 368   | 151   |
| 12月 | 213               | 162   | 51  | 122            | 85    | 37  | 179          | 135   | 44  | 514   | 382   | 132   |
| 1月  | 211               | 152   | 59  | 110            | 80    | 30  | 186          | 137   | 49  | 507   | 369   | 138   |
| 2月  | 197               | 141   | 56  | 113            | 86    | 27  | 177          | 138   | 39  | 487   | 365   | 122   |
| 3月  | 217               | 144   | 73  | 136            | 98    | 38  | 193          | 131   | 62  | 546   | 373   | 173   |
| 合計  | 2,536             | 1,797 | 739 | 1,508          | 1,063 | 445 | 2,179        | 1,611 | 568 | 6,223 | 4,471 | 1,752 |

# ■要望・相談数

| 時期  | サポートセンター   |     |     |    | 地域<br>包括 | くらし<br>安心 | 弁護士<br>相談 | 合計 |
|-----|------------|-----|-----|----|----------|-----------|-----------|----|
|     | 健康<br>生活支援 | 住環境 | その他 | 小計 |          |           |           |    |
| 4月  | 0          | 1   | 0   | 1  | 2        | 0         | 0         | 3  |
| 5月  | 3          | 0   | 1   | 4  | 2        | 0         | 0         | 6  |
| 6月  | 0          | 1   | 0   | 1  | 0        | 0         | 0         | 1  |
| 7月  | 1          | 0   | 0   | 1  | 3        | 0         | 0         | 4  |
| 8月  | 0          | 0   | 0   | 0  | 0        | 0         | 0         | 0  |
| 9月  | 0          | 0   | 1   | 1  | 0        | 0         | 0         | 1  |
| 10月 | 1          | 0   | 0   | 1  | 2        | 0         | 0         | 3  |
| 11月 | 4          | 1   | 1   | 6  | 3        | 0         | 0         | 9  |
| 12月 | 1          | 1   | 1   | 3  | 1        | 0         | 0         | 4  |
| 1月  | 0          | 0   | 3   | 3  | 1        | 0         | 0         | 4  |
| 2月  | 1          | 0   | 1   | 2  | 1        | 0         | 0         | 3  |
| 3月  | 1          | 0   | 2   | 3  | 0        | 0         | 0         | 3  |
| 合計  | 12         | 4   | 10  | 26 | 15       | 0         | 0         | 41 |

# ■生活支援相談員が関係機関につないだ数

| つなぎ先      | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-----------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 健康推進課     | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 2   | 0   | 0  | 1  | 0  | 3  |
| 福祉課       | 0  | 1  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 1  |
| 建築住宅課     | 0  | 1  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 1   | 0  | 0  | 1  | 3  |
| 包括支援センター  | 1  | 1  | 0  | 1  | 0  | 0  | 1   | 2   | 1   | 2  | 1  | 0  | 10 |
| くらし安心SC   | 0  | 1  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 1  | 2  |
| ケアマネジャー   | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 1   | 0   | 0  | 0  | 0  | 1  |
| 障がい者支援事業所 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 1  | 1  |
| 住宅管理センター  | 0  | 0  | 1  | 0  | 0  | 1  | 0   | 1   | 0   | 0  | 0  | 0  | 3  |
| まもりーぶ     | 0  | 1  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 1  |
| 合計        | 1  | 5  | 1  | 1  | 0  | 1  | 1   | 6   | 2   | 2  | 2  | 3  | 25 |

# ■関係機関との連絡調整会議

| 会議等名          | 開催回数 | 検討ケース数 | 従事者数 |
|---------------|------|--------|------|
| 公営住宅サポート担当者会議 | 4    | 28     | 59   |
| あおい地区見守り部会会議  | 3    | 63     | 50   |
| 防災科学研究所との打合せ  | 1    | 0      | 6    |
| L S A会議       | 12   | 98     | 47   |
| その他連絡調整会議     | 3    | 0      | 16   |
| 合計            | 23   | 189    | 178  |

## ②復興支援ボランティアの受け入れ調整と派遣(コロナ・中止)

## ③その他

- ・定期的に自主開催しているあおい地区見守り部会の会議には、生活支援相談員やC S W が出席し、地区内の活動状況や生活課題等の情報共有に努めた。

## 5. 地域包括支援センター事業拠点区分

- ・高齢者の総合相談窓口として、介護予防ケアマネジメント業務、総合相談支援事業、虐待対応等の権利擁護事業、包括的・継続的ケアマネジメント支援事業、認知症総合支援事業、一般介護予防事業、指定介護予防支援事業等に取り組んだ。
- ・総合相談は全体的に増加している。はじめは介護保険の相談で自宅を訪問するが、話を聞くと世帯の課題(経済的な困窮、8050 問題など)も抱えている方が多く見られた。社協相談支援包括化推進員、くらし安心サポートセンター、生活支援コーディネーター等の社協関係部署と協働して対応にあたった。
- ・令和 5 年 1 月から「在宅医療・介護連携推進事業」を市より受託、職員を配置し業務を開始した。関係機関への周知や相談窓口を設置。また、医療・介護間の情報連携手段となるシステムの選定を目的として、「地域包括ケア I C T システム選定委員会」を設置した。
- ・令和 4 年度から認知症総合支援コーディネーターが東松島市に配置となり、認知症関連事業を統括する役割になった。包括主催の認知症カフェや認知症家族の情報交換会、認知症初期集中支援チーム員会議などで関わりが多かった。また、チームオレンジ発足に伴い、チームオレンジコーディネーターとして包括職員が加わった。
- ・前年度に引き続き、3 包括の所長・職種ごとの交流機会を持ち、互いに相談し合える関係性構築を図った。

### (1) 地域包括支援センター事業(市委託業務)

〈職員配置数・体制〉

| 職種            | 勤務体制・配置数                     |
|---------------|------------------------------|
| 看護師(保健師に準ずる者) | 常勤 1 人                       |
| 社会福祉士         | 常勤 3 人(在宅医療・介護連携推進事業の 1 人含む) |
| 主任介護支援専門員     | 常勤 1 人                       |

### ①包括的支援事業

#### ■介護予防ケアマネジメント

介護予防ケアマネジメント業務(新しい介護予防・日常生活支援総合事業)

|           | 給付管理数 | 新規(直営) | 継続(直営) | 新規(委託) | 継続(委託) |
|-----------|-------|--------|--------|--------|--------|
| 事業対象者     | 50    | 1      | 32     | 0      | 17     |
| 訪問型サービス C | 1     | 1      | 0      | 0      | 0      |
| 要支援 1     | 489   | 5      | 172    | 9      | 303    |
| 要支援 2     | 185   | 0      | 61     | 0      | 124    |
| 合計        | 725   | 7      | 237    | 7      | 444    |

## ■総合相談支援業務

〈相談数〉

|      |           | 相談延べ数 | 平日  |      | 夜間・休日 |     |
|------|-----------|-------|-----|------|-------|-----|
|      |           |       | 新規  | 継続   | 新規    | 継続  |
| 相談方法 | 訪問        | 1125  | 16  | 1093 | 0     | 16  |
|      | 来所(面接)    | 231   | 29  | 196  | 0     | 6   |
|      | 電話        | 3531  | 148 | 3265 | 5     | 113 |
|      | その他(メール等) | 256   | 7   | 243  | 0     | 6   |
| 合計   |           | 5143  | 200 | 4797 | 5     | 141 |

〈総合相談継続関与ケース総数〉

| 総合相談ケース数 | 総数  | 新規  | 継続  | 終結 |
|----------|-----|-----|-----|----|
|          | 732 | 205 | 515 | 12 |

〈相談経路〉

| 内訳                   | 相談延べ数 | 新規  | 継続   |
|----------------------|-------|-----|------|
| 本人                   | 1426  | 18  | 1408 |
| 家族                   | 756   | 60  | 696  |
| 親戚                   | 252   | 4   | 248  |
| 介護支援専門員              | 630   | 19  | 611  |
| 介護サービス事業所            | 371   | 3   | 368  |
| 障害者相談支援事業所           | 75    | 3   | 72   |
| 生活支援コーディネーター         | 59    | 3   | 56   |
| くらし安心サポートセンター        | 133   | 6   | 127  |
| 被災者サポートセンター          | 11    | 0   | 11   |
| 相談支援包括化推進員(福祉総合相談担当) | 23    | 0   | 23   |
| 市役所                  | 518   | 30  | 488  |
| 医療機関                 | 237   | 17  | 220  |
| 民生委員                 | 328   | 26  | 302  |
| 自治会関係者               | 33    | 1   | 32   |
| 近隣者                  | 64    | 5   | 59   |
| その他                  | 227   | 10  | 217  |
| 合計                   | 5143  | 205 | 4938 |

〈相談内訳(重複あり)〉

| 内訳                  | 相談延べ数 | 新規 | 継続  |
|---------------------|-------|----|-----|
| 介護に関すること(介護方法等)     | 308   | 26 | 282 |
| 介護保険に関すること          | 977   | 81 | 896 |
| 介護予防・生活支援に関すること     | 702   | 20 | 682 |
| 保健・健康相談             | 267   | 13 | 254 |
| 医療に関すること            | 206   | 9  | 197 |
| 認知症に関すること(若年性以外)    | 148   | 15 | 133 |
| 若年性認知症に関すること(65歳以下) | 0     | 0  | 0   |

|                |      |     |      |
|----------------|------|-----|------|
| 生活に関すること       | 2967 | 77  | 2890 |
| 施設入所に関すること     | 271  | 8   | 263  |
| 虐待に関すること       | 104  | 0   | 104  |
| 権利擁護に関すること     | 95   | 4   | 91   |
| 介護者の離職防止に関すること | 1    | 0   | 1    |
| その他            | 39   | 8   | 31   |
| 合計             | 6085 | 261 | 5824 |

## ■権利擁護業務

### (ア) 権利擁護関係相談

〈相談概要〉

| 内訳                | 相談延べ数 | 新規  | 継続   |
|-------------------|-------|-----|------|
| 高齢者虐待             | 92    | 36  | 56   |
| セルフネグレクト          | 0     | 0   | 0    |
| 判断能力を欠く状況にある人への支援 | 920   | 35  | 885  |
| 成年後見制度利用促進        | 45    | 1   | 44   |
| 消費者被害             | 0     | 0   | 0    |
| 困難事例              | 138   | 30  | 108  |
| その他               | 0     | 0   | 0    |
| 合計                | 1195  | 102 | 1093 |

### (イ) ケース会議、研修会等の開催、参加

虐待個別ケース会議開催……15回 / 他機関主催研修会参加回数…12回

## ■包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

### (ア) 日常的相談支援

| 相談経路          | 相談受付延べ数 |
|---------------|---------|
| ケアマネからの相談数    | 630     |
| サービス事業者からの相談数 | 371     |

### (イ) 研修会等の開催 実施回数…4 / 参加人数…176

〔主な実施事項〕

| 時期             | 内容等                                                                                   |
|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 6月10日<br>7月12日 | (事業名)介護支援専門員連絡会議(やもとケアマネネットと共催)<br>(内 容)アセスメントのしかた<br>(場 所)大曲市民センター 各50人参加            |
| 9月22日          | (事業名)介護支援専門員連絡会議(やもとケアマネネットと共催)<br>(内 容)ダブルケアについて<br>(場 所)矢本西市民センター 47人参加             |
| 12月16日         | (事業名)介護支援専門員連絡会議(やもとケアマネネットと共催)<br>(内 容)くらし安心サポートセンターの取り組みについて<br>(場 所)大曲市民センター 29人参加 |

## ■在宅医療・介護連携支援事業

令和5年1月から「在宅医療・介護連携推進事業」を市より受託し、職員を配置して事業開始。関係機関への周知のためチラシの作成・配布、相談窓口の設置など行った。また、「地域包括ケアICTシステム選定委員会」を、医療・介護連携に必要なシステムを選定する目的で設置した。

### 【東松島市地域包括ケアICTシステム選定委員会】

令和5年3月24日 老人福祉センター

- ・委員長、副委員長の選任について
- ・システム選定方法について
- ・システム選定基準について



### ○関係機関との連携

- ・医療機関や介護事業所、障害者支援事業所、システム業者等と事業説明や意見交換を行った。

### 【事業説明・意見交換】

令和5年1月27日 石垣クリニック 石垣英彦医師

2月1日 おいおいの会 医療・介護関係者

2月3日 ことぶき会 伊藤寿志理事長

2月6日 やもとケアマネネット 千葉信会長

2月10日 石巻薬剤師会 阿部拓矢事務長

2月10日 桃生郡医師会 今野貞江事務局長

2月16日 障害者自立支援協議会 障害福祉係・障害相談支援事業所

2月17日 やもとケアマネネット 居宅介護支援事業所

2月24日 やもと赤井の里 土井孝博施設長

### 【情報交換】

令和5年3月7日 (株)ワイズマン ソリューション企画課 高橋洋平氏

3月22日 帝人ファーマ(株) 佐々木氏・伊藤氏

### 【地域包括ICTシステム選定委員会打合せ】

令和5年3月20日 やもと赤井の里 土井孝博施設長

### ○会議、研修への参加及び先進地視察

#### 【会議】

| 時期           | 内容等                                                                                 |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和5年<br>1月6日 | 令和4年度事業打ち合わせ 高橋氏より、システム導入の流れについて説明<br>東松島市高齢支援課 包括ケア推進係 石垣係長、門岡主査<br>(株)ワイズマン 高橋洋平氏 |
| 2月15日        | 令和5年度事業打ち合わせ<br>東松島市高齢支援課 包括ケア推進係 石垣係長、門岡主査                                         |

【研修】

| 時期            | 内容                                                                                           | 場所        |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|
| 令和5年<br>1月18日 | 第2回 多機関ネットワーク会議<br>「複合的な課題を抱えた世帯への支援」<br>講師：宮城県ケアマネジャー協会<br>事務局長 小湊 純一氏                      | 老人福祉センター  |
| 2月1日          | おいおいの会<br>・高齢者施設におけるCOVID-19クラスター対応<br>石巻保健所 野上慶彦氏<br>・高齢者施設でのクラスター対策<br>石巻赤十字病院 感染管理室 松本亜紀氏 | 石巻合同庁舎    |
| 2月4日          | 在宅の療養生活を支える多分野・多職種ネットワーク<br>講師：東北文化学園大学経営法学部<br>放送大学宮城学習センター客員教授<br>加藤由美氏                    | オンライン     |
| 3月18日         | 令和4年度 VR高齢者住まい看取り研修<br>「これでよかった」と思える最期に向けて<br>シルバーウッド 大野彩子氏                                  | 矢本東市民センター |

【視察】

令和5年3月6日 内容：大崎市在宅医療 介護連携支援センターの取り組み状況、  
MC Sの運用状況について  
場所：大崎市医師会

■認知症総合支援事業

(ア) 認知症初期集中支援推進事業に関する業務

実態把握訪問数…新規 17 / 延べ数 117

チーム員としての訪問数…新規 0 / 延べ数 0

(イ) 各種認知症事業の開催

令和4年度からは認知症総合支援コーディネーターが各会の企画に参画した。

(ウ) 認知症カフェ(8回開催)

- ・認知症の人とその家族を支える地域の繋がりを支援するため、市・中部・西部地域包括支援センターと共同で開催。

| 時期            | 内容等                                             | 場所             | 参加人数 |
|---------------|-------------------------------------------------|----------------|------|
| 5月19日         | 「認知症について学びましょう」<br>講師：認知症総合コーディネーター<br>吉田結里枝氏   | 矢本西市民センター      | 11   |
| 6月16日         | 「認知症に備える」他、ミニゲーム等<br>講師：認知症総合コーディネーター<br>吉田結里枝氏 | 矢本西市民センター      | 8    |
| 7月21日         | 「認知症になった場合の対応」<br>講師：認知症総合コーディネーター<br>吉田結里枝氏    | 矢本西市民センター      | 17   |
| 9月15日         | 「認知症について医師の講話」<br>講師：鳴瀬中央医院 齋藤雄康院長              | 野蒜市民センター       | 27   |
| 10月20日        | 「終活について～公正証書・遺言～」<br>講師：行政書士 伊藤桂子氏              | 野蒜市民センター       | 11   |
| 12月15日        | 「認知症の専門職を囲んで話をしましょう」講師：3人                       | 矢本東市民センター      | 10   |
| 令和5年<br>1月19日 | 「ミニコンサート 音楽鑑賞会」<br>演者：スペインの風                    | 矢本東市民センター      | 35   |
| 3月16日         | 「認知症はこんな病気」「認知症の方を介護した方より」<br>講師：2人             | 東松島市コミュニティセンター | 36   |



(エ) 認知症介護家族の情報交換会(5回開催)

- ・認知症介護家族の孤立防止や介護負担の軽減を目指すため開催した。令和4年度から認知症総合支援コーディネーター、認知症地域支援推進員が数回参加した。

〔開催場所〕 東松島市老人福祉センター

| 時期        | 参加者(人) |        |
|-----------|--------|--------|
|           | 介護家族   | 認知症当事者 |
| 6月27日     | 3      | 0      |
| 8月29日     | 3      | 0      |
| 10月31日    | 4      | 0      |
| 12月19日    | 7      | 0      |
| 令和5年2月27日 | 5      | 0      |

(オ) その他(研修会・会議参加等)

- ・認知症サポーター養成関連講座は7回開催。
- ・認知症地域支援推進員として出前講座等は4回開催。
- ・認知症関連研修には9回参加。
- ・ほかに、チームオレンジ部会、キャラバン・メイト協議会役員会、認知症初期集中支援チーム員会議、東松島市認知症ケア連携会議、認知症地域支援推進員情報交換会、認知症サポーター養成講座事前打ち合わせ、認知症介護家族の情報交換会事前打ち合わせ、認知症地域支援推進員活動事前打ち合わせ会議や研修会開催の企画・実施。  
また、認知症総合支援コーディネーターとの連携を強く意識し、月数回情報交換する機会を持った。

#### ■地域ケア会議の推進

- ・個別地域ケア会議 10回
- ・地域課題検討を目的とする地域ケア会議 23回(第三層の再掲)

#### ②多機関協働による総合的な相談対応の推進

##### ■関係機関との情報共有、意見交換の実施

- ・七十七銀行矢本支店と連携(相談会1回、打ち合わせ1回)。
- ・塩釜市南部地域包括支援センターとZOOMでのオンライン情報交換会
- ・くらし安心サポートセンターとの定例会(12回)
- ・市との定例会(毎月)
- ・公営住宅サポート会議(3か月に1回)
- ・支援検討会議
- ・障害と包括との勉強会
- ・各地域密着型運営推進会議

##### ■民生委員・地域住民との情報共有の実施

- ・民児協定例会への参加や社協生活支援コーディネーター(CSW)と地域支え合い会議への参加を通じて、地域関係者等との情報共有を図った。

民児協定例会への参加 8回

地域支え合い会議への参加 19回

## (2) 介護予防支援事業

### ① 介護予防ケアマネジメント

介護予防ケアマネジメント業務(新しい介護予防・日常生活支援総合事業)(再掲)

|          | 給付管理数 | 新規(直営) | 継続(直営) | 新規(委託) | 継続(委託) |
|----------|-------|--------|--------|--------|--------|
| 事業対象者    | 50    | 1      | 32     | 0      | 17     |
| 訪問型サービスC | 1     | 1      | 0      | 0      | 0      |
| 要支援1     | 489   | 5      | 172    | 9      | 303    |
| 要支援2     | 185   | 0      | 61     | 0      | 124    |
| 合計       | 725   | 7      | 237    | 7      | 444    |

### ② 指定介護予防支援

|      | 給付管理数 | 新規(直営) | 継続(直営) | 新規(委託) | 継続(委託) |
|------|-------|--------|--------|--------|--------|
| 要支援1 | 630   | 7      | 265    | 15     | 343    |
| 要支援2 | 774   | 3      | 266    | 13     | 492    |
| 合計   | 1404  | 10     | 531    | 28     | 835    |

## (3) その他

### ① カラダ応援企画

- ・意欲低下等により閉じこもりがちな方、地域のサロン活動等への参加が定着しない方、活動場所や居場所がない方など 65 歳以上の男性高齢者を対象とし、介護予防、認知症予防になることを目的に実施した。
- ・前回参加された方に企画段階から一緒に検討した。2 回目はくらし安心サポートセンターへ声掛けし、相談者も気軽に運動できる機会を作った。

| 時期        | 内容等                                                                  | 参加人数 |
|-----------|----------------------------------------------------------------------|------|
| 9 月 29 日  | (内容) 屋内でできるニュースポーツ<br>(講師) 社協地域福祉課 サロン活動専門員 小野尚子<br>(場所) 老人福祉センター集会室 | 5    |
| 11 月 24 日 | (内容) 卓球<br>(場所) 赤井地区体育館                                              | 3    |



②コロナ禍の課題に対しての取り組み

ケアマネジャーに対し、コロナ禍で対応困難になっているケースがないか、随時確認を行った。

③中部・西部地域包括支援センターとの連携

■3 包括間の定期的な情報交換会

・所長打合せ

地域包括支援センター業務について定期的に意見交換することで、他包括の取組みを参考にしたり、困難ケースを相談する機会になっている。

・地域包括支援センター職種別意見交換会の実施

各地域包括支援センターとの緊密な連携を図る観点から、職種ごとの意見交換会を実施した。

(職種ごとの開催回数)

社会福祉士 4 回 (権利擁護啓発のために実施する研修会等の事前協議や多職種連携について 3 包括の社会福祉士の意見交換をした)

主任介護支援専門員 3 回 (ケアマネジャー向け研修会の事前打合せや、居宅介護支援事業所からの相談事例を共有した)

・3 包括間で対応に困った時の相談や、解決した対応事例の共有を図った。

④その他

■介護予防普及啓発事業

・地域のお茶会やサロン等に出向いて講話を行い、介護予防の普及啓発、介護保険制度の理解に努めた(いきいき楽習塾、こころと体に得するお話し)。

■地域介護予防活動支援業務

・百歳体操やサロン活動へ訪問し、基本チェックリストを用いた自己診断を実施。実情を把握し、希望があれば個別相談対応を行った。

# 資料編

## 1 評議員及び役員等名簿

- ・ 評議員
- ・ 役員
- ・ 評議員選任・解任委員
- ・ 苦情解決第三者委員
- ・ 生活安定資金運営委員

## 2 組織図

事務局体制図

## 3 生活支援体制整備事業各協議体取り組み状況

## 4 相談支援事例

- ・ 多機関の協働による包括的な支援体制構築事業
- ・ 生活困窮者自立促進支援事業
- ・ 地域包括支援センター

# 社会福祉法人 東松島市社会福祉協議会

## 評 議 員 名 簿

(任期：令和3年6月24日～令和6年度会計に関する定時評議員会終結の時まで)

| No. | 氏 名   | 選出区分（主な経歴）                                     |
|-----|-------|------------------------------------------------|
| 1   | 古山 静子 | 社会福祉事業を経営する団体の役職員（グループホーム日和所長）<br>※令和4年6月13日～  |
| 2   | 橘川 博美 | ボランティア活動を行う団体の代表者（保育ボランティア）                    |
| 3   | 木村 敏子 | 社会福祉事業に学識経験を有する者（元宮城県立石巻養護学校教諭）                |
| 4   | 鹿野あい子 | 社会福祉事業に学識経験を有する者（教育委員）                         |
| 5   | 齋藤 智  | 社会福祉事業に学識経験を有する者（弁護士）                          |
| 6   | 村上 明  | 地域の福祉関係者（民生委員児童委員協議会副会長）<br>※令和5年3月17日～        |
| 7   | 吉木 妙子 | 地域の福祉関係者（民生委員児童委員協議会副会長）<br>※令和5年3月17日～        |
| 8   | 大山 金雄 | 地域の福祉関係者（老人クラブ連合会会長）                           |
| 9   | 加藤 一枝 | 地域の福祉関係者（身体障害者福祉協会会長）                          |
| 10  | 鈴木 敏正 | 地域の代表（元大曲まちづくり協議会会長）                           |
| 11  | 櫻井 清一 | 地域の代表（大塩自治協議会会長）                               |
| 12  | 渡邊 克己 | 地域の代表（野蒜まちづくり協議会会長）                            |
| 13  | 佐藤 康男 | 地域の代表（元宮戸コミュニティ推進協議会会長）                        |
| 14  | 菅井 賢治 | 地域の代表（矢本西コミュニティ協議会会長）                          |
| 15  | 小野 竹一 | 地域の代表（あおい地区会会長）                                |
| 16  | 佐々木寿晴 | 関係行政機関の職員（保健福祉部長兼社会福祉事務所長）                     |
| 17  | 引間世枝美 | 社会福祉事業の円滑な遂行が期待できる者（一般社団法人東松島みらいとし機構理事）        |
| 18  | 橋本 孝一 | 社会福祉事業の円滑な遂行が期待できる者（東松島市商工会会長）<br>※令和3年11月29日～ |

# 社会福祉法人 東松島市社会福祉協議会

## 役員名簿

|         |                              |
|---------|------------------------------|
| ◎ 会 長   | ： 阿 部 英 一                    |
| ○ 副 会 長 | ： 千 葉 春 雄      片 岡 健 治       |
| ○ 顧 問   | ： 佐々木      章      海 道      義 |

(任期：令和3年6月24日～令和4年度会計に関する定時評議員会終結の時まで)

### 理 事

| No. | 氏 名   | 選出区分（主な経歴）                                      |
|-----|-------|-------------------------------------------------|
| 1   | 伊藤壽美子 | 社会福祉事業を営む団体の役職員（NPO 法人のんびりすみちゃんの家代表）            |
| 2   | 佐々木忠男 | 社会福祉事業を営む団体の役職員（有限会社東松島ケアサポート代表取締役）             |
| 3   | 菊池 昌三 | 社会福祉事業を営む団体の役職員（社会福祉法人矢本愛育会理事長）<br>※令和5年3月31日退任 |
| 4   | 土井 悦子 | ボランティア活動を行う団体の代表者（東松島市レクリエーション協会会長）             |
| 5   | 佐藤 節子 | ボランティア活動を行う団体の代表者（東松島市福寿草福祉会会長）                 |
| 6   | 佐藤まき子 | ボランティア活動を行う団体の代表者（人形塚保育ボランティア「サンサンサン」代表）        |
| 7   | 上田 勉  | 社会福祉事業に学識経験を有する者（元市議会議員（民生教育常任委員長））             |
| 8   | 阿部 英一 | 社会福祉事業に学識経験を有する者（社協常務理事兼事務局長、元総務部長）             |
| 9   | 奥田 俊郎 | 社会福祉事業に学識経験を有する者（元保健福祉部長）                       |
| 10  | 斎藤 洋子 | 社会福祉事業に学識経験を有する者（元社会福祉法人グループホーム管理者）             |
| 11  | 千葉 春雄 | 地域の福祉関係者（民生委員児童委員協議会会長）                         |
| 12  | 片岡 健治 | 地域の代表（新道町内会自治会長）                                |
| 13  | 斎藤 英彦 | 地域の代表（赤井地区自治協議会会長）                              |
| 14  | 高橋 義則 | 関係行政機関の職員（総務部長）                                 |
| 15  | 佐々木松子 | 社会福祉事業の円滑な遂行が期待できる者（人権擁護委員）                     |

### 監 事

|   | 氏 名   | 選出区分（主な経歴）                   |
|---|-------|------------------------------|
| 1 | 大江 賢良 | 社会福祉事業について識見を有する者（元会計管理者）    |
| 2 | 加藤 文吉 | 社会福祉事業について識見を有する者（元会計班長）     |
| 3 | 泉田 公司 | 財務管理について見識を有する者（元石巻信用金庫常勤理事） |

## 社会福祉法人 東松島市社会福祉協議会評議員選任・解任委員

(任期：令和３年６月２４日～令和６年度会計に関する定時評議員会終結の時まで)

| No. | 氏 名   | 選出区分 |
|-----|-------|------|
| 1   | 大沼 雄吉 | 外部委員 |
| 2   | 川田 正人 | 外部委員 |
| 3   | 黒須 壽幸 | 外部委員 |
| 4   | 大江 賢良 | 監事   |
| 5   | 千葉 貴弘 | 事務局員 |

## 社会福祉法人 東松島市社会福祉協議会苦情解決第三者委員

(任期：令和３年４月１日～令和５年３月３１日まで)

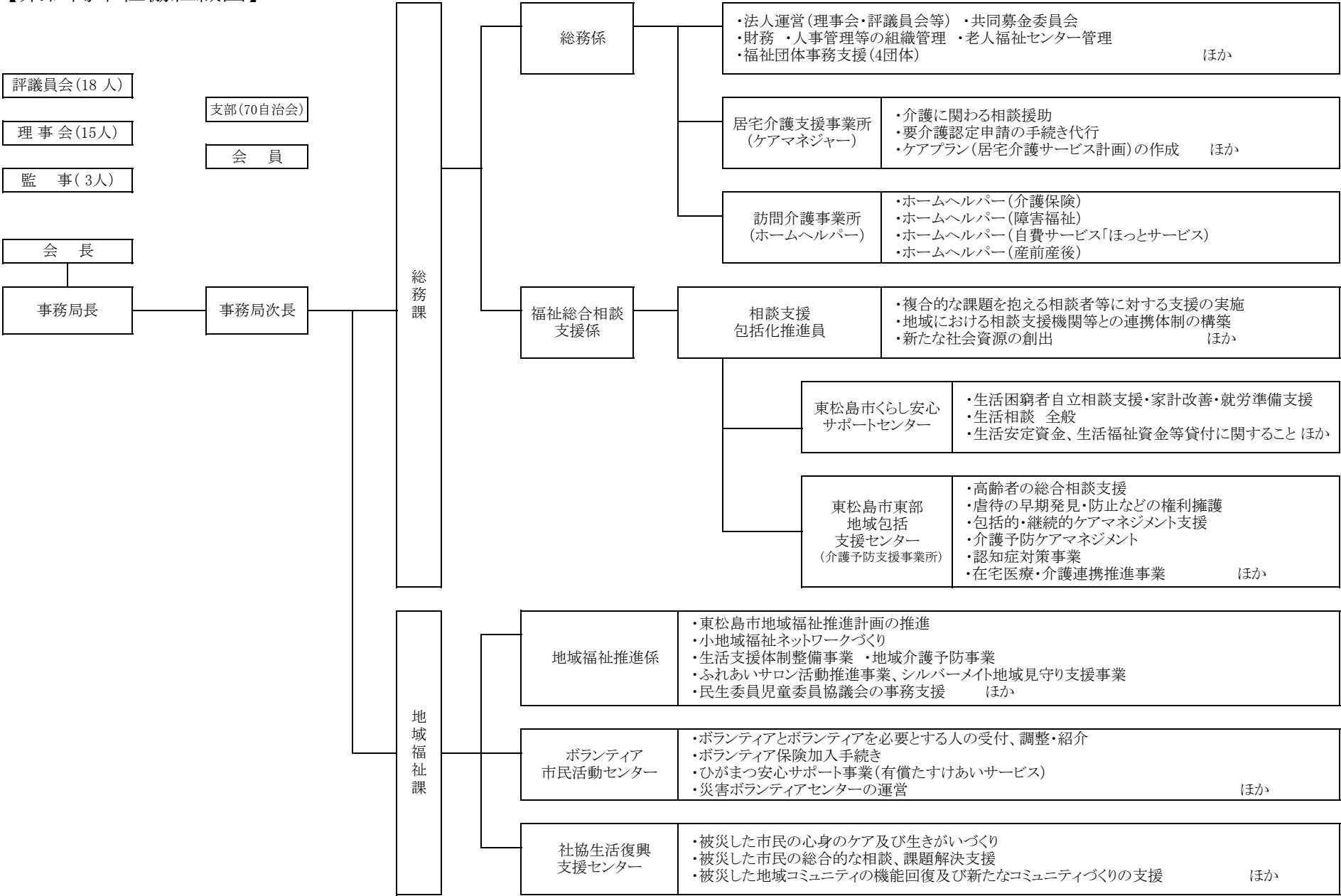
| No. | 氏 名   |
|-----|-------|
| 1   | 尾形 博己 |
| 2   | 齋藤あや子 |
| 3   | 内海 牧子 |

## 社会福祉法人 東松島市社会福祉協議会生活安定資金運営委員

(任期：令和３年６月２４日～令和４年度会計に関する定時評議員会終結の時まで)

| No. | 氏 名   |
|-----|-------|
| 1   | 千葉 春雄 |
| 2   | 片岡 健治 |
| 3   | 大江 賢良 |
| 4   | 佐々木寿晴 |

【東松島市社協組織図】



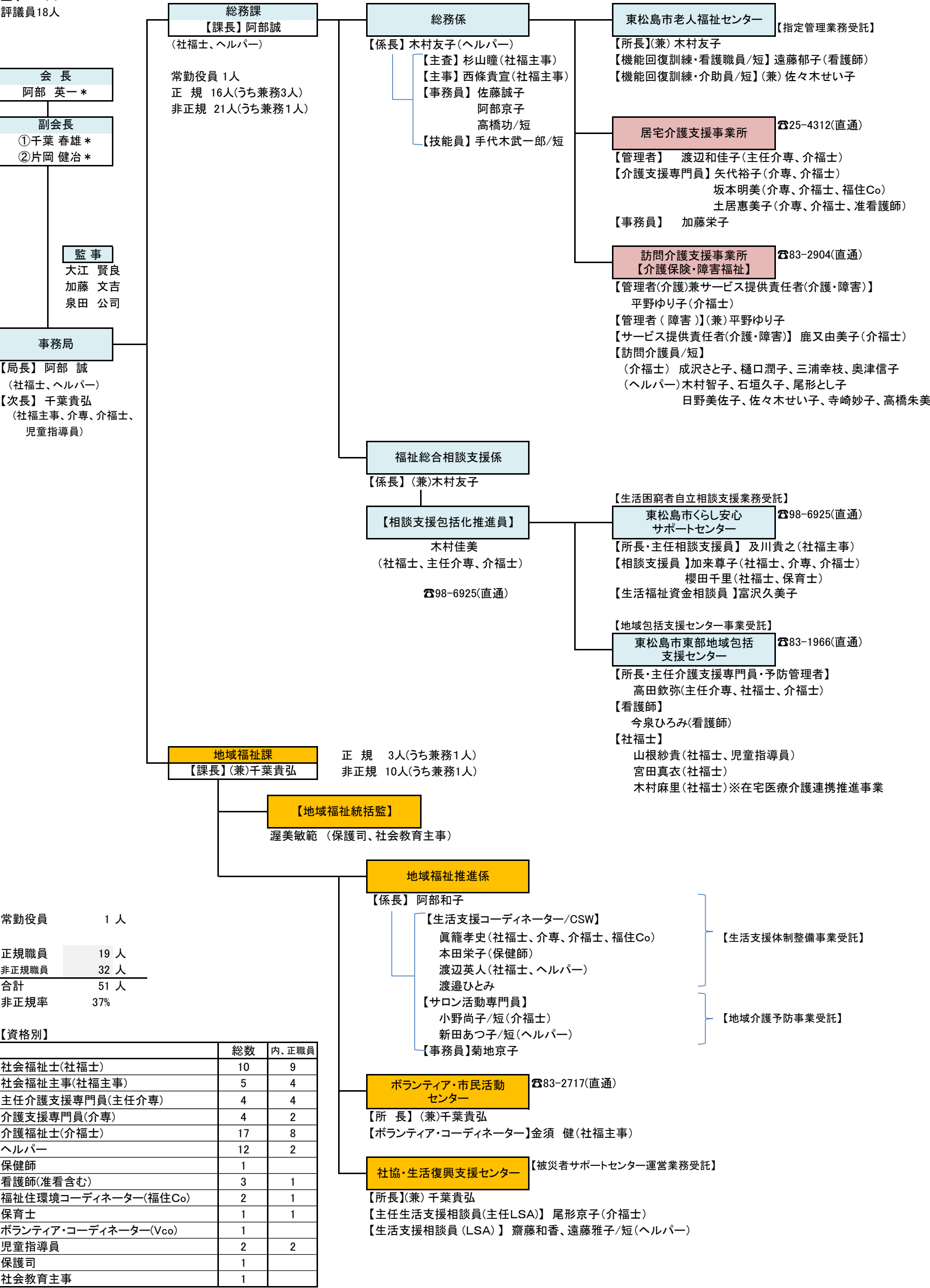
令和4年度 東松島市社会福祉協議会 事務局体制図

- 老人福祉センター内(小松字上浮足252-3)
- 被災者サポートセンター内(矢本字大溜9-1)
- 介護(障害)福祉サービス事業所(矢本字大溜9-1)

☎代表83-2851  
☎代表83-5001  
☎25-4312、83-2904

理事 15人  
監事 3人  
評議員18人

事務所



令和 4 年度  
東松島市生活支援体制整備事業  
各協議体取り組み状況について

地域包括ケア推進会議

地域支え合い推進委員会の他、在宅医療・介護連携協議会、認知症ケア連携会議等の協議状況を共有し、東松島市の医療福祉サービスの評価や政策形成に関する提案を実施。（市主管会議）

第1層（市全域）

東松島市地域支え合い推進委員会  
（H29 年 8 月設置）

令和 4 年度は前年度の委員会で意見のあったボランティアポイントと生活支援について具体的に協議を進めることを目的に介護予防ボランティアポイント検討部会、生活支援・介護予防サービス検討部会を設置し、検討を開始した。

開催頻度 全体会 年 1 回  
各部会 2 ヶ月に 1 回程度

介護予防ボランティアポイント部会



生活支援・介護予防サービス部会



第2層（まちづくり協議会圏域）

赤井はひとつおせっ会（H30 年 6 月設置）

地域活動の情報交換会の他、メンバーと保健福祉部会の情報交換会や、まちづくり協議会と連携し、地域支え合い活動の紹介する事例集を作成し住民へ啓発した。

開催頻度  
2～3 ヶ月に 1 回程度



大曲安心づくり事業部（H30 年 9 月設置）

各自治会の支え合い活動に関する情報共有の他、高齢者の実態を把握するためのアンケート調査を実施した。

開催頻度 毎月



矢本西地域協議体（R3 年 12 月設置）

民生委員、サロン世話人等、地域で支え合い活動を実践している方々が参加し、地域で実践している活動や考えについて情報共有した。

開催頻度  
3～4 ヶ月に 1 回程度



宮戸地域（R4 年 5 月設置）

今年度新規で設置。地区の代表や民生委員児童委員が参加し、地域の状況等について情報共有した。

開催頻度  
半年に 1 回程度



矢本東地域協議体（R3 年 12 月設置）

自治会長や民生委員、サロン世話人等、地域で支え合い活動を実践している方々が参加し地域活動について情報共有した。

開催頻度  
3 ヶ月に 1 回程度



大塩地域協議体（R1 年 10 月設置）

自治会役員やサロン活動運営者、民生委員等と地域活動について情報交換を実施した。

開催頻度  
3 ヶ月に 1 回程度



野蒜地域協議体（H30 年 8 月設置）

自治会長や民生委員、サロン関係者や地域の介護保険事業者等と情報交換を実施。

開催頻度  
半年に 1 回程度



小野地域協議体（R4 年 3 月設置）

自治会長や民生委員と地域で実施している地域福祉活動について情報交換を実施した。

開催頻度  
半年に 1 回程度



今年度 8 月～9 月にかけて、第 2 層エリアにおいて地域福祉座談会を実施。地域課題の抽出をした。

第3層（自治会圏域等）

地域支え合い会議

令和 3 年度より、第 2 層より身近な圏域で、地域生活課題を共有する場として、各エリアの地域包括支援センターと連携しながら、地域課題の共有、地域での資源作りを目的に、自治会単位での地域支え合い会議（地域ケア圏域会議）を開催。令和 4 年度新たに 16 カ所の自治会圏域で開催が始まり、現在 38 自治会で定期的に開催。

令和元年度以前設置（4 ヶ所）

- ・上河戸一見守り会議（上河戸一）
- ・新道町内会情報交換会（新道）
- ・大曲地区支え合い会議（大曲）
- ・あおい地区見守り会議（あおい）

令和 2 年度設置（6 ヶ所）

- ・南西よりそいの会（南西地区）
- ・五味倉支え合い委員会（五味倉）
- ・塩入シニアの会（塩入）
- ・下小松地域支え合い会議（下小松）
- ・小野上地域支え合い会議（小野上）
- ・東名地域支え合い会議（東名）

令和 3 年度設置（12 ヶ所）

- ・上区地域支え合い会議（上区）
- ・南新町地域支え合い会議（南新町）
- ・横沼地域支え合い会議（横沼）
- ・関の内西支え合い会議（関の内西）
- ・楽楽会支え合い会議（作田浦）
- ・谷地地域支え合い会議（谷地）
- ・川下地域支え合い会議（川下）
- ・往還地域支え合い会議（往還）
- ・平岡地域支え合い会議（平岡）
- ・亀岡地域支え合い会議（亀岡）
- ・野蒜ヶ丘一ヶ支え合い会議（野蒜ヶ丘一）
- ・里浜地域支え合い会議（里浜）

令和 4 年度設置（16 ヶ所）

- ・中区地域支え合い会議（赤井中）
- ・下区地域支え合い会議（下区）
- ・赤井駅前地域支え合い会議（赤井駅前）
- ・柳区地域支え合い会議（柳区）
- ・上納地域支え合い会議（上納）
- ・筒場地域支え合い会議（筒場）
- ・貝殻塚一地域支え合い会議（貝殻塚一）
- ・貝殻塚二地域支え合い会議（貝殻塚二）
- ・貝田地域支え合い会議（貝田）
- ・下町四地区支え合い会議（下町四）
- ・関の内三地域支え合い会議（関の内三）
- ・下浦地区支え合い会議（下浦）
- ・塩入地域支え合い会議（塩入）
- ・根古地域支え合い会議（根古）
- ・往還上地域支え合い会議（往還上）
- ・野蒜ヶ丘二ヶ支え合い会議（野蒜ヶ丘二）

## 多機関協働事業による支援事例

**事例** 居場所づくり支援事業～個別支援から資源開発へ～

### 目的

くらし安心サポートセンターや東部地域包括支援センターで抱える個別ケースには、学校や社会に馴染めず困難な状況にある子どもや若者等の状況を身近で発見することがあるが、支援につながるのが困難な状況にある。そのような課題を抱え、社会的に孤立している方が、いつでも来ていい場所、好きなことができる場所、誰からも否定されない場所において、自分自身が受容され、他者との関係性が育まれ、社会への信頼を回復できる居場所づくりを目指す。また、当事者の居場所づくりという観点から、障害者や高齢者、生活困窮者も対象とする。

### 対象者

子ども・若者の他、社会から孤立している高齢者や障害者、生活困窮者等

### 多機関連携での居場所づくり検討会

社協から各関係機関等に声がけを行い、居場所の必要性、ニーズ等を共有しながら、話し合いを重ね、開催に向けて一緒に検討した。

(運営協力者) 市健康推進課保健師・精神保健福祉士、くらし安心サポートセンター、SSW、地域おこし協力隊、社会福祉法人ことぶき会、いろどりの丘

### ほっとスペース“いいっちゃ”の開催

- ・開催日 令和5年3月3日（金）
- ・対象者 ひきこもりや不登校等の子ども若者
- ・内 容 テレビゲーム・ボードゲーム  
ビーズアクセサリーづくり
- ・参加者 5人



気軽に  
自由に  
マイペースで  
過ごせる場所



ほっとスペース

“いいっちゃ”

【日にち】令和5年3月3日(金) 午後1時30分～午後4時30分

【場 所】東松島市老人福祉センター(小松字上浮足 252-3)

【参加費】無 料



#### 今回の内容

テレビゲームや、ボードゲームで遊ぼう  
ビーズアクセサリなど、物づくり展示コーナー

#### どんなところ・・・

- ・好きに来て、好きに帰ってもよい場所
- ・ひとりでのにんびり過ごすのもよし
- ・ゲームなどで楽しむのもよし
- ・お話しても、しなくてもよし
- ・美味しい飲み物も用意してあります



【主 催】 社会福祉法人 東松島市社会福祉協議会  
【問合せ先】 地域福祉課 0225-83-5001

## くらし安心サポートセンターによる支援事例

### 事例

- ・転居支援及び家計相談
- ・72歳・独居、男性、家計相談をしてもらいたい・ゴミ屋敷のアパートから転居したい

### 相談経緯と課題

- ・民生委員から地域包括支援センターへ繋がれたケース。その後、当センターへ繋がれた。
- ・年金受給者で月12.5万円得ているが、家賃が月6.2万円掛かり、次の年金前に資金ショートしてしまう。
- ・住んでいるアパートがゴミ屋敷となっており（動線確保が出来ていない）、自分自身片付けが出来ず、異臭で近隣から苦情がきている（トイレは詰まっており、悪臭が酷い）。
- ・頼れる親類や知人がいない。
- ・10年以上前から消費者金融で借入をしており（残45万円）、なかなか元金が減らない。
- ・税金が22.2万円滞納となっている。
- ・電話を所持していない。
- ・預貯金も所持金もない。

### 支援の実施

- ・家計相談を実施し、①家賃が年金の半分以上を占めていることが一番の課題があるので転居の提案②消費者金融の支払いについては、過払い請求及び自己破産等の検討を行った③税金の滞納分の支払いについて、収納対策課へ同行し相談対応を行った。
  - ・市内の不動産の情報提供→住居の確保を行った（家賃月3万円※3.2万円減額）
  - ・地域の協力者及び支援者と連携し片付けを行った。
  - ・連携している市内の業者へ連絡し、家具等の支援を受けた（一部家電が壊れており、布団を含め提供を頂く）。
  - ・携帯電話について、滞納から契約出来ない（一般的な携帯電話会社）状況にあり、リスタート携帯（自己破産した方も利用出来る）を提案し、利用出来るようになった。
- 【支援を通じて見えてきたこと】
- ・地域や支援者に対して、心を閉ざし、頼ろうしなかったが、支援途中から自ら頼るようになり、転居先でも民生委員さん始め、地域の方々と交わるようになった。
  - ・税金滞納分を完納し、市営住宅へ入居する目標を持つことが出来るようになった。

## 地域包括支援センターによる支援事例

### 事例

- ・78歳、女性、要介護1。53歳の長男と51歳の次男の三人暮らし。

### 相談経緯と課題

- ・令和2年、市役所市民課から何度も同じ話をしに来るとの情報提供。関わり開始。
- ・本人は何度も同じ話をする物忘れ、車も運転している。長男は視力低下に伴い就労困難、次男は知的障害。
- ・物忘れあるが家事は本人と長男が行っている。
- ・次男は市内の障害デイサービス利用している。その施設職員と情報を共有したり状況を報告し合ったりした。
- ・民生委員とも情報共有。定期的に訪問し、必要時包括へ報告いただいた。

#### 【課題】

- ・本人の物忘れに対する支援。免許返納の検討。
- ・長男、次男の支援者の確認。
- ・地域との関わりがほとんどない。本人家族も希望していない。
- ・その他、全体的な課題の把握など。

### 支援の実施

- ・訪問を重ね、本人や家族に顔を覚えてもらう。  
→信頼関係構築。次男の支援者や民生委員とも情報共有していく。
- ・運転免許の返納を本人・家族と検討。  
→専門医の受診同行や免許センターとのやり取り。診断書を発行し返納になる。  
しかし本人は返納後もすぐ忘れ、理解できず。
- ・長男からの虐待が発覚。  
→包括で虐待対応。また、長男の就労支援でくらし安心SCと協働。
- ・本人の身体機能が徐々に低下。長男の介護負担。長男から2度目の虐待。  
→ケアマネを依頼。デイサービスやショートステイを調整してもらい、本人の居場所確保と長男の休息につながる。

## 事業報告の附属明細書

令和４年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

社会福祉法人東松島市社会福祉協議会

# 令和 5 年度 事業報告書

令和 5 年 5 月 発行

---



社会福祉法人 東松島市社会福祉協議会

〒981-0504 宮城県東松島市小松字上浮足 2 5 2 - 3

Tel 0225-83-2851 / Fax 0225-83-4561

E-mail [higasimatusima@dolphin.ocn.ne.jp](mailto:higasimatusima@dolphin.ocn.ne.jp)

URL <http://www.hmfukushi.jp>

---